

Panasonic

住宅用 太陽光発電システム
V2H蓄電システム

太陽光がつくる電気を
家じゅうに、電気自動車に。



〔EV接続時のご注意〕

接続可能な電気自動車は当社公表の
対応車種に限ります。

https://sumai.panasonic.jp/v2h_chikuden/eneplat/whitelist/



つくった電気でもらうしを守る。 新しいエネルギーライフへ。

自宅で電気をつくり、その電気でもらうしをいけたら、どんなに素敵でしょう。

家計の負担になる電気代を減らして「経済的」

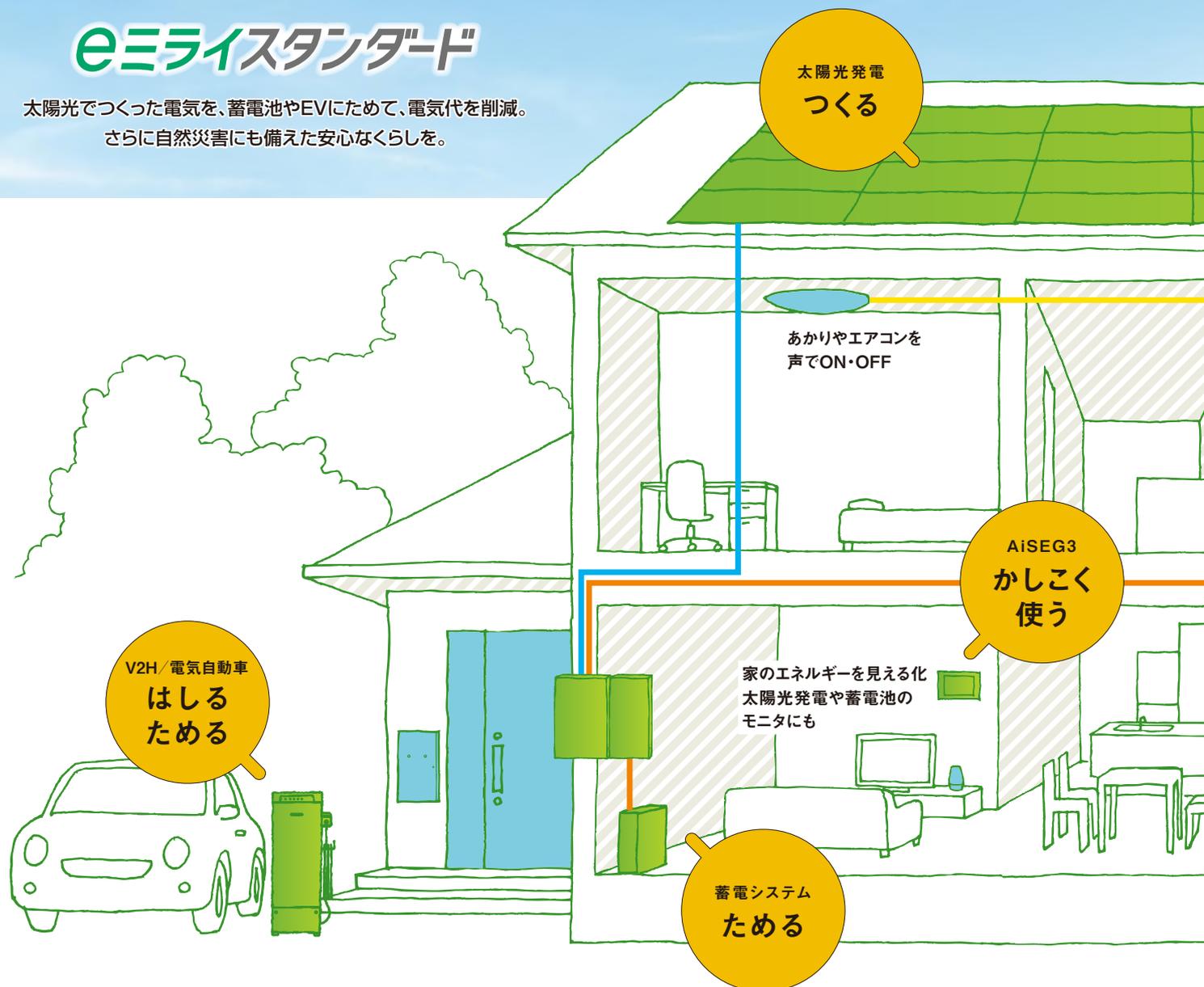
停電時になっても家族は「安心」

意識せずに「環境貢献」できる

新しいエネルギーライフをご提案します。

eミライスタンダード

太陽光でつくった電気を、蓄電池やEVにためて、電気代を削減。
さらに自然災害にも備えた安心な暮らしを。



INDEX

新しいエネルギーライフ 1

各商品の特長

太陽電池モジュール	
MODULUSブラックモデル	11
パワーコンディショナ	13
V2H蓄電システム eneplat	15
蓄電システム	27
蓄電システム スタンドアロンタイプ	37
e-block(可搬型バッテリー)	39
ホームエネルギーマネージメント AiSEG3	41
太陽光モニタ	44
[EV・PHEV充電用]充電器	45
太陽光発電システム+エコキュート	46

お役立ち情報

電気自動車用充電設備についての 基礎知識	47
お客様のお喜びの声	49
長期保証	51
安心してお使いいただくために	53
設置までの流れ/点検お知らせ機能	54
全国の発電量	55
太陽光発電システムQ&A	56
V2H蓄電システムQ&A	57
蓄電システムQ&A/ご注意	58
補助金・事業費等補助金情報と パッケージ型番	59
太陽光発電システム 関連情報	60

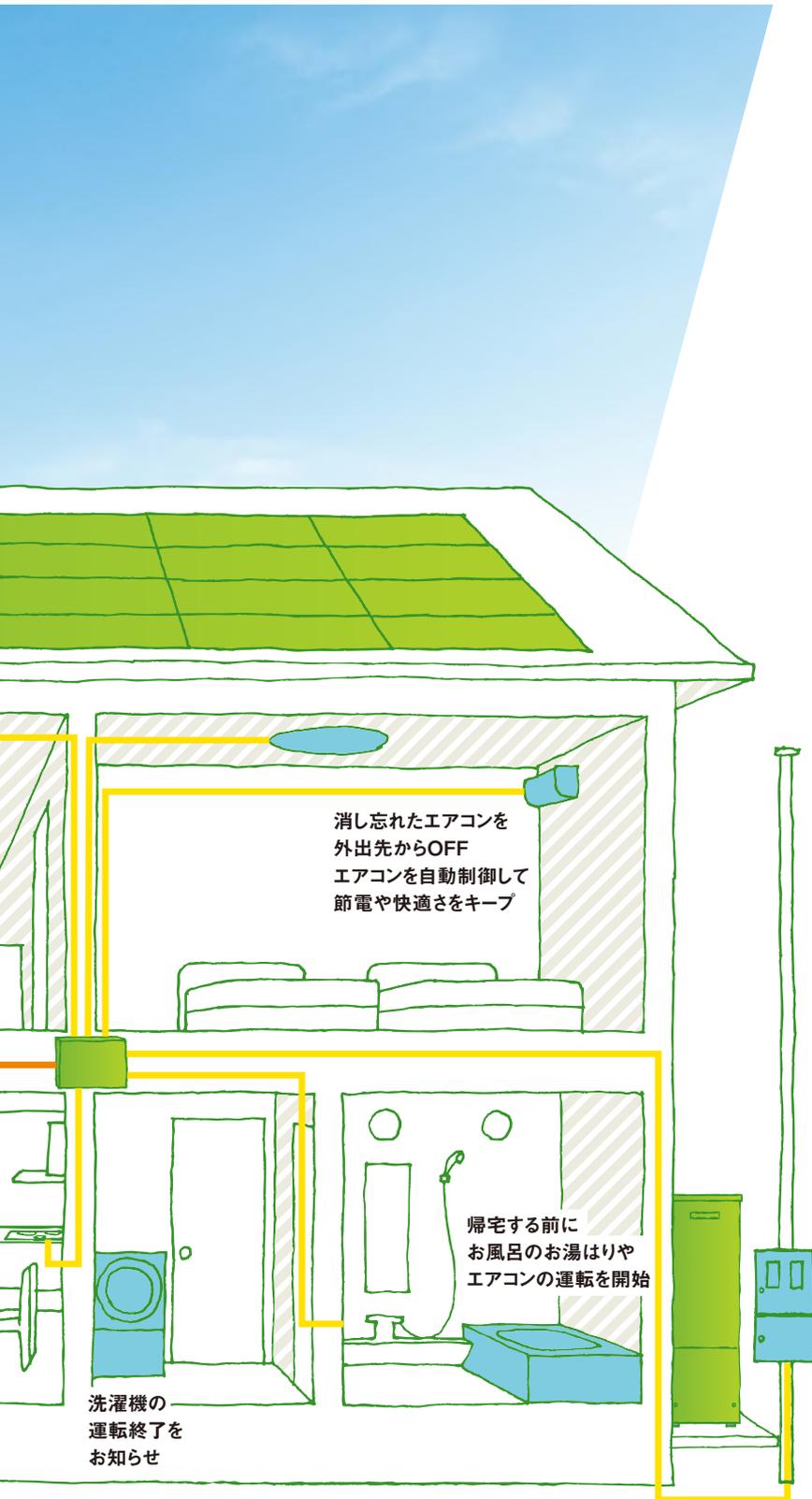
設置・施工

外つばII工法	61
システム構成図	64

商品仕様

太陽電池モジュール	
MODULUSブラックモデル/MODULUS	66
単結晶太陽電池モジュール/ 太陽電池モジュール[HIT]	67
パワーコンディショナ	68
一括制御リモコン	70
接続箱	71
太陽電池モジュール用ケーブル/ パワーコンディショナ専用オプション	72
V2H蓄電システム eneplat	73
[住宅用]創蓄連携システムS+(プラス)	77
V2H蓄電システム eneplat・ [住宅用]創蓄連携システム専用 電力切替ユニット/オプション品	79
[住宅用]創蓄連携システムR 専用オプション	80
[産業・住宅用]リチウムイオン蓄電システム スタンドアロンタイプ	81
塩害・重塩害地域への設置について	81
イーブロック(可搬型バッテリー)	82
AiSEG3/計測ユニット	83
太陽光モニタ/電力検出ユニット	84
接続範囲・通信用オプション	85
接続対応範囲目安	86
通信用専用ケーブル	87
ショールームのご紹介	89
ウェブサイトのご紹介	裏表紙

※「AiSEG3」は家庭用エネルギー管理システムの名称です。
 ※「HIT」「パワーステーション」「AiSEG3」「eneplat」
 「MODULUS」はパナソニックグループの登録商標です。



太陽光発電、蓄電池、電気自動車(V2H)で
クリーンエネルギーに
あふれた暮らしに近づきます。




太陽光発電

自宅で
クリーンな電気をつくります。



蓄電池

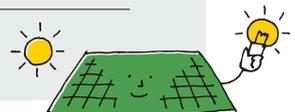
【太陽光発電】があれば

クリーンな電気をつくる	◎
電気代を減らす	△
停電時に電気を使える	△
ガソリン代を減らす	—



【太陽光発電】

クリーンな電気をつくる	◎
電気代を減らす	△
停電時に電気を使える	△
ガソリン代を減らす	—



V2Hとは

Vehicle(車) to Home(家)の略で、電気自動車(EV)やプラグインハイブリッド車(PHV)に搭載されているバッテリーで蓄えた電力を家庭で使用するシステムの総称です。V2H蓄電システム「eneplat」は、日中、太陽光発電で生み出した電力を蓄電池または電気自動車に蓄え、夜間などに住宅内へ放電できる自家消費機能を搭載しています。また、蓄電池または電気自動車に蓄えた電力を、停電時のバックアップ用電源として住宅内で活用することもできます。



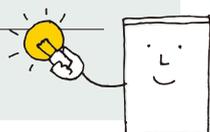
電気をためて
再生可能エネルギーを
自家消費し、停電時にも
活用します。



電気自動車(V2H)

充電した
電気を宅内で
利用できます。

【蓄電池】があれば



【太陽光発電】【蓄電池】【電気自動車(V2H)】があれば

クリーンな電気をつくる

電気代を減らす

停電時に電気が使える

ガソリン代を減らす



【太陽光発電】があれば



家庭で使う電気を “買う”から“つくる”に。

電気代の値上げが続いています。しかもその電気の多くは
石炭や液化天然ガスなどの化石燃料を燃やしてつくったもの。
地球環境のために再生可能エネルギーへの転換を急がなくてはなりません。
家庭では太陽光で電気を“つくる”暮らしを始めましょう。
家計の負担を減らすためにもおすすめします。

提案商品



太陽光発電
[→P.11]



パワーコンディショナ
[→P.13]

電気代は上昇傾向

■ 一世帯当たりの電気代の年間支出金額





太陽光発電は憧れのクリーンエネルギー生活への第一歩

太陽光発電は発電時に温室効果ガスを出さないクリーンなエネルギー。屋根に設置するだけで電気をつくれます。



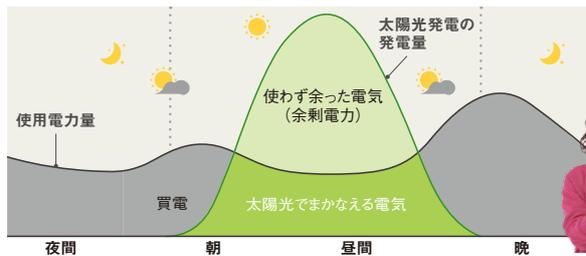
子どもたちに
いい環境を残したい



昼間の電気代をまかなって電気代節約

“買う”電気を減らして電気代を節約できます。使わずに余った電気は売電でき、家計の助けに。自宅で“つくる”分は電気代高騰の影響を受けないのもウレシイ。

※詳しくはP.18をご覧ください。

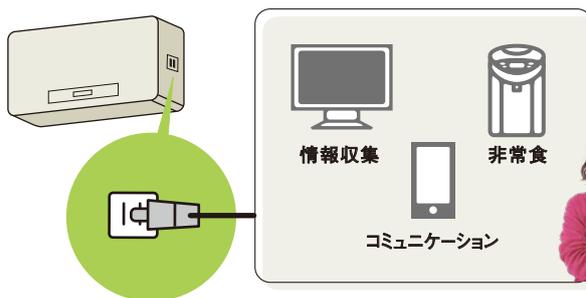


在宅ワークで昼間の
電気代が気になっていたの

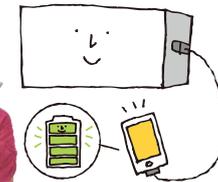


停電時にはスマートフォン充電などができる

昼間、太陽光で発電していれば、停電時もパワーコンディショナから電気をとることができます。情報収集や連絡手段の確保など、停電時もくらしをサポートします。



これは安心、
覚えておこう!

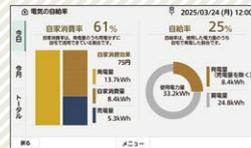


AiSEG3との連携で、すまいの「できたらいいな」を当たり前

発電状況や消費電力など
電気の流れがリアルタイムで表示

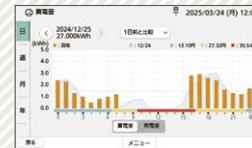


わが家の電力自給率がわかって
エコを実感できる



使った電気と発電した電気の割合がわかる

時間帯別の電気料金がわかるから、
かしこく電気を使える



時間帯ごとの電気料金単価を色で表示

MEMO

【太陽光発電】【蓄電池】があれば



クリーンな電気を「自家消費」。 電気代を減らし、停電時も安心。

電気代が高騰する一方、太陽光の余剰電力売電価格は徐々に下がっています。

そこでおすすめしたいのが、使わずに余った電気を売るのではなく、

蓄電池にためて使う「自家消費」。太陽光発電だけに比べて、買う電気を大幅に減らせます。

しかも停電時には電気をしっかり供給、自然災害の多い日本で頼もしい味方になります。

提案商品

太陽光発電
[→P.11]

V2H蓄電システム eneplat
[→P.15]

■各エリアの停電

2018年 北海道
胆振東部地震 停電……約**295**万戸

2016年
熊本地震 停電……最大約**47.6**万戸

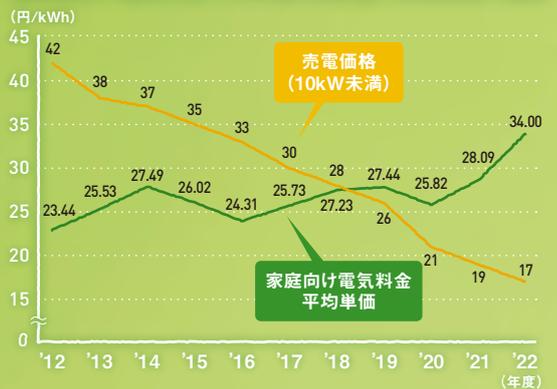
2011年
東日本大震災 停電……約**466**万戸

2019年
台風15号 停電……約**93.5**万戸

2018年
台風21号 停電……約**220**万戸

各電力会社発表資料より

■家庭向け電気料金平均単価と余剰電力買取価格の推移

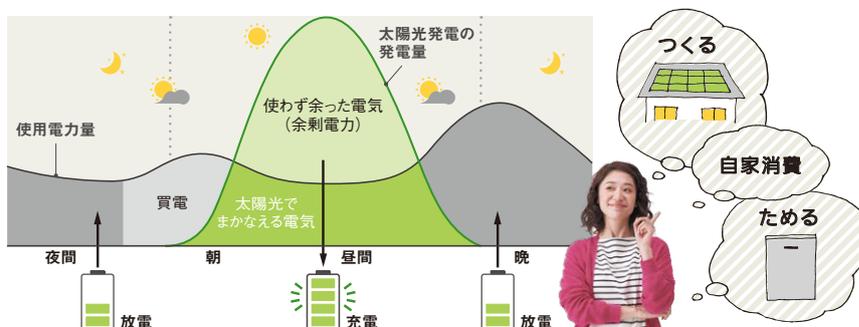


出典：経済産業省 資源エネルギー庁 日本のエネルギー 2023年度版、FIT・FIP制度より



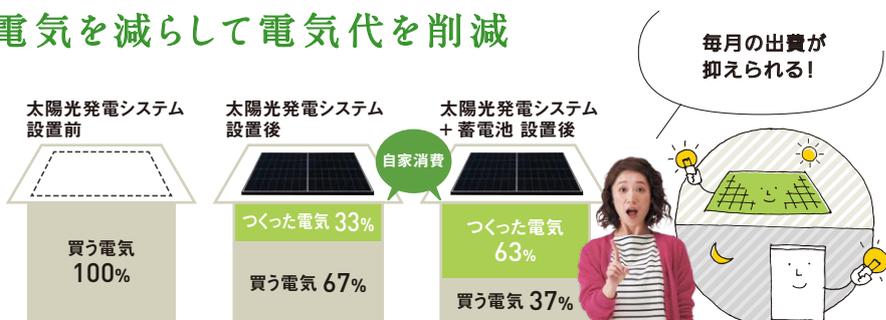
太陽光でつくった電気を蓄電池にためて「自家消費」

電気を“つくる”太陽光発電と、電気を“ためる”蓄電池。この2つを組み合わせると、太陽光の余った電気をためて夜間に利用でき、クリーンな電気を「自家消費」できます。



昼も夜も“買う”電気を減らして電気代を削減

太陽光で昼間に使う電気をまかない、夜間は蓄電池にためた電気を使う。朝も夜も太陽光でつくった電気を活用できるので、買う電気が減らせて経済的です。



※当社独自のシミュレーションソフト使用により算出。

不意に停電しても電気が使えて安心

太陽光でつくる電気で蓄電池にためた電気が使えるので、「室内が暗い」、「食事がつくれない」、「情報収集や連絡ができない」、そんな不安が解消できます。



※詳しくはP.20をご覧ください。

メ
セ
ン
ト

200V対応の蓄電池なら、
停電時にエアコンや
IHクッキングヒーターも使えます。

家庭の電気機器には、100Vで動くものと200Vで動くものがあります。200V対応の蓄電池を備えておくと、より多くの電気機器が使えます。

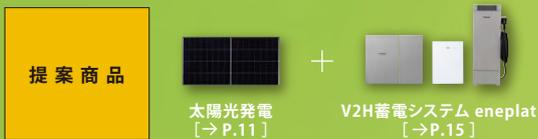


【太陽光発電】【蓄電池】【電気自動車(V2H)】があれば

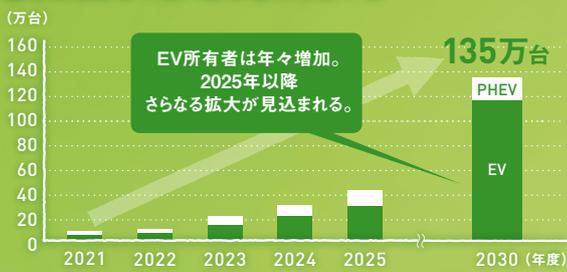


電気自動車を利用して クリーンエネルギー生活を。

これからの「カーボンニュートラル」時代、
ガソリンを燃やさずCO₂を排出しない電気自動車への乗り換えが進みます。
そして期待されている大きな役割が「V2H」、電気自動車から宅内への電気の供給です。
ふだんの「自家消費」にも、停電時の非常用電源にも利用できるので、
太陽光発電があればクリーンエネルギーをフルに活用する暮らしが実現。
蓄電池と連携して、より便利な電気自動車ライフを満喫することができます。



■電気自動車の国内新車販売台数予測



■V2Hを導入することで電気自動車の電力を宅内に給電可能





[EV接続時のご注意]

接続可能な電気自動車は当社公表の対応車種に限りです。



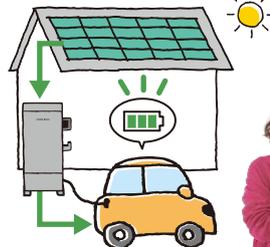
電気自動車は家で充電する時代へ

電気自動車の充電で家庭の電気使用量はますます増えることに。太陽光発電があれば、自宅で作った電気で充電できます。

電気代を抑えるために



太陽光で充電



電気代は増やしたくない!



電気自動車は「走る蓄電池」、V2Hならための電気を家の電気として利用できる

電気自動車に充電した電気は、車を走らせるだけでなく家の電気として利用できます。この住宅内に電気を供給する機能が「V2H」*です。

* Vehicle(車) to Home(家)の略

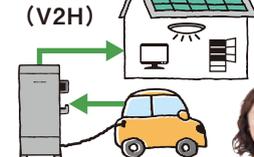
●走る



●ためる(充電)



●家で使う(V2H)



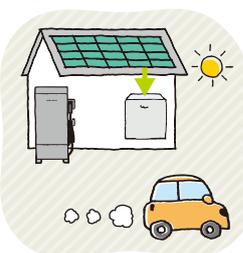
蓄電池として使えるんだ



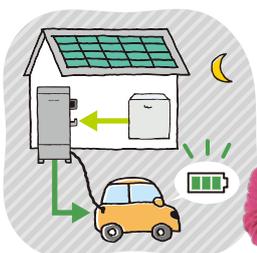
蓄電池があれば、電気自動車を通勤に使っても大丈夫

昼間、電気自動車を通勤などに利用する方も、蓄電池があれば安心。帰宅後に蓄電池から充電でき、翌日のお出かけをサポートします。

昼間お出かけしても



帰宅後に蓄電池で充電



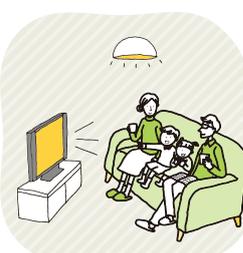
明日のお出かけもクリーンエネルギーで



クリーンエネルギーを「自家消費」、停電時には家じゅうをバックアップ

太陽光で作った電気を、ふだんは「自家消費」に、停電時は電源バックアップに。クリーンエネルギーをフルに活用する暮らしを実現します。

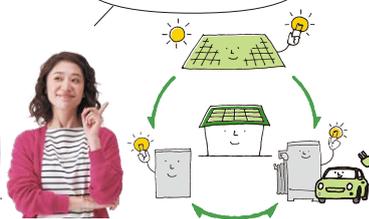
ふだんは「自家消費」に



停電時は電源バックアップに



クリーンエネルギーで自給自足の暮らしを目指したい



暑さに強くハイパワーなN型バックコンタクト太陽電池モジュール。

太陽電池モジュール

モデュラス

※

MODULUS ブラックモデル

モジュール出力
25年
保証(無償)

詳細はP.51をご覧ください。

※モジュールの語源で小さな単位

商品仕様についてはP.66をご覧ください。

商品ラインナップ

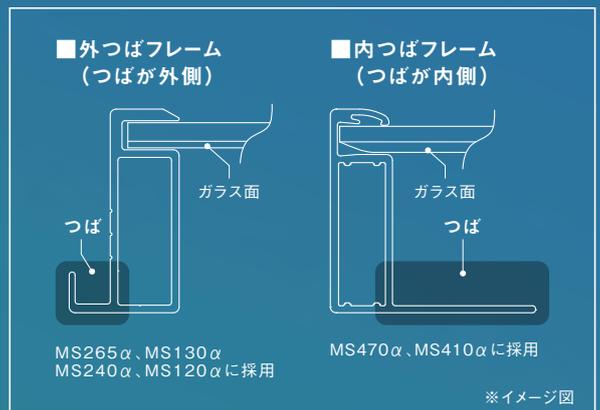
外つばII工法

MODULUS ブラックモデル	MODULUS ブラックモデル	MODULUS	MODULUS
			
外形寸法:幅1,542×奥行780×高さ35(mm) フレーム:外つば	外形寸法:幅810×奥行780×高さ35(mm) フレーム:外つば	外形寸法:幅1,542×奥行780×高さ35(mm) フレーム:外つば	外形寸法:幅810×奥行780×高さ35(mm) フレーム:外つば
NEW 2025年4月21日受注開始 標準タイプ MS265 ^α VBM265KJ01N 希望小売価格 205,700円(税抜187,000円)	NEW 2025年4月21日受注開始 ハーフタイプ MS130 ^α VBM130KJ02N 希望小売価格 107,800円(税抜98,000円)	在庫限定品 標準タイプ MS240 ^α VBM240FJ01N 希望小売価格 205,700円(税抜187,000円)	在庫限定品 ハーフタイプ MS120 ^α VBM120FJ02N 希望小売価格 88,000円(税抜80,000円)
モジュール変換効率※1 22.0%	モジュール変換効率※1 20.6%	モジュール変換効率※1 20.0%	モジュール変換効率※1 19.0%
公称最大出力※2 265w	公称最大出力※2 130w	公称最大出力※2 240w	公称最大出力※2 120w

現地調達架台専用^{※3}(取付架台は当社商品ではございません)

MODULUS ブラックモデル	MODULUS
	
外形寸法:幅1,762×奥行1,134×高さ35(mm) フレーム:内つば	外形寸法:幅1,722×奥行1,134×高さ35(mm) フレーム:内つば
NEW 2025年4月21日受注開始 大型タイプ MS470 ^α VBM470KJ03N 希望小売価格 352,000円(税抜320,000円)	在庫限定品 大型タイプ MS410 ^α VBM410FJ03N 希望小売価格 351,780円(税抜319,800円)
モジュール変換効率※1 23.5%	モジュール変換効率※1 21.0%
公称最大出力※2 470w	公称最大出力※2 410w

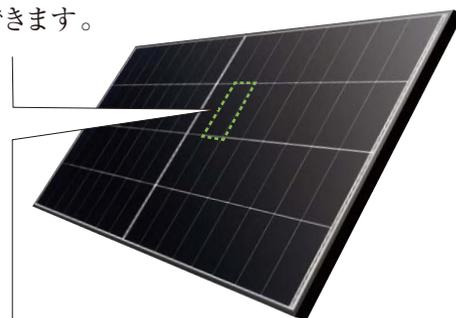
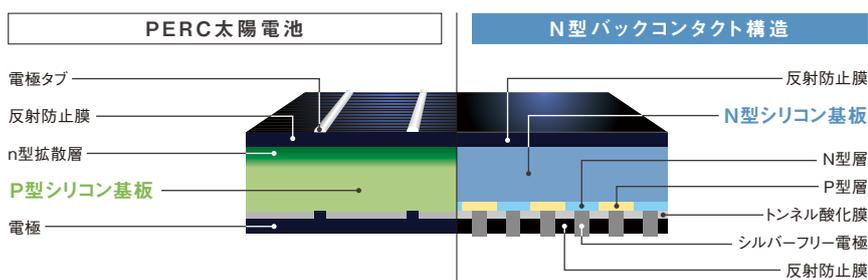
フレーム構造



※1.太陽電池モジュールの変換効率(%)は $\frac{\text{モジュール公称最大出力(W)} \times 100}{\text{モジュール面積(m}^2\text{)} \times 1,000\text{W/m}^2}$ の計算式を用いて算出し、小数点第2位を四捨五入しています。変換効率とは、太陽エネルギーの何%を電気エネルギーとして取り出せるかを表す指標です。※2.公称最大出力の数値は、JIS C8918(またはJIS C8990)で規定するAM1.5、放射照度1,000W/m²、モジュール温度25℃での値です。※3.MS470^α、MS410^αは、外つばII工法では、設置できません。※4.出力温度係数とは、太陽電池モジュールは、温度が上昇すると変換効率が低下するため、出力が低下します。その低下度合いを表した指数が出力温度係数です。MS240^α、MS120^α、MS410^αの出力温度係数は-0.33%/℃になります。いずれも第3者評価機関にて測定した結果です。※5.標準タイプMS240^α、ハーフタイプMS120^α、大型タイプMS410^α。※6.太陽電池モジュール「HIT[®]」の出力温度係数は-0.258%/℃。※7.MS265^αとMS240^αの当社発電量シミュレーションを用いた全国県庁所在地(47ヶ所)での平均発電量で比較。※8.【建物条件】●寸法8,480×7,570mm ●スレート屋根 ●勾配4.5寸 ●ケラバ控え300mmの場合。※9.【建物条件】●寸法8,480×4,240mm ●スレート屋根 ●勾配4.5寸 ●ケラバ控え300mmの場合。※【ご注意】産業用の場合、MS470^α、MS265^α、MS130^α、MS410^α、MS240^α、MS120^αは受注生産品になります。

高出力を生み出す技術採用

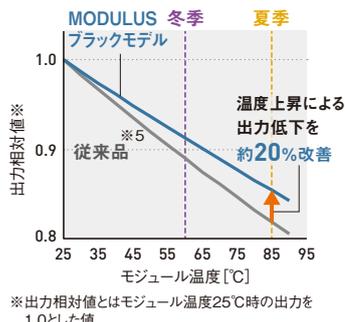
N型バックコンタクト構造により、従来のP型太陽電池よりキャリア（電気）が移動しやすく、受光面に電極タブ（配線）がないことで多くの光を取りこみ、効率よく発電できます。



暑さに強くハイパワー

出力温度係数 $-0.26\%/^{\circ}\text{C}$ ^{*4}により、発電性能が低下する夏場でもしっかり発電

太陽電池モジュールは温度が上がると出力が低下する特性があります。MODULUSブラックモデルは従来品^{*5}と比べ、高温時の出力低下が少ないことが特長です。太陽電池モジュール『HIT[®]』と同等レベル^{*6}の出力温度係数 $-0.26\%/^{\circ}\text{C}$ ^{*4}により、従来品^{*5}に対しモジュール温度の上昇による出力の低下を約20%改善します。その効果により推定年間発電量は従来品^{*5}と比較して11%超アップします。^{*7}



すっきりデザイン

受光面の配線を裏面に集約することでスッキリとした外観を実現
受光面にある配線と電極を全て裏面に配置することで、スッキリとした外観を実現。

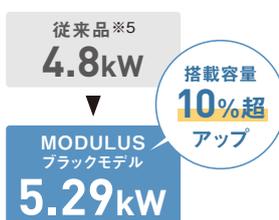
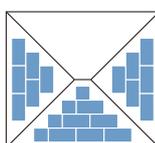


N型バックコンタクト方式で従来品^{*5}に比べ、モジュール公称最大出力^{*2}が最大14%超アップ

従来品^{*5}と比べ、N型バックコンタクト方式により公称最大出力^{*2}が最大14%超アップします。また大型タイプは、工場等の多くの枚数が設置可能な大規模屋根から、陸屋根や切妻、片流れ等の屋根への設置に適し、また組み合わせ可能な標準タイプとハーフタイプは、寄棟や複合屋根等の屋根への設置に適しており、いずれも限られた屋根面積を有効活用することができます。

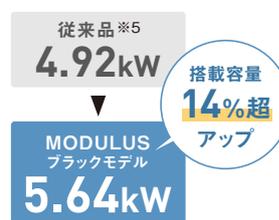
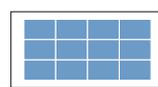
■搭載容量比較

標準タイプ×18枚、ハーフタイプ×4枚 搭載の場合^{*8}



■搭載容量比較

大型タイプ×12枚 搭載の場合^{*9}

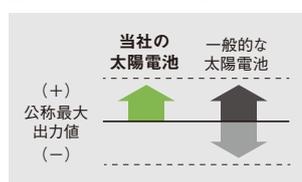


こだわりの品質

出力はすべて公称最大出力以上。

太陽電池の実際の出力は表示（公称最大出力）に対してプラスマイナスの幅が認められています。当社は完成した太陽電池モジュールを1枚1枚チェックし、表示以上の出力の商品だけを出荷しています。

■出力はすべて公称値以上



N型バックコンタクト方式について

- N型とは、シリコン単結晶ウェハの電気が流れる仕組みを表す言葉であり、当社の太陽電池モジュールHIT[®]でも採用していた技術です。P型単結晶ウェハと比較して高効率化が期待できます。
- バックコンタクト方式とは、太陽電池モジュールの受光面側の配線・電極をなくし、太陽光の取り込み量を従来方式より増加させることで発電量をさらに向上させることができるセル化技術です。同技術により太陽電池モジュールにかかる部分影による発電量低下を低減できることも特長とされています。また、従来方式のように配線に屈曲部がないため、屋外環境での熱伸縮による金属疲労や、風・雪からの曲げストレスによるセルへの負荷が軽減し、長期使用におけるリスク軽減が期待できます。

つくった電気から「使う」電気への変換が高性能。

パワーコンディショナ

機器瑕疵
15年
保証(無償)

詳細はP.51をご覧ください。

商品仕様についてはP.68,P.69,P.70をご覧ください。

商品ラインアップ

屋内屋外兼用

〔マルチストリング型(接続箱一体型)〕

小型軽量で設置自由度が広がります。



一般・耐塩害仕様
特定計量対応 ※1
新連系要件対応 ※2

4.4kWタイプ
VBPC244GM3T
希望小売価格
554,400円
(税抜504,000円)

一般仕様

4.4kWタイプ
VBPC244GM2
希望小売価格
491,700円
(税抜447,000円)

耐塩害仕様

4.4kWタイプ
VBPC244GM2S
希望小売価格
517,000円
(税抜470,000円)

一般・耐塩害仕様
特定計量対応 ※1
新連系要件対応 ※2

5.5kWタイプ
VBPC255GM3T
希望小売価格
657,800円
(税抜598,000円)

耐塩害仕様
特定計量対応 ※1
新連系要件対応 ※2

5.5kWタイプ
VBPC255GM3H
希望小売価格
712,800円
(税抜648,000円)

一般仕様

5.5kWタイプ
VBPC255GM2
希望小売価格
581,900円
(税抜529,000円)

耐塩害仕様

5.5kWタイプ
VBPC255GM2S
希望小売価格
607,200円
(税抜552,000円)

電力変換効率 **96.5%** ※3 (力率0.95時)

屋内用

〔集中型〕

洗面所・脱衣所に
設置可能なタイプを
ラインアップ。



一般仕様
特定計量対応 ※1
新連系要件対応 ※2

3.0kWタイプ
VBPC230NC3
希望小売価格
334,400円
(税抜304,000円)

一般仕様
特定計量対応 ※1
新連系要件対応 ※2

4.0kWタイプ
VBPC240NC3
希望小売価格
414,700円
(税抜377,000円)

一般仕様
特定計量対応 ※1
新連系要件対応 ※2

5.5kWタイプ
VBPC255NC3
希望小売価格
519,200円
(税抜472,000円)

電力変換効率
96.5% ※3 (力率0.95時)

屋外用

〔集中型(接続箱一体型)〕

住宅や50kW未満の
低圧連系システム向け
にも幅広く対応。



一般仕様
5.5kWタイプ
VBPC255GS2
希望小売価格
556,600円
(税抜506,000円)

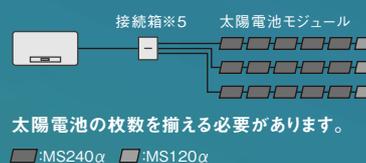
耐塩害仕様
5.5kWタイプ
VBPC255GS2S
希望小売価格
581,900円
(税抜529,000円)

電力変換効率
96% ※3 (力率0.95時)

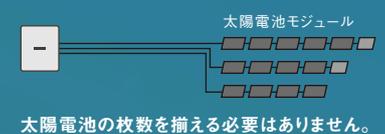
パワーコンディショナの 「集中型」「マルチストリング型」とは？

「集中型」は複数の回路を一括してMPPT制御※4を行うのに対し「マルチストリング型」は各回路毎にMPPT制御を行います。機器にかかるコストを最小にできる集中型と設置自由度が広がるマルチストリング型。屋根の形状やお客様のニーズに合ったタイプをお選びください。

■集中型パワーコンディショナ(例)



■マルチストリング型パワーコンディショナ(例)



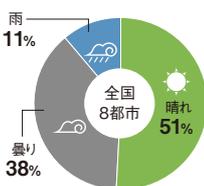
※1. 特定計量制度とは、家庭等の分散リソースを活用した新たな取引等に限り、特例計量器の計量値を使用することができる制度です。詳しくは資源エネルギー庁HP等でご確認ください。 ※2. 2025年4月の系統連系技術要件対応(並列時許容周波数の設定、力率可変機能) ※3. JIS C 8961に基づく効率測定方法による定格負荷効率を示します。 ※4. MPPT制御: 太陽電池で作られた電力の最大出力を取り込む制御 Maximum Power Point Tracking(最大出力点追従)制御。 ※5. 屋外用集中型パワーコンディショナは接続箱がパワーコンディショナ本体に内蔵されています。

パナソニックのパワーコンディショナの特長

光の弱い曇りの日でも高い効率で変換。

■「曇りの日」「雨の日」は、なんと、1年の約半分!

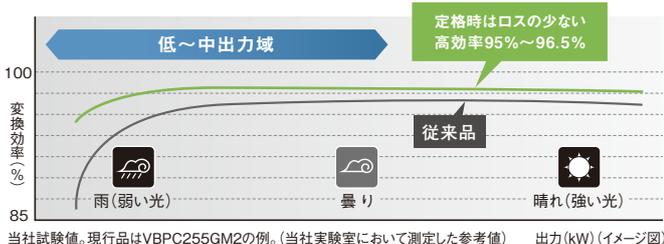
●年間の天気割合



1年の中で一日中快晴の日は限られています。約半分を占める日射量の少ない時もパナソニックのパワーコンディショナは高い変換効率で変換します。

2013年1月～12月
全国8都市の気象データの平均(気象庁調べより)

■弱い光の時も太陽電池が発電した電気をムダにしません。



当社試験値。現行品はVBPC255GM2の例。(当社実験室において測定した参考値)

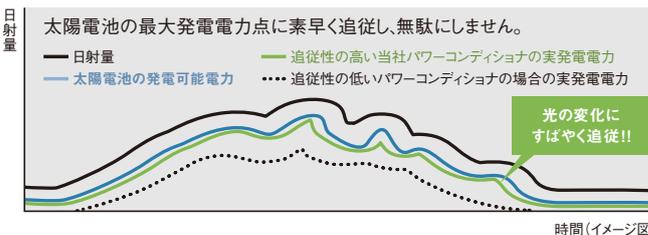
日射量に変化しても、すばやく高い効率で変換。

■雲などで変化する太陽電池からの出力をロスの少ない最適なポイントですばやく取り込みます。

●弱い光が強くなった場合

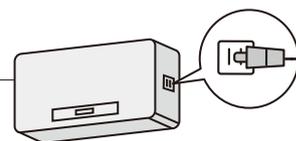


■日射量に変化しても追従性の高いMPPT制御※3により多くの発電量を得ることができます。



停電時にくらしをサポートします

いざというとき、太陽光で発電していればパワーコンディショナから電気を取ること※6ができます。



【情報収集】

テレビ・ラジオなどの家電製品の使用に。最新の情報を的確につかむことができます。※7



【コミュニケーション】

携帯電話やポータブルバッテリーなどの充電に。通信手段を確保できます。



【非常食】

お湯を沸かし、暖かい食べ物や飲み物を作ることができます。



停電時に自動で自立運転に切り替わる「連系自立自動切替※8」機能搭載 操作不要でより安心に

対象機種：屋内用集中型パワーコンディショナ(品番:VBPC230NC3、VBPC240NC3、VBPC255NC3)、屋外用集中型パワーコンディショナ(品番:VBPC255GS2、VBPC255GS2S)、
屋内屋外用マルチストリング型パワーコンディショナ(品番:VBPC244GM3T、VBPC244GM2、VBPC244GM2S、VBPC255GM3T、VBPC255GM3H、VBPC255GM2、VBPC255GM2S)



※6.1500Wが上限です。屋内用パワーコンディショナはコンセントを搭載しています。コンセントの位置は機種によって異なります。屋外用パワーコンディショナの場合は、自立運転コンセントを屋内に設置できます。配線工事が必要ですのでパワーコンディショナを設置する際、工事店にご相談ください。※7.テレビ視聴にはブースタ等の周辺機器にも電源が必要な場合があります。※8.自動切替には、予め設定が必要です。

太陽光でつくった電気をためて使って動かして、自家消費の暮らし方へ

V2H蓄電システム eneplat

商品ラインアップ

住宅用 V2H蓄電システム eneplat 電気自動車の購入に備えて、将来の暮らしに合わせて太陽光発電システムの電気を有効活用

住宅用 V2H蓄電システム eneplat Archi Design ※電力切替ユニットは対象外

蓄電容量 **6.4kWh/6.7kWh/12.8kWh/13.1kWh/13.4kWh/V2Hシステム**

蓄電容量：6.4kWhの場合



パワーステーション ネットリモコン 電力切替ユニット

選べる、増やせる



蓄電池用コンバータ 蓄電池ユニット

蓄電容量：6.7kWhの場合



パワーステーション ネットリモコン 電力切替ユニット

選べる、増やせる



蓄電池用コンバータ 蓄電池ユニット

蓄電容量：12.8kWhの場合



パワーステーション ネットリモコン 電力切替ユニット

選べる、増やせる



蓄電池用コンバータ 蓄電池ユニット

受注生産品

パワーステーション(6.0kW・一般/耐塩) LJRE32C
蓄電池用コンバータ(6.4kWh屋側蓄電池用・一般/耐塩) LJDC302C
リチウムイオン蓄電池ユニット(6.4kWh・屋側・一般/耐塩) LJB2364C
電力切替ユニット(60Aタイプ)単相3線用 LJTS1601K
希望小売価格 **3,924,800円** (税抜3,568,000円)

受注生産品

パワーステーション(6.0kW・一般/耐塩) LJRE32C
蓄電池用コンバータ(6.7kWh屋内蓄電池用・一般/耐塩) LJDB302C
リチウムイオン蓄電池ユニット(6.7kWh・屋内) LJB1367C
電力切替ユニット(60Aタイプ)単相3線用 LJTS1601K
希望小売価格 **3,869,800円** (税抜3,518,000円)

受注生産品

パワーステーション(6.0kW・一般/耐塩) LJRE32C
蓄電池用コンバータ(6.4kWh屋側蓄電池用・一般/耐塩) LJDC302C(2台)
リチウムイオン蓄電池ユニット(6.4kWh・屋側・一般/耐塩) LJB2364C(2台)
電力切替ユニット(60Aタイプ)単相3線用 LJTS1601K
希望小売価格 **6,476,800円** (税抜5,888,000円)



停電時出力 使える電気 (6.4kWhの場合)	100/200V 最大 約 3,000w ※2	停電時出力 使える電気 (6.7kWhの場合)	100/200V 最大 約 3,000w ※2	停電時出力 使える電気 (12.8kWhの場合)	100/200V 最大 約 6,000w ※3
※4 停電時に使える時間 消費電力 (約200Wの場合)	約 18時間以上 ※5	※4 停電時に使える時間 消費電力 (約200Wの場合)	約 19時間以上 ※5	※4 停電時に使える時間 消費電力 (約200Wの場合)	約 36時間以上 ※5



コンセント
充電



平常時
太陽光連携



停電時
太陽光連携



平常時
電気自動車連携



停電時
電気自動車連携

※1.詳細はP.51をご確認ください。 ※2.定格出力電力(自立時)は3kVA。 ※3.定格出力電力(自立時)は6kVA。 ※4.[消費電力200Wの機器の想定]冷蔵庫約30W×1台、LED照明約35W×2台、液晶テレビ約26W×1台、携帯電話充電約7.5W×4台、扇風機約40W×1台 ※5.初期満充電時、太陽光発電システムが発電していない場合。蓄電システムの出力の場合、動作を保証するものではありません。



[EV接続時のご注意]

接続可能な電気自動車は当社公表の対応車種に限りです。

https://sumai.panasonic.jp/v2h_chikuden/eneplat/whitelist/



商品仕様についてはP.73,P.74をご覧ください。
リチウムイオン蓄電システムのご注意について、P.90をご覧ください。

したい方に最適



V2Hシステムの場合



パワーステーション ネットリモコン 電力切替ユニット

後から増やせる



V2Hスタンド

蓄電容量：6.7kWh + V2Hスタンドの場合



パワーステーション ネットリモコン 電力切替ユニット

選べる、増やせる



蓄電池用コンバータ 蓄電池ユニット V2Hスタンド

蓄電容量：12.8kWh + V2Hスタンドの場合



パワーステーション ネットリモコン 電力切替ユニット

選べる、増やせる



蓄電池用コンバータ 蓄電池ユニット V2Hスタンド

受注生産品

パワーステーション(6.0kW・一般/耐塩) LJRE32C
V2Hスタンド(6.0kW・一般/耐塩) LJV2671C
電力切替ユニット(60Aタイプ)単相3線用 LJTS1601K
希望小売価格 **3,132,800円**(税抜2,848,000円)

受注生産品

パワーステーション(6.0kW・一般/耐塩) LJRE32C
蓄電池用コンバータ(6.7kWh屋内蓄電池用・一般/耐塩) LJDB302C
リチウムイオン蓄電池ユニット(6.7kWh・屋内) LJB1367C
V2Hスタンド(6.0kW・一般/耐塩) LJV2671C
電力切替ユニット(60Aタイプ)単相3線用 LJTS1601K
希望小売価格 **5,629,800円**(税抜5,118,000円)

受注生産品

パワーステーション(6.0kW・一般/耐塩) LJRE32C
蓄電池用コンバータ(6.4kWh屋側蓄電池用・一般/耐塩) LJDC302C(2台)
リチウムイオン蓄電池ユニット(6.4kWh・屋側・一般/耐塩) LJB2364C(2台)
V2Hスタンド(6.0kW・一般/耐塩) LJV2671C
電力切替ユニット(60Aタイプ)単相3線用 LJTS1601K
希望小売価格 **8,236,800円**(税抜7,488,000円)



停電時出力 使える電気 (V2Hスタンドの場合)	100/200V 最大 約 6,000w ※3	停電時出力 使える電気 (6.7kWhの場合)	100/200V 最大 約 6,000w ※3	停電時出力 使える電気 (12.8kWhの場合)	100/200V 最大 約 6,000w ※3
※4 停電時に使える時間 消費電力 (約200Wの場合)	電気自動車の 蓄電容量により異なる	※4 停電時に使える時間 消費電力 (約200Wの場合)	約 19時間以上 ※5 (電気自動車の蓄電池容量は 加味していません)	※4 停電時に使える時間 消費電力 (約200Wの場合)	約 36時間以上 ※5 (電気自動車の蓄電池容量は 加味していません)



コンセント
充電



平常時
太陽光連携



停電時
太陽光連携



平常時
電気自動車連携



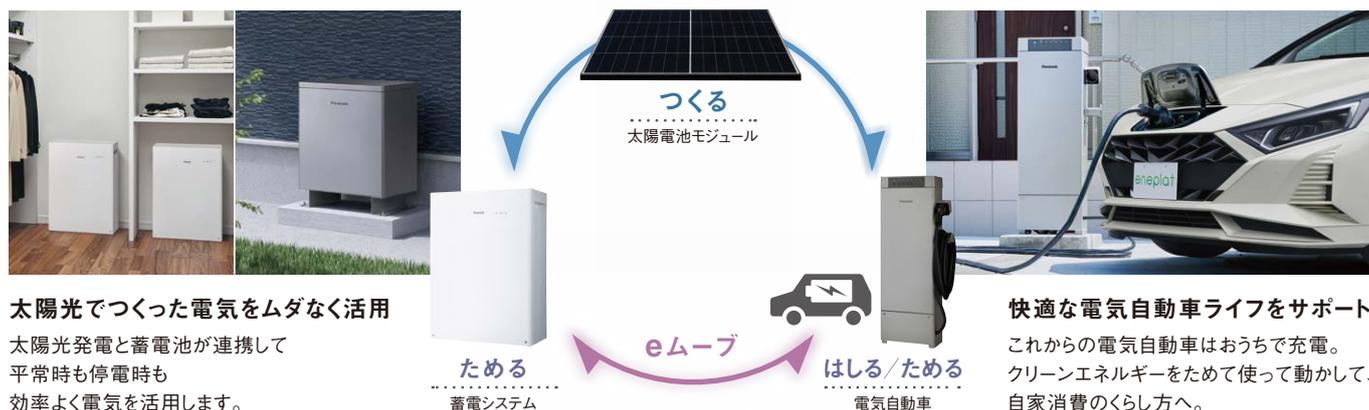
停電時
電気自動車連携

Archi Design この商品は、パナソニックのデザイン思想Archi Designに基づいて設計されています。

掲載価格は希望小売価格です。工事費は含まれておりません。

V2H蓄電システム eneplat

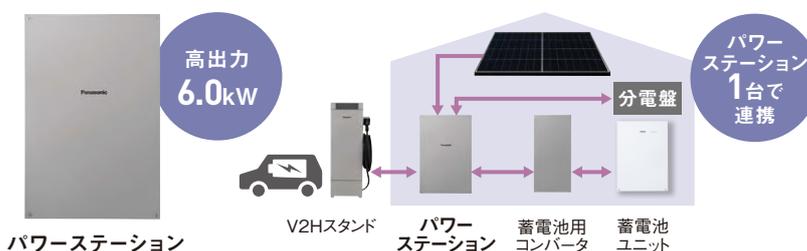
eneplatは太陽光発電、蓄電池、電気自動車が連携して、
平常時は自家消費を向上させ、停電時はいつもの暮らしをサポート。



連系出力6.0kW、自立出力6.0kVA 太陽光発電、蓄電池ユニット、電気自動車を連携。

高出力6.0kWで太陽光でつくった電気を
たっぷり使えます。
太陽光発電、蓄電池、電気自動車との連携も
パワーステーション1台で対応可能です。

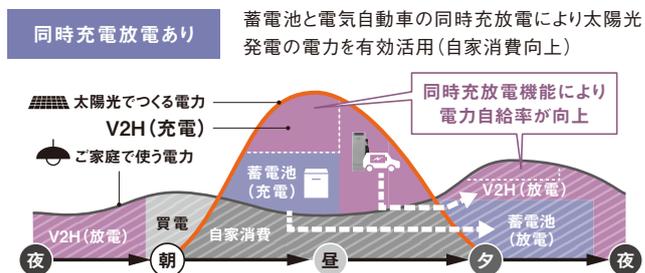
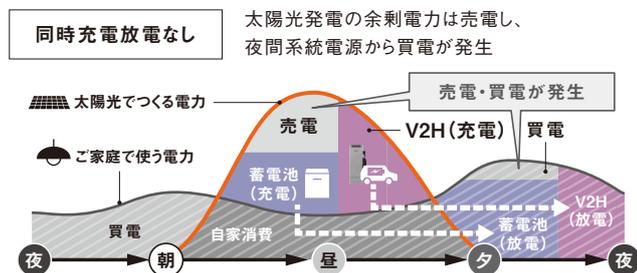
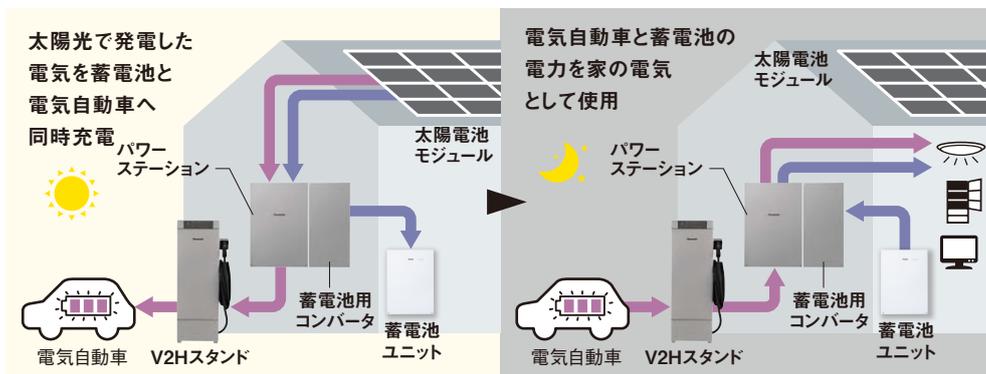
*「パワーステーション」はパナソニックグループの登録商標です。



業界初^{*1} 電気自動車と蓄電池を同時充放電、自家消費を促進。

太陽光で発電した電力の
余った電気を蓄電池と
電気自動車に同時充電可能。
より多くの太陽光の電気を
有効活用します。

*1. 国内の住宅用DC連携タイプV2H蓄電システムの
2022年11月25日時点で発売済みの商品において
(2022年11月25日時点 当社調べ)





[EV接続時のご注意]

接続可能な電気自動車は当社公表の対応車種に限りです。

https://sumai.panasonic.jp/v2h_chikuden/eneplat/whitelist/

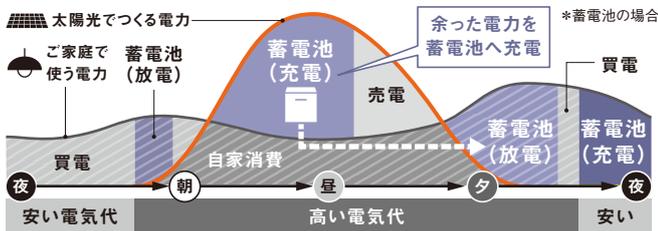


蓄電池・電気自動車を有効活用できる3つの運転モード

蓄電池・電気自動車を有効活用できる3つの運転モードを搭載し、ライフスタイルにあった電気の使い方をサポートします。

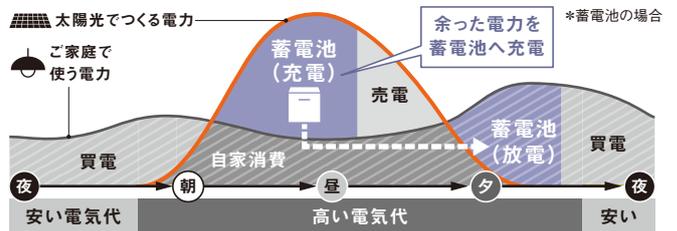
■自家消費モード(充電時間設定あり)^{※2}

太陽光の余剰電力を自家消費。さらに安価な深夜電力^{※3}を充電し、光熱費削減をサポートします。



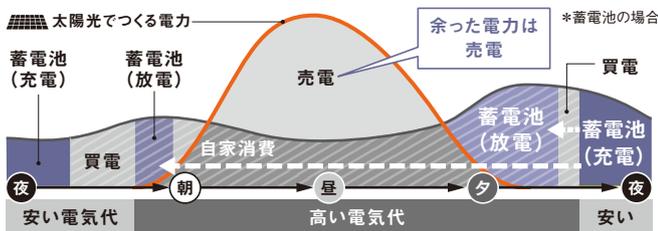
■自家消費モード(充電時間設定なし)

太陽光の余剰電力を最大限活用し、電力会社からの買う電力を抑制します。

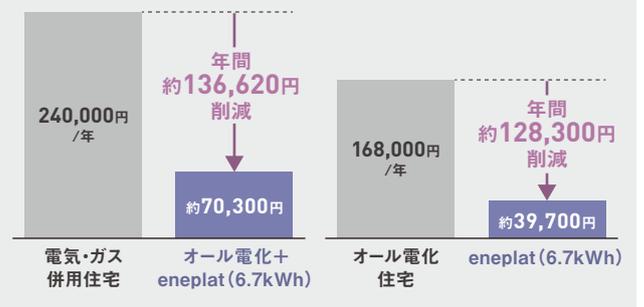


■タイマーモード

安価な深夜電力^{※3}を充電し、朝晩の電気代の高い時間帯に放電、「買電料金の抑制」や「ピーク電力の抑制」につながります。太陽光で発電した電力を売電したい方、安い深夜電力^{※3}を活用したい方に。



自家消費モードでの光熱費削減効果^{※4}



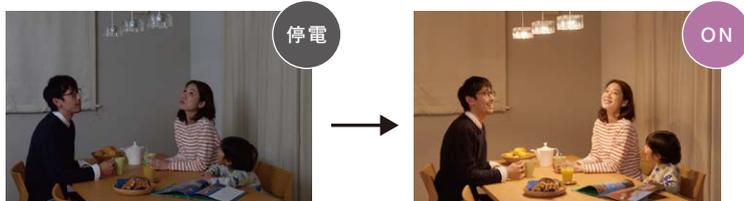
平常時の蓄電池・電気自動車の充放電について

- 蓄電池・電気自動車に充電した電気は売電できません。●太陽光が売電中には蓄電池・電気自動車からの放電は行いません。●蓄電池・電気自動車の放電により使用電力をまかなう場合も、蓄電池・電気自動車からの売電防止のために常に0.1kW前後程度の買電が発生します。(L1、L2両相のセンサーとも買電状態である必要があります)●蓄電池・電気自動車が余剰電力で充電する場合も、0.1kW程度の買電が発生する場合があります。●太陽光発電システムの余剰買取契約専用です。全量買い取り契約はできません。●停止中でも蓄電池・電気自動車は電力を消費しています。平常時、設定値を下回った場合、設定値を上回るように充電を行うため買電が発生する場合があります。

^{※2}運転モード設定時、放電下限設定・充電上限設定・充放電時間帯などの設定を行います。充電時間帯は電気料金が安い深夜時間帯などに設定することができます。蓄電池充電上限設定値は放電下限設定値に合わせて設定可能な範囲が異なります。
^{※3}電力単価はご契約の電力会社にご確認ください。
^{※4}当社光熱費シミュレーションソフト「エネピタ2024 Ver4.0版」により算出された値であり、保証値ではありません。(2025年2月現在)＜試算条件＞●太陽光発電システム容量240W×20枚=4.8kW、大阪地区、方位：真南、傾斜：30度 ●再生可能エネルギー買取価格：16円/kWh ●V2H蓄電システムeneplat：蓄電容量6.7kWh、自家消費モード ●ガス併用住宅の光熱費は電気代月平均：12,000円、ガス代：月平均8,000円で計算。●オール電化住宅の光熱費は電気代：月平均14,000円 ●光熱費の条件 関西電力・従量電灯A、大阪ガス

停電時も自動で給電。

「自動切換」に設定すれば、停電時に使用したい機器に自動で給電。



注)電気自動車のバッテリーから放電を行うには、充放電コネクタが繋がれロックされている必要があります。

充電・給電方法

夜に蓄電池・電気自動車の電気を使っても、つぎの日の昼間には太陽光でつくった電気を利用して再び充電。太陽光がしっかり発電していると、蓄電池・電気自動車の電気が数日間にわたって使えます。

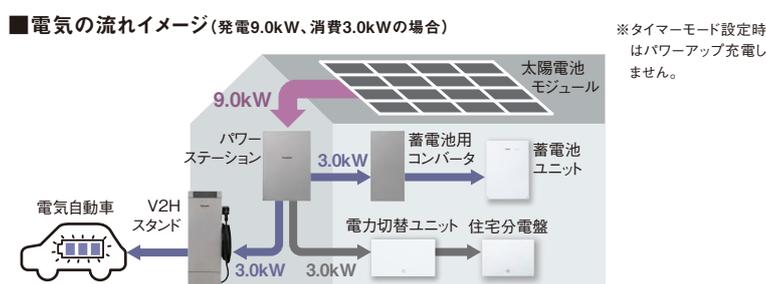
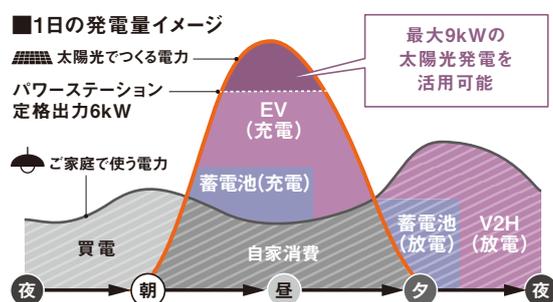


V2H蓄電システム

V2H蓄電システム eneplat

パワーアップ充電で定格出力以上(最大9kW)発電した場合でも、蓄電池・電気自動車へ充電可能。

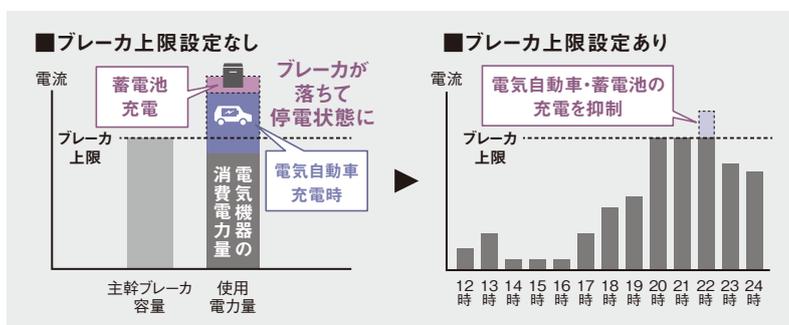
太陽光発電システムの場合、パワーステーションの定格出力を超えた場合、発電量を抑制されていましたが、eneplatはパワーステーションの定格出力を超えた太陽光発電の抑制は行わずに、蓄電池・電気自動車へ充電可能。より多くの太陽光発電を有効活用できます。



ブレーカ電流上限設定で電気自動車ライフを快適に。

電気自動車の充電により消費電力が増え、ご家庭の主幹ブレーカ容量をオーバーするとブレーカが落ちてしまい、停電状態になってしまう場合があります。V2H蓄電システム eneplatはご家庭の主幹ブレーカ容量、契約容量を超えないように電気自動車・蓄電池への充電電力を制御^{※1}し、ブレーカの遮断を防止します。

※1.ご家庭の主幹ブレーカ容量・契約電力を事前に設定が必要です。

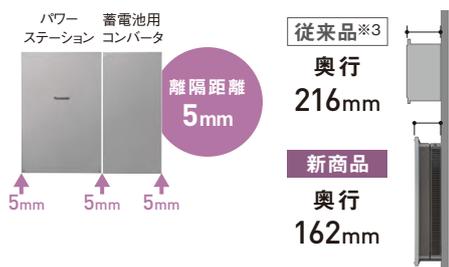


小さな面積に設置可能、しかもスマートな薄型。

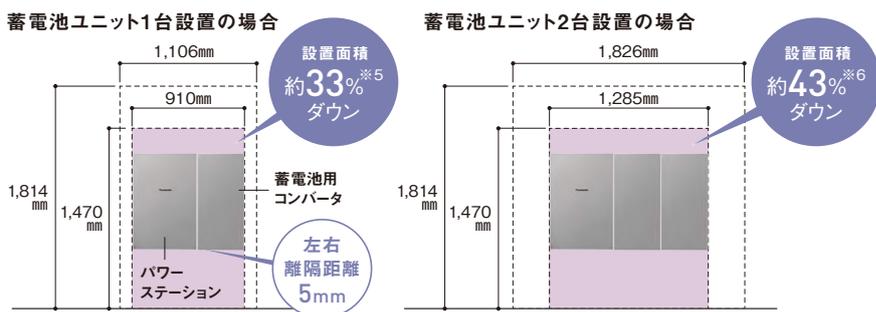
奥行サイズを従来^{※2}より約25%削減、左右の離隔距離を5mmにし、省スペースでの設置を可能にしました。

■省スペース

縦長さ、意匠性を合わせたデザイン



■必要な離隔距離を含めた設置面積^{※4}(従来品^{※2}との比較)



※2.創蓄連携システムS+との比較。※3.パワーステーションS+(本体) ※4.住宅外壁の強度や構造によっては、上記の設置面積とならない場合があります。※5.パワーステーションS+(本体)1台、蓄電池用コンバータ1台設置した場合の比較。※6.パワーステーションS+(本体)1台、蓄電池用コンバータ2台、200Vトランスユニットを設置した場合の比較。



[EV接続時のご注意]

接続可能な電気自動車は当社公表の対応車種に限りです。

https://sumai.panasonic.jp/v2h_chikuden/eneplat/whitelist/



太陽電池モジュール最大搭載容量もアップ。

従来品 ^{※7}	太陽電池モジュール最大搭載容量 9.0kW	▶	新商品	太陽電池モジュール最大搭載容量 12.0kW	※7.パワーステーション(品番:LJRE31B) ※太陽電池モジュールの電流・電圧によって、実現できる最大容量が異なります。 ※直並列選定表を確認をお願いします。
-------------------	------------------------------	---	-----	-------------------------------	---

全回路に対応した100V/200Vを標準搭載、業界トップクラス^{※8} 停電時自立出力最大6.0kVA^{※9}

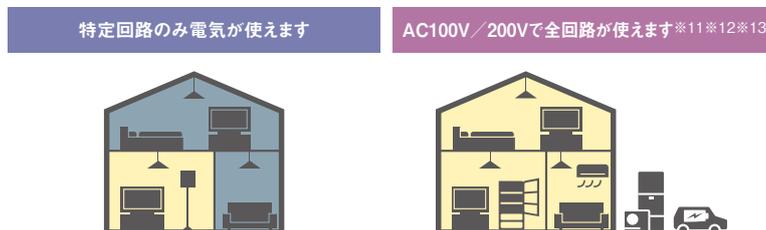
停電時もエコキュート、IHクッキングヒーター、エアコンが使える200Vに対応。従来品^{※10}よりパワーアップした最大6.0kVA^{※9}まで対応。



※8.国内の単相タイプの蓄電システムの定格自立出力において(2024年11月29日時点 当社調べ) ※9.蓄電池ユニット(6.4kWh・屋側・一般/耐塩)(6.4kWh・屋側・耐重塩)(6.7kWh・屋内)2台、または、V2Hスタンド設置時。●停電時、同時に使用可能な電力は合計6.0kVAまで。バックアップ回路のご使用機器全体の消費電力が自立出力より大きい場合は運転を停止します。●エコキュートなど自動運転する機器をバックアップする場合は、夜間などに蓄電池残量がなくなり、パワーステーションが自立運転を停止する場合があります。導入前に機器の自動運転を休止する操作が可能かご確認ください。●当社製エコキュートに関しては自立運転時に動作する事を確認しています。停電時に他の機器の使用を優先する場合は自動運転を休止してください。休止中にお湯を沸かす場合は休止設定を解除し手動で沸かしてください。※10.創蓄連携システムS+の蓄電池2台構成との比較。 ※「エコキュート」は関西電力(株)の登録商標です。

停電時の電気の使用方によって特定回路、全回路が選択可能。

停電中でも確認可能。



停電中でも電気の使用可能時間などの確認が可能。

①残量(%) + 使用可能時間表示
②残量10%でお知らせ

※電力切替ユニットについて詳しくはP.36をご覧ください。
※11.分電盤の主幹ブレーカーに合わせた電力切替ユニットを設置してください。[100A以下]電力切替ユニット(100Aタイプ)品番:LJTS1A01 [60A以下]電力切替ユニット(60Aタイプ)品番:LJTS1601K。 ※12.停電時のご使用機器全体の消費電力がシステムの自立出力より大きい場合は運転を停止します。 ※13.蓄電池・電気自動車がない(または蓄電残量がない)構成で全回路バックアップする場合、太陽光の発電状況により停電時に使える電気が異なるため、消費電力量にはご注意ください。電気機器をご利用ください。日射状況や天候により太陽光の発電量が不安定になると、ご使用機器全体の消費電力が、自立出力より大きくなり運転停止を繰り返す場合があります。

■蓄電システム 蓄電容量/充放電電力一覧

蓄電容量	蓄電池なし	6.4kWh	6.7kWh	12.8kWh	13.1kWh	13.4kWh
パワーステーション				1台		
蓄電池用コンバータ	—	1台		2台		
蓄電池ユニット	6.4kWh・屋側	—	1台	2台	1台	—
	6.7kWh・屋内	—	1台	—	1台	2台
平常時(連系運転)	放電電力 ^{※14}	—	3.0kW	3.0kW	6.0kW	6.0kW
	充電電力 ^{※15}	—	3.0kW	2.0kW ^{※16}	6.0kW	5.0kW ^{※16}
停電時自立運転 電力切替ユニット(単相2線用) または自立専用コンセント(100V)	2.0kVA	3.0kVA ^{※18}				
停電時自立運転電力切替ユニット(単相3線用)	2.0kVA	3.0kVA	3.0kVA	6.0kVA ^{※17}	6.0kVA ^{※17}	6.0kVA ^{※17}

■V2H蓄電システム 蓄電容量/充放電電力一覧 [電気自動車(EV)接続時の値です]

蓄電容量	蓄電池なし	6.4kWh	6.7kWh	12.8kWh	13.1kWh	13.4kWh
パワーステーション				1台		
V2Hスタンド				1台		
蓄電池用コンバータ	—	1台		2台		
蓄電池ユニット	6.4kWh・屋側	—	1台	2台	1台	—
	6.7kWh・屋内	—	1台	—	1台	2台
平常時(連系運転)	放電電力 ^{※14}	6.0kW	6.0kW	6.0kW	6.0kW	6.0kW
	充電電力 ^{※15}	6.0kW	9.0kW	8.0kW ^{※16}	12.0kW	11.0kW ^{※16}
停電時自立運転 電力切替ユニット(単相2線用) または自立専用コンセント(100V)	3.0kVA ^{※18}					
停電時自立運転電力切替ユニット(単相3線用)	6.0kVA ^{※17}					

※14.交流電力は商用電源(平常時)とバックアップ回路(非常時)に対する数値です。ネットリモコンの画面では表示されません。 ※15.太陽光発電電力と系統電力を合わせた場合。 ※16.蓄電池ユニット(6.7kWh)は充電時、定常的には約2.0kW、特定温度帯においては、最大3.0kWになります。 ※17.EV接続の有無を問わず片相3kVA、両相6kVA。ただし、EV未接続の場合は太陽光、蓄電池から利用できる出力に制限されます。 ※18.自立専用コンセントを片相のみに接続する場合を想定。尚、自立専用ブレーカ20Aが1台の場合は2kVAに制限されます。両相(L1側・L2側の両方)から自立出力を取り出す場合には分電盤もしくは中性線欠相保護機能付きブレーカをご使用ください。その際、放電電力は「電力切替ユニット単相3線用」の値となります。

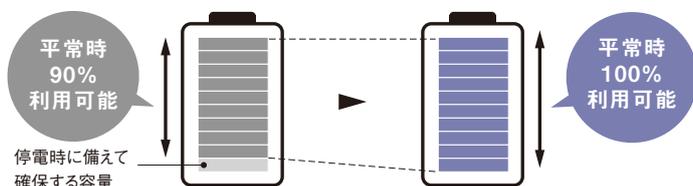
V2H蓄電システム eneplat

高容量でコンパクトな蓄電池ユニットで屋内でも屋側でも豊富なラインアップ。

従来品^{※1}より蓄電容量・初期実効容量^{※2}アップにより自家消費率向上^{※3}、電気代削減効果約1.0万円／年^{※4}

■初期設定下限値(6.4kWh・屋側の場合)

従来品 品番:LJB2263	新商品 品番:LJB2364C
蓄電容量:6.3kWh 初期実効容量:4.3kWh	蓄電容量:6.4kWh 初期実効容量:5.3kWh



「初期実効容量」は通常時に実際に使える電池容量。初期実効容量の値が大きければ、太陽光をより多く蓄電し、電気製品を長く動かして、自家消費に有効です!

※1.従来品蓄電池ユニット(6.3kWh・屋側)(品番:LJB2263)と比較した場合。
 ※2.初期実効容量:平常時に宅内で利用可能な電力量。※3.太陽電池容量4.8kW積載、年間太陽光発電量5,620kWhで試算。※4.初期実効容量【5.3kWh(新商品:LJB2364C)-4.6kWh(従来品:LJB2263)】×365日×40.69円(東京電力スタンダードS)2023年12月時点)＝10,396円。当社試算によるシミュレーション値であり保証値ではありません。自家消費向上による売電収入の減少は加味しておりません。太陽光の発電状況、電力消費量等によっては、削減効果が下回る場合があります。



2台
組み合わせれば
最大
13.4kWh
蓄電池ユニット2台でも、
すっきり設置可能です。

くらしや設備に合わせて多彩なバリエーションの蓄電容量が選択可能。

蓄電池ユニット

(6.7kWh屋内、6.4kWh屋側)を組み合わせることで、ライフプランに合わせ、最適な容量を選べます。

蓄電池なし	蓄電池ユニット 6.4kWh(屋側)×1台	蓄電池ユニット 6.7kWh×1台	蓄電池ユニット 6.4kWh (屋側)×2台	蓄電池ユニット 6.7kWh×1台/ 6.4kWh(屋側)×1台	蓄電池ユニット 6.7kWh×2台
蓄電容量	6.4kWh	6.7kWh	12.8kWh	13.1kWh	13.4kWh
自立出力	2.0kVA	3.0kVA	3.0kVA	6.0kVA	6.0kVA

長期保証にも無償で対応、安心をお届け。

新ラインアップ^{※5}の蓄電池ユニットは、15年保証(無償)^{※6}です。より安心、安全にご活用いただけます。



蓄電池ユニット保証

保証期間内に製造上の不具合が発見された場合、ならびに蓄電容量が規定値を下回った場合、無償で修理対応いたします。



機器瑕疵・容量15年保証(無償)

対象製品
蓄電池ユニット6.7kWh(屋内)(品番:LJB1367C)
蓄電池ユニット6.4kWh(屋側)(品番:LJB2364C、LJBH364C)

※5.2024年7月発売V2H蓄電システムeneplat
 ※6.詳細はP.51をご確認ください。



[EV接続時のご注意]

接続可能な電気自動車は当社公表の対応車種に限りです。

https://sumai.panasonic.jp/v2h_chikuden/eneplat/whitelist/



停電時、一日の機器使用時間パターン(初期満充電時)

[使用パターン共通注意事項]

●満充電時、太陽光発電システムが発電していない場合。V2H蓄電システムからの出力の場合、動作を保证するものではありません。●停電時に使用できる機器の動作時間については、各製品カタログ値などを基に計算したものであり、動作を保证するものではありません。また同時に使用できる機器は、各機器の仕様や使用状況によって異なり、各機器の消費電力の合計が自立時定格出力以下でも動作しない場合があります。●接続機器の力率、V2H蓄電システム内機器(蓄電システムの自己消費電力等)を加味しています。使用時間は機器の消費電力により異なります。●接続できない機器もあります。詳しくはP.90をご覧ください。

■ 蓄電容量:6.7kWhの場合

機器	停電時の使用例	台数	消費電力	時間					合計
				0時	6時	12時	18時	24時	
照明	LED照明シーリングライト	1台	35W		▶ 2時間		▶ 5時間		7時間
	冷蔵庫(450L)	1台	30W	▶ 24時間					24時間
食事	炊飯器(5合)	1台	1080W				▶ 30分		30分
	電気ケトル	1台	1200W		▶ 6分				6分
	電子レンジ	1台	1200W			▶ 6分			6分
	IHクッキングヒーター※7	1台	2000W				▶ 15分		15分
情報収集	32型液晶テレビ	1台	26W		▶ 3時間	▶ 2時間	▶ 3時間		8時間
	スマートフォン充電	2台	8W	▶ 3時間					3時間
	ルーター	1台	15W	▶ 24時間					24時間
快適性	扇風機	1台	40W				▶ 3時間		3時間
	エアコン(夏)200V※8	1台	750W				▶ 1時間		1時間

●接続できる機器は蓄電容量6.7kWhの場合、合計3.0kVA以内。

■ 蓄電容量:13.4kWhの場合

機器	停電時の使用例	台数	消費電力	時間					合計
				0時	6時	12時	18時	24時	
照明	LED照明シーリングライト	1台	35W		▶ 2時間		▶ 5時間		7時間
	冷蔵庫(450L)	1台	30W	▶ 24時間					24時間
食事	炊飯器(5合)	1台	1080W				▶ 30分		30分
	電気ケトル	1台	1200W		▶ 6分				6分
	電子レンジ	1台	1200W			▶ 12分			12分
	IHクッキングヒーター※7	1台	2000W				▶ 15分		15分
情報収集	32型液晶テレビ	1台	26W		▶ 4時間	▶ 3時間	▶ 3時間		10時間
	スマートフォン充電	2台	8W	▶ 3時間					3時間
	ルーター	1台	15W	▶ 24時間					24時間
快適性	扇風機	1台	40W				▶ 3時間		3時間
	エアコン(夏)200V※8	1台	750W			▶ 5時間			5時間
	エコキュート(370L)※7	1台	1080W				▶ 1時間		1時間

●接続できる機器は蓄電容量13.4kWhの場合、合計6.0kVA以内。

※7.当社製品に関しては自立運転時に動作する事を確認しています。※8.200Vエアコンには、消費電力が大きな動作(特に急速暖房など)があります。動作によっては、パワーステーションは自立運転を停止することがあります。

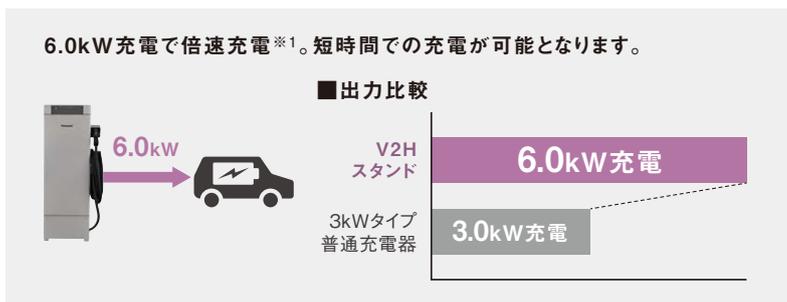
V2H蓄電システム eneplat

電気自動車への充電は最大入力6.0kW、スピード充電。

最大6.0kWで充電が可能なので、充電待ち時間を短縮。

●配線設計や現在の電源容量の余裕状況により、電力契約の見直しが必要になる場合があります。

※1.当社従来品の3.0kWタイプ普通充電器で充電した場合との最大電力の比較。

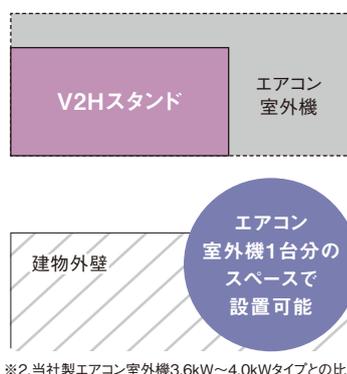


コンパクトなV2Hスタンドで駐車スペースを有効に活用可能。

■V2Hスタンド寸法図



■当社製エアコン室外機との比較※2 (上面から見た図)



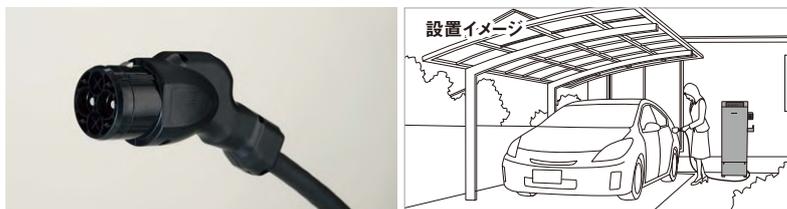
充放電ケーブルの取り出し箇所を左右いずれかから選択可能※3。

住宅レイアウトや電気自動車の充電口に対して、利用しやすい場所に設置が可能。



充放電コネクタを車に差し込み、V2Hスタンドの運転操作により充電ができます。

V2Hスタンド本体に「充放電ケーブル」を装備しているので、車載ケーブルを取り出す必要がありません。

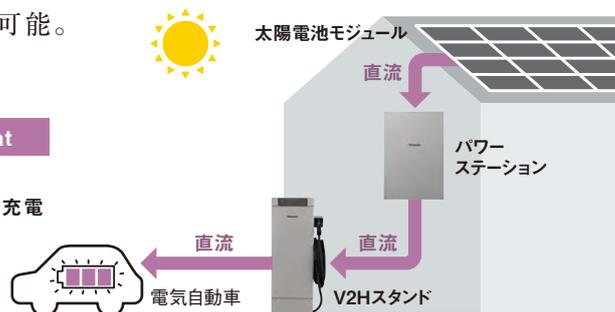


太陽光でつくる電気(直流)をそのまま充電でき効率的。

太陽光でつくった電気は直流(DC)で電気自動車に直接充電可能。効率よく充電できるので、さらに自家消費に貢献します。

一般的なV2Hシステム
太陽光の電気を直流から交流に変換して充電するので変換ロスが発生

V2H蓄電システム eneplat
太陽光の電気を直流のまま電気自動車へ充電するので効率よく充電





[EV接続時のご注意]

接続可能な電気自動車は当社公表の対応車種に限りです。

https://sumai.panasonic.jp/v2h_chikuden/eneplat/whitelist/

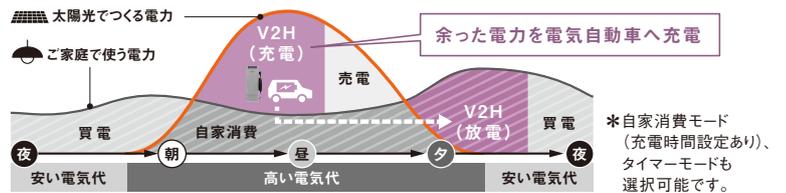


充放電出力最大6.0kW 太陽光の余った電気をたっぷり充電、自家消費をサポート。

日中に電気自動車が自宅にあれば、太陽光でつくった電気を電気自動車に蓄えておき夜間に使用できるので、電力会社から買う電気を減らすことができます。さらに電気自動車に蓄えた電気は家庭内でも使うことができるので、自家消費に貢献します。

■自家消費モード(充電時間設定なし)

環境にやさしい生活をおくるため、太陽光の余剰電力を最大限活用できます。



電気自動車を非常用電源として活用すれば、停電時も安心。

停電時自立出力 最大6.0kVA*4

停電時もエコキュート、IHクッキングヒーター、エアコンが使える200Vに対応。最大6.0kVA*4まで対応。

停電時でも電気自動車が家があれば

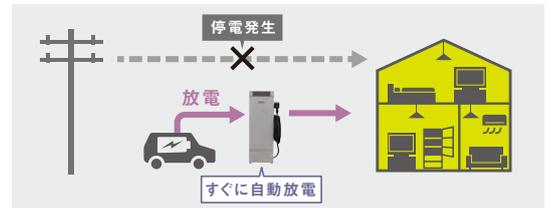


*4.●停電時、同時に使用可能な電力は合計6.0kVAまで。バックアップ回路のご使用機器全体の消費電力が自立出力より大きい場合は運転を停止します。●エコキュートなど自動運転する機器をバックアップする場合は、夜間などに蓄電池残量がなくなり、パワーステーションが自立運転を停止する場合があります。導入前に機器の自動運転を休止する操作が可能かご確認ください。

停電時には自動で放電。

停電発生時、電気自動車に充放電コネクタが接続されている、かつ自動切替になっていれば、電気自動車から自動で放電開始します。

V2Hスタンド 対象品番:LJRE32C、LJRE3HC、LJRE31B、LJRE32B



*自動で自立運転を行う際は、予めネットリモコンで自動切り替えに設定が必要です。

■ V2Hシステム(電気自動車60kWh)の場合

下記の機器使用が約4日間可能

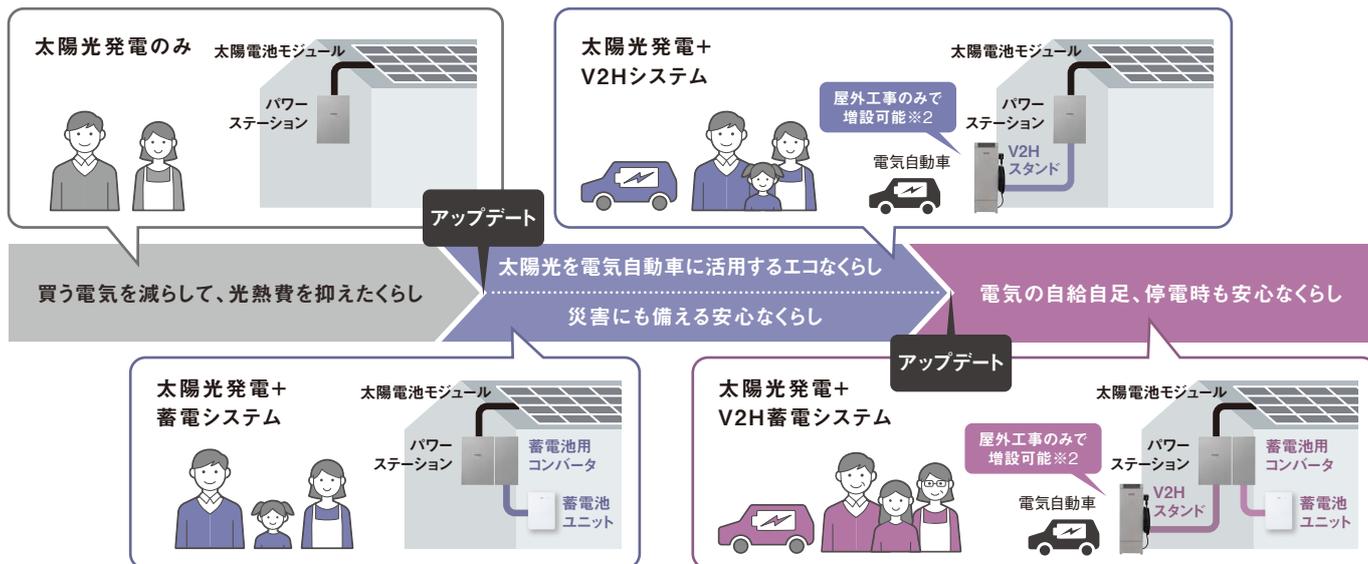
	停電時の使用例	台数	消費電力	時間					合計
				0時	6時	12時	18時	24時	
照明	LED照明シーリングライト	1台	35W		2時間			5時間	7時間
	冷蔵庫(450L)	1台	30W	24時間					24時間
	炊飯器(5合)	1台	1080W				30分		30分
	電気ケトル	1台	1200W		6分				6分
	電子レンジ	1台	1200W			12分			12分
	IHクッキングヒーター*5	1台	2000W				15分		15分
食事	32型液晶テレビ	1台	26W		4時間	3時間	3時間		10時間
	スマートフォン充電	2台	8W	3時間					3時間
	ルーター	1台	15W	24時間					24時間
情報収集	扇風機	1台	40W				3時間		3時間
	エアコン(夏)200V*6	1台	750W			2時間半			2時間半
	エコキュート(370L)*5	1台	1080W				1時間		1時間

●接続できる機器はV2Hシステム(電気自動車60kWh)の場合、合計6.0kVA以内。●電気自動車の消費電力を一定倍加味していますが、消費電力量はお客様の使い方や車種によって異なります。消費電力量が大きい場合は停電時に使える機器の時間が少なくなる場合があります。

*5.当社製品に関しては自立運転時に動作する事を確認しています。*6.200Vエアコンには、消費電力が大きい動作(特に急速暖房など)があります。動作によっては、パワーステーションは自立運転を停止することがあります。

V2H蓄電システム eneplat

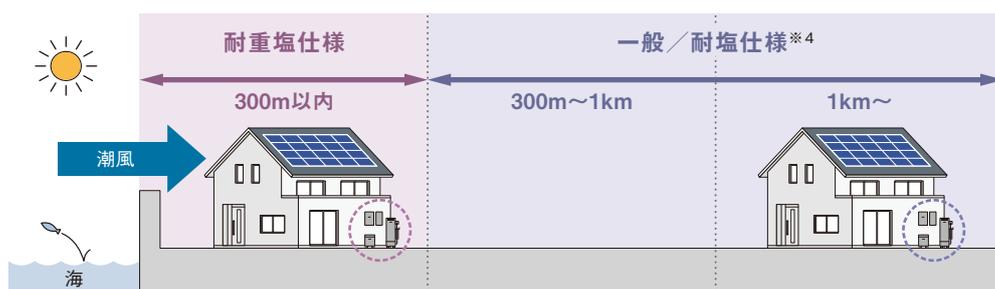
後から屋内外の配線無で蓄電池ユニットやV2Hスタンドの増設が可能。^{※1}



※1.V2H蓄電システムeneplatのパワーステーション(6.0kW・一般/耐塩)(品番:LJRE32C)、パワーステーション(6.0kW・耐重塩)(品番:LJRE3HC)に対応の蓄電池ユニット、ならびにV2Hスタンドの後付けにおいては、現行商品または同等品を2034年7月まで販売予定です。パワーステーション(6.0kW・一般仕様)(品番:LJRE31B)、パワーステーション(6.0kW・耐塩仕様)(品番:LJRE32B)に対応の蓄電池ユニットならびにV2Hスタンドの後付けについては現行商品または同等品を2033年3月まで販売予定です。また、接続可能な蓄電池ユニット、V2Hスタンドはパナソニック製指定商品に限ります。※2.初期購入時に「eneplat」パワーステーションと電力切替ユニットを設置している場合。また、パワーステーション同梱のネットリモコンの設定変更は必要です。

塩害耐性の向上により海岸からの距離300m以内に設置可能。^{※3}

沖縄・内海・離島などの地域において潮風が直接かかる場所でも設置可能。



※3.耐重塩仕様に限る。(対象機器:LJRE3HC、LJDB30HC、LJDC30HC、LJBH364C、LJVH671C) ※4.内海または外洋の場合。沖縄・離島の場合は、海岸から300m~1kmの距離に一般/耐塩仕様を設置は出来ません。

新設はもちろん既設物件にも対応。

新設・既設にかかわらず、さまざまな太陽電池モジュールとも接続できます^{※5}

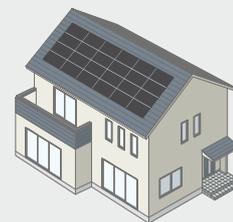
パワーコンディショナは約10年が交換の目安。その機会に蓄電池・V2Hスタンド設置のご検討を。既設の太陽電池モジュール^{※5}をそのまま利用できます。

※5.他社製太陽電池モジュールは接続できない場合があります。

■新築・既築によらず新しく他社太陽電池モジュールと組合せて設置をお考えの方に^{※5}



■太陽光発電設置済の方に(当社システム、他社システム^{※5}にかかわらず)





[EV接続時のご注意]

接続可能な電気自動車は当社公表の対応車種に限りです。

https://sumai.panasonic.jp/v2h_chikuden/eneplat/whitelist/



既設パワーコンディショナを残してシステムを増設可能。

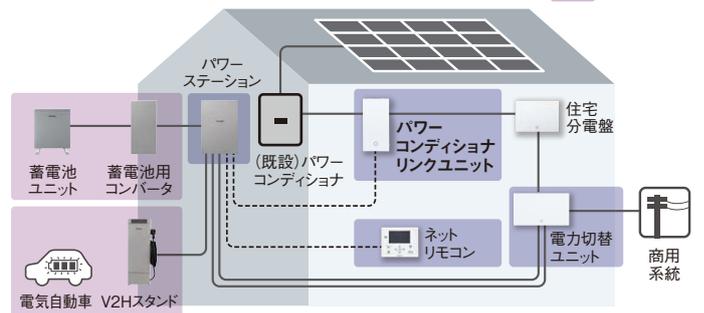
パワーコンディショナリンクユニットで既設太陽光発電と接続し、平常時に加えて停電時も既設太陽光の電気を有効活用します。

- パワーコンディショナリンクユニットに接続可能なパワーコンディショナは定格出力5.5kW以下(力率0.95から1.00)に限りです。
- 停電時の太陽光の発電量が多い場合は、太陽光の発電を停止させ、V2H蓄電システムeneplatからの電力供給を優先させる場合があります。
- 停電時のご使用機器全体の消費電力がパワーステーションの自立出力より大きい場合は運転を停止する場合があります。
- パワーコンディショナリンクユニット(品番:LJTA3303)はV2H蓄電システムeneplatの専用品です。



パワーコンディショナリンクユニット
(品番:LJTA3303)

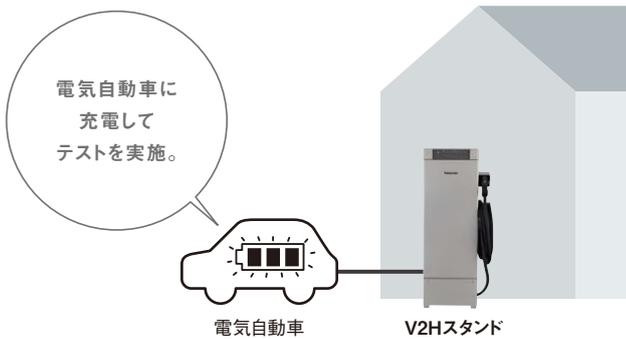
■システム構成イメージ



V2Hスタンドを設置時、電気自動車なくても施工確認が可能となりました。

従来品 ※6

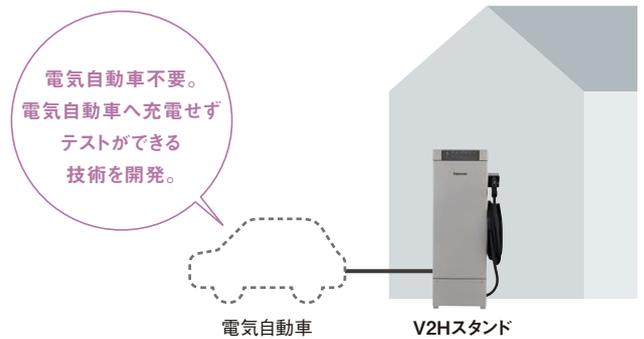
初期施工時の逆潮流CTテストで電気自動車が必須。



※6.従来品:パワーステーション(LJRE31B、LJRE32B)、V2Hスタンド(LJV1671B)

新商品 ※7

初期施工時の逆潮流CTテストで電気自動車が不要。ただし、自立運転テストで太陽光・蓄電池・電気自動車のいずれか必要。



※7.新商品:パワーステーション(LJRE32C、LJRE3HC)、V2Hスタンド(LJV2671C、LJVH671C)

停電時にエネファーム(注)が起動でき、電気やお湯が利用可能。

V2H蓄電システムから停電時に100V電力を供給して、パナソニック製エネファームを起動できます。



- 停電時にエネファームで発電した電力は、エネファームの停電時専用コンセントで使用できます。(約500W。給湯・風呂・温水床暖房などに使用する電力を含む)
- ガスまたは水道が停止している場合、エネファームは動作しません。

(注) パナソニック株式会社「家庭用燃料電池コージェネレーションシステム」(以下、「エネファーム」と呼ぶ。)[エネファーム]は東京ガス(株)・大阪ガス(株)・ENEOS(株)の登録商標です。

- 起動できるエネファームは、2017年レジリエンスモデルのエネファーム(品番:FC-70GR13、FC-70GR1P)、ならびに2019年モデル以降の「停電時DC出力ユニット」動作確認済みハイブリッド蓄電システムリストに掲載の機種です。
- 使用可能な蓄電システムは、「停電時DC出力ユニット」動作確認済みハイブリッド蓄電システムリストに掲載の機種です。

※停電時DC出力ユニットのホワイトリストは当社HPにてご確認ください。 <https://panasonic.biz/appliance/FC/download/index.html#w102>

ライフスタイルや設置環境で選べる蓄電容量。

蓄電システム

商品ラインナップ

住宅用 創蓄連携システム 平常時も停電時も太陽光発電システムの電気を有効活用したい方に最適。

住宅用 創蓄連携システムS+

蓄電容量 **3.5kWh / 5.6kWh / 6.3kWh / 7.0kWh / 9.1kWh / 9.8kWh / 11.2kWh / 11.9kWh / 12.6kWh**

蓄電容量：3.5kWhの場合



パワーステーションS+(本体)



ネットリモコン



電力切替ユニット

選べる、増やせる



パワーステーションS+
(蓄電池用コンバータ)



蓄電池ユニット

蓄電容量：5.6kWhの場合



パワーステーションS+(本体)



ネットリモコン



電力切替ユニット

選べる、増やせる



パワーステーションS+
(蓄電池用コンバータ)



蓄電池ユニット

受注生産品

パワーステーションS+(本体) LJRC41
 パワーステーションS+(蓄電池用コンバータ) LJDB151
 ネットリモコン LJNR01A
 リチウムイオン蓄電池ユニット(3.5kWh) LJB1335
 電力切替ユニット(30Aタイプ・特定負荷ブレーカ付)単相2線用 LJTS2322
 希望小売価格 **2,453,000円**(税抜2,230,000円)

受注生産品

パワーステーションS+(本体) LJRC41
 パワーステーションS+(蓄電池用コンバータ) LJDB201
 ネットリモコン LJNR01A
 リチウムイオン蓄電池ユニット(5.6kWh) LJB1256
 電力切替ユニット(30Aタイプ・特定負荷ブレーカ付)単相2線用 LJTS2322
 希望小売価格 **3,069,000円**(税抜2,790,000円)



停電時出力 使える電気 (3.5kWhの場合)	100V 最大 約 2,000w ※2	停電時出力 使える電気 (5.6kWhの場合)	100V 最大 約 2,000w ※2
※4 停電時に使える時間 消費電力 (約200Wの場合)	約 12時間以上 ※5	※4 停電時に使える時間 消費電力 (約200Wの場合)	約 18時間以上 ※5



コンセント
充電



平常時
太陽光連携



停電時
太陽光連携

※1.詳細はP.51をご覧ください。※2.定格出力電力(自立時)は2.0kVA。※3.定格出力電力(自立時)は4.0kVA。※4.[消費電力200Wの機器の想定]冷蔵庫約30W×1台、LED照明約35W×2台、液晶テレビ約26W×1台、携帯電話充電約7.5W×4台、扇風機約40W×1台 ※5.初期満充電時、太陽光発電システムが発電していない場合。蓄電システムからの出力の場合、動作を保証するものではありません。

商品仕様についてはP.77,P.78をご覧ください。
リチウムイオン蓄電システムのご注意について、P.90をご覧ください。

組み合わせることで
蓄電容量最大 **37.8kWh**

蓄電容量：6.3kWhの場合



パワーステーションS+(本体)



ネットリモコン



電力切替ユニット

選べる、増やせる



パワーステーションS+
(屋側蓄電池用コンバータ)



蓄電池ユニット
(6.3kWh・屋側)

蓄電容量：11.2kWhの場合



パワーステーションS+(本体)



ネットリモコン



電力切替ユニット

選べる、増やせる



パワーステーションS+
(蓄電池用コンバータ)



蓄電池ユニット



200V
トランスユニット

受注生産品

パワーステーションS+(本体) LJRC41
パワーステーションS+(屋側蓄電池用コンバータ) LJDC201A
ネットリモコン LJNR01A
リチウムイオン蓄電池ユニット(6.3kWh・屋側) LJB2363
電力切替ユニット(30Aタイプ・特定負荷ブレーカ付)単相2線用 LJTS2322
希望小売価格 **3,344,000円**(税抜3,040,000円)

受注生産品

パワーステーションS+(本体) LJRC41
パワーステーションS+(蓄電池用コンバータ) LJDB201(2台)
ネットリモコン LJNR01A
200Vトランスユニット LJTR241
リチウムイオン蓄電池ユニット(5.6kWh) LJB1256(2台)
電力切替ユニット(60Aタイプ)単相3線用 LJTS1601K
希望小売価格 **5,975,200円**(税抜5,432,000円)

機器寿命
※1
15年
保証(無償)

蓄電池ユニット
※1
10年
保証(無償)

蓄電池ユニット
※1
15年
保証(有償)

停電時出力
使える電気
(6.3kWhの場合)

100V
最大 約**2,000w**※2

停電時出力
使える電気
(11.2kWhの場合)

100/200V
最大 約**4,000w**※3

※4
停電時に使える時間
消費電力
(約200Wの場合)

約**18時間以上**※5

※4
停電時に使える時間
消費電力
(約200Wの場合)

約**36時間以上**※5



コンセント
充電



平常時
太陽光連携



停電時
太陽光連携

創蓄連携システム

創蓄連携システムは、太陽光発電と蓄電池を連携して、平常時も停電時も効率よく電気を活用できます。



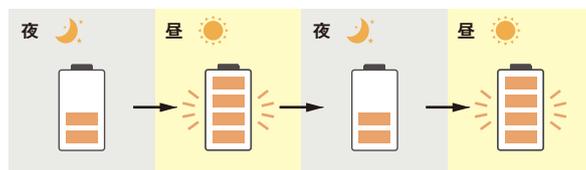
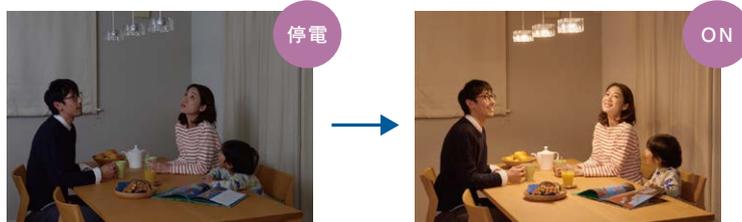
天井照明や冷蔵庫などに自動で給電可能。

停電時

「自動切換」に設定すれば、停電時に使用したい機器に自動で給電。

充電・給電方法

夜に蓄電池の電気を使っても、つぎの日の昼間には太陽光でつくった電気を利用して再び充電。太陽光がしっかり発電していると、蓄電池の電気が数日間にわたって使えます。



停電中でも確認可能。

停電中でも電気の使用可能時間などの確認が可能。



創蓄連携システムは単独蓄電システムとしても設置が可能。

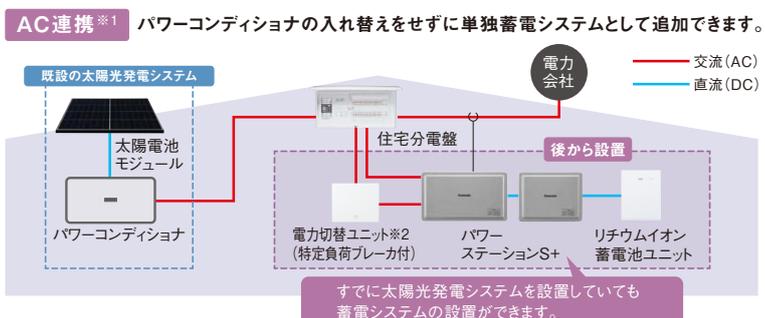
太陽光発電システム既設のお客様も、蓄電システムの追加設置でエネルギーの自家消費を増やすことができます。

対応システム：創蓄連携システムS+、創蓄連携システムS

注1) AC連携の場合、停電時において既設の太陽光発電システムから充電はできません。

※1.AC連携とは、太陽光発電システムと蓄電池が分電盤を介して交流(AC)で接続することです。

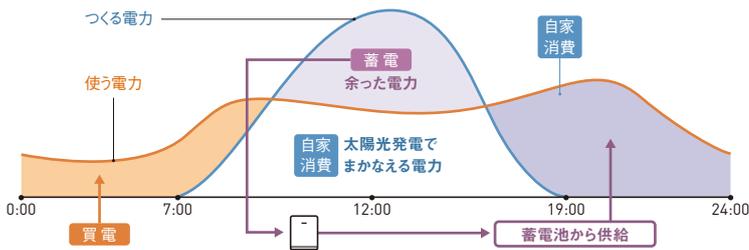
※2.停電時は系統電源側から自立電源側に電源を切り替え、特定負荷に電力を供給します。



暮らしに合わせて最適な3つの運転モード

平常時

■太陽光発電を有効に使い、電力の自家消費を目指す「環境モード」



昼間に使う電気は太陽光でまかない、余った電気は蓄電池に充電（さらに余れば売電）。蓄電池に蓄えた電気は夕方～夜に利用。朝から夜まで、電力会社からの電気ができるだけ減らし、電気の自家消費を目指します。

電気の自給率が大幅アップ。

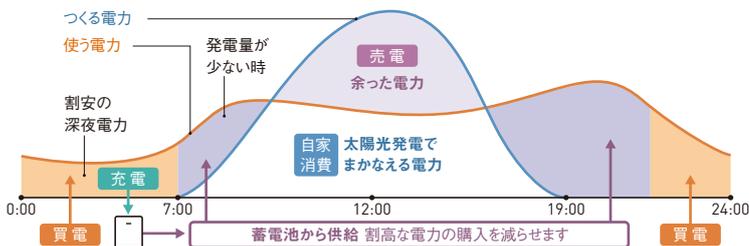
●使用電力の自給率

標準的な家庭	太陽光発電のみ	創蓄連携システム	
		5.6kWh	11.2kWh
	34%	60%	86%
		26%アップ※	52%アップ※

※太陽光発電のみと比較。※当社シミュレーションにより算出された値であり、保証値ではありません。
●太陽電池容量:6kW(MP300α×20枚) ●方位:真南 傾斜:30° 東京 ●蓄電池容量:5.6kWh、蓄電システムは環境モードで設定 ●使用電力量499kWh/月のモデルケース（当社調べ）
自給率とは:使用電力のうち、太陽光発電（蓄電池がある場合は蓄電池に蓄えた電気も含む）でまかなえる電力の割合です。

自給率 = $\frac{\text{太陽光発電} + \text{蓄電池}}{\text{使用電力量}}$

■夜間電力を活用し、ピーク電力の抑制や電気代を削減をする「経済モード」※1

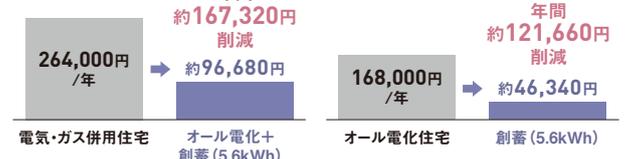


昼間に使う電気は太陽光でまかなえておく。余った電気は売電できて、さらにおく。電気をよく使う朝方や夕方～夜は、蓄電池に蓄えた電気を利用し、買電量が減らせておく。蓄電池への充電は安価な夜間電力を利用します。

※1.ご契約の電気料金メニューや、運転モード設定によっては、深夜の使用電力が上昇することで基本料金が上がる可能性があります。

オール電化住宅にすれば、年間で約12万円の削減。

●光熱費削減効果



※当社光熱費シミュレーションソフト「エネビタ2024 Ver4.0版」により算出された値であり、保証値ではありません。(2025年2月現在) <試算条件> ●太陽光発電システム容量240W×20枚=4.8kW、大阪地区、方位:真南、傾斜:30度 ●再生可能エネルギー買取価格:16円/kWh ●創蓄連携システム:蓄電容量5.6kWh、経済優先モード ●ガス併用住宅の光熱費は電気代月平均:12,000円、ガス代:月平均8,000円で計算。 ●オール電化住宅の光熱費は電気代:月平均14,000円

■常に非常時に備える「蓄電モード」

平常時、蓄電池の残量が少なくなると電力会社または太陽光発電の電力により充電、常に満充電(95~100%)の状態にします。充電完了後に停電に備えて待機します。(太陽光発電の余剰電力は売電します)

運転モードはパワーステーションS+のネットリモコンで簡単に切り替えることができます。「固定買取期間」中は経済モードで余った電気は売電、「固定買取期間」終了後は環境モードで電気の自家消費を増やすなど、環境の変化に対応できます。



平常時の蓄電池の充放電について

- 蓄電池に充電した電気は売電できません。 ●太陽光が売電中には蓄電池からの放電は行いません。 ●蓄電池の放電により使用電力をまかなう場合も、蓄電池からの売電防止のために常に0.1kW前後程度の買電が発生します。(L1、L2両相のセンサーにて、それぞれ0.1kW程度の電力検知が必要です) ●蓄電池が余剰電力で充電する場合も、0.1kW程度の買電が発生する場合があります。
- 太陽光発電システムの余剰買取専用です。全量買い取り契約はできません。

停電時にエネファーム^(注)が起動でき、電気やお湯が利用可能。

停電時

創蓄連携システムから停電時に100V電力を供給して、パナソニック製エネファームを起動できます。



- 停電時にエネファームで発電した電力は、エネファームの停電時専用コンセントで使用できます。(約500W。給湯・風呂・温床暖房などに使用する電力を含む) ●ガスまたは水道が停止している場合、エネファームは動作しません。

(注) パナソニック(株)製「家庭用燃料電池コージェネレーションシステム」(以下、「エネファーム」と呼ぶ)。「エネファーム」は東京ガス(株)・大阪ガス(株)・ENEOS(株)の登録商標です。 ●起動できるエネファームは、2017年レジリエンスモデルのエネファーム(品番:FC-70GR13、FC-70GR1P)、ならびに2019年モデル以降の「停電時DC出力ユニット」動作確認済みハイブリッド蓄電システムリストに掲載の機種です。 ●使用可能な蓄電システムは、「停電時DC出力ユニット」動作確認済みハイブリッド蓄電システムリストに掲載の機種です。

※停電時DC出力ユニットのホワイトリストは当社HPにてご確認ください。 <https://panasonic.biz/appliance/FC/download/index.html#w102>

創蓄連携システム S+ (プラス)

蓄電容量
3.5kWh / 5.6kWh / 6.3kWh / 7.0kWh / 9.1kWh / 9.8kWh / 11.2kWh / 11.9kWh / 12.6kWh

200V トランス ユニット

選べる、増やせる

機器保証 **15年** 保証(無償)

蓄電池ユニット **10年** 保証(無償)

蓄電池ユニット **15年** 保証(有償)

詳細は P.51 をご覧ください。

商品仕様についてはP.77,P.78をご覧ください。
リチウムイオン蓄電システムのご注意について、P.90をご覧ください。

くらしや設備に合わせて多彩なバリエーションの蓄電容量が選択可能。

蓄電池ユニット(3.5kWh屋内、5.6kWh屋内、6.3kWh屋側)を組み合わせることで、ライフプランに合わせ、小容量から最適な容量を選べます。

組み合わせることで蓄電容量最大 **37.8kWh**



クリーンな暮らし	停電時のもしもの備え	自家消費(経済的)	自給自足の暮らし
新築購入をきっかけに 停電時 子供のお世話は大丈夫かしら	建て替えやリフォームで 月毎の光熱費を抑えたい 固定価格買取制度も満了したし	家の電気はクリーンなエネルギーでまかないたい 将来のために	

パワーステーションS+(本体)を複数設置^{*1}することにより、もっと安心の大容量を実現。

蓄電システムを組み合わせることで、蓄電容量最大37.8kWhを実現。停電時でもいつもに近い生活を目指せます。

ネットリモコン1台でパワーステーションS+(本体)を最大3台まで制御

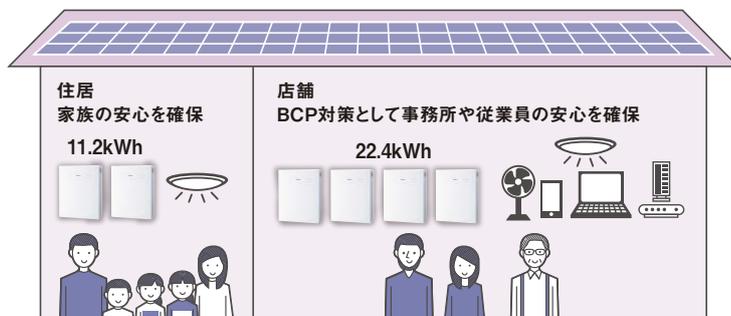
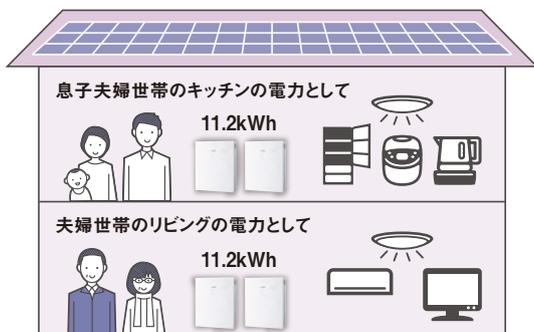
ネットリモコン (パワーステーションS+用)

22.4kWhなら

2世帯住宅など、1軒で世帯が別々の住宅にお住まいでも各世帯へ電気を供給することができます。いざというときに、家族の安心・安全を継続できます。

33.6kWhなら

住居と隣接する店舗まで電気を供給し、普段は電気代の節約、停電時には各建物に電気を供給できるから、家族の安心・安全と合わせて、店舗のBCP対策、地域住民への電力供給など貢献も可能です。



注1) 22.4kWhにはパワーステーションS+(本体)2台、パワーステーションS+(蓄電池用コンバータ)4台、蓄電池ユニット(蓄電容量:5.6kWh)4台、ネットリモコン(パワーステーションS+用)1台が必要です。
注2) 33.6kWhにはパワーステーションS+(本体)3台、パワーステーションS+(蓄電池用コンバータ)6台、蓄電池ユニット(蓄電容量:5.6kWh)6台、ネットリモコン(パワーステーションS+用)1台が必要です。
注3) 高圧受電の施設には原則設置できません。

新設はもちろん既設物件にも対応。

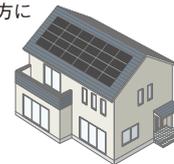
設置

新設・既設にかかわらず、
さまざまな
太陽電池モジュールとも
接続できます※2

新築・既築によらず新しく
他社太陽電池モジュールと
組合せて設置を
お考えの方に※2



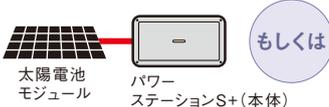
太陽光発電設置済の方に
(当社システム、
他社システム※2に
かかわらず)



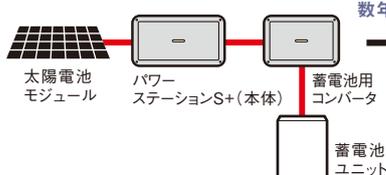
パワーコンディショナは約
10年が交換の目安、その
機会に蓄電池設置のご
検討を。既設の太陽電池
モジュール※2をそのまま
利用できます。

さらに後から異なる蓄電池ユニットを増設できます。*

最初はクリーンな暮らし

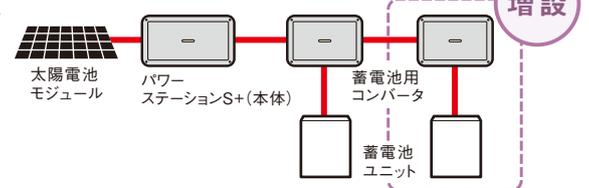


小容量の蓄電池ユニットを設置



数年後には

自家消費の暮らし



機能分割による小型化。

機器を分割して小型化することにより
蓄電池容量の多彩なバリエーション、
蓄電池増設等の対応を実現しています。
また、壁掛け式設置も可能となり、
浸水時の機器水没リスク低減が期待できます。

■ 設置例



2階に設置※4



蓄電池ユニットは
2階に設置※8



■ 創蓄連携システムS+(プラス) 蓄電容量／停電時出力

蓄電容量		3.5kWh	5.6kWh	6.3kWh	7.0kWh	9.1kWh	9.8kWh	11.2kWh	11.9kWh	12.6kWh	22.4kWh	25.2kWh	33.6kWh	37.8kWh	
パワーステーションS+	(本体)	1台													
	(蓄電池用コンバータ)	2台													
蓄電池ユニット	3.5kWh	1台	0台	0台	2台	1台	1台	0台	0台	0台	0台	0台	0台	0台	
	5.6kWh	0台	1台	0台	0台	1台	0台	2台	1台	0台	4台	0台	6台	0台	
	6.3kWh	0台	0台	1台	0台	0台	1台	0台	1台	2台	0台	4台	0台	6台	
ネットリモコン	パワーステーションS+用	LJNR01A×1台													
停電時出力	単相2線設定時	2.0kVA			2.75kVA						2.75kVA※7				
	単相3線設定時※6	2.0kVA			4.0kVA						4.0kVA※7				

*本体：一般仕様(LJRC41)または耐塩害仕様(LJRC42)

*蓄電池用コンバータ：蓄電池ユニットに対応したコンバータが必要。(一般仕様または耐塩害仕様より選択)

*蓄電池ユニット：3.5kWh(屋内用)、5.6kWh(屋内用)、5.6kWh(屋側用)、6.3kWh(屋側用)

※1.パワーステーションS+(本体)を複数台設置する場合は、AiSEG3をご使用ください。エネルギーモニター・太陽光モニターは使用できません。また主幹電流値150Aを超える場合はオプション品の逆潮流CT(φ24mm：VBPK2S024H)を使用いただきモニターとして設計ください。

※2.他社製太陽電池モジュールは接続できない場合があります。

※3.パワーステーションS+(本体)1台につき当社製リチウムイオン蓄電池ユニット(対象品番：LJB1335/LJB1256/LJB2363)最大2台まで。

※4.お手入れ、点検、メンテナンスに足場やはしごが必要となる場所を除く。

※5.壁掛けの場合、別途オプション品200Vトランスユニット(パワーステーションS+用)壁掛け架台(品番：LJMT53)が必要です。据置きの場合は別売の簡易基礎が必要です。

※6.単相3線設定時には、200Vトランスユニット(パワーステーションS+用・4kVA・据置)(品番：LJTR241)の設置が必要です。

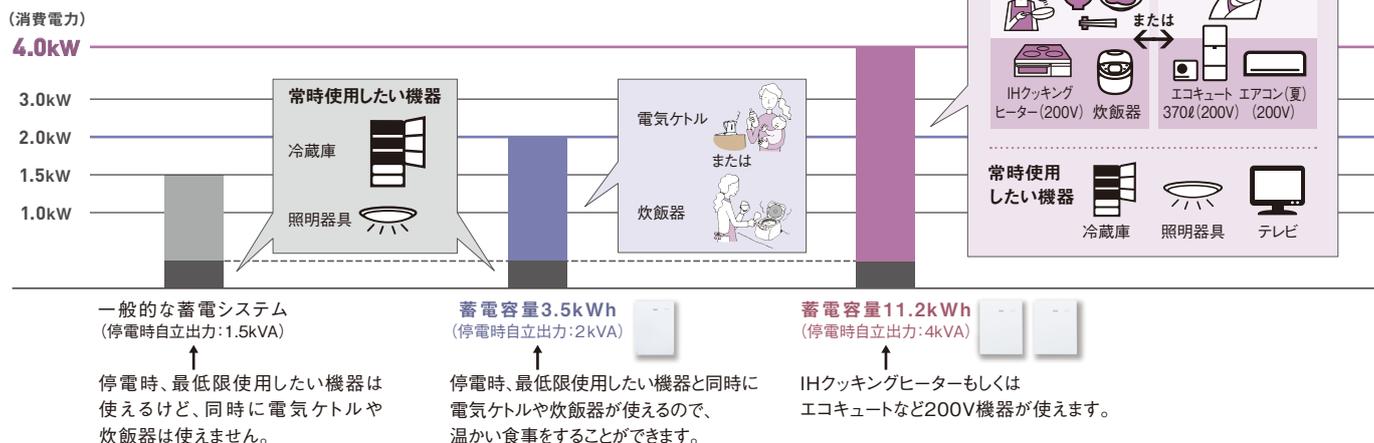
※7.パワーステーションS+(本体)1台あたりの停電時出力です。複数個の停電時出力を一つにまとめ接続することはできません。

※8.蓄電池ユニット(6.3kWh・屋側)の設置には基礎ブロックだけではなく簡易基礎セット同梱の固定金具を用いて壁面への固定が必要です。日晴金属株式会社製の簡易基礎セットが必要になります。設置場所や対象機器によって商品が異なりますので、商品・価格等の詳細は、日晴金属株式会社(06-6696-5855)にお問合せください。

住宅用 創蓄連携システム S+ (プラス)

停電時にエコキュート、IHクッキングヒーターが使える^{※1} 自立出力200V最大4kVA。^{※2} 停電時

冷蔵庫や照明をつけたまま電気ケトルや炊飯器が利用できるので、万一のときも赤ちゃんのミルクや温かいご飯が用意できます。



後から蓄電池ユニット増設で、停電時200V機器対応も可能。

最初は停電時のもしもの備えとして小容量の蓄電池ユニットを設置。ライフスタイルに合わせて後から増設し、200V機器へのバックアップが可能です。停電時でもお湯が使えて食事をつくることができます。

停電時、一日の機器使用時間パターン(初期満充電時)

[使用パターン共通注意事項]

- 初期満充電時、太陽光発電システムが発電していない場合、蓄電システムからの出力の場合、動作を保证するものではありません。●停電時に使用できる機器の動作時間については、各製品カタログ値などを基に計算したものであり、動作を保证するものではありません。また同時に使用できる機器は、各機器の仕様や使用状況によって異なり、各機器の消費電力の合計が自立時定格出力以下でも動作しない場合があります。●接続できない機器もあります。詳しくはP.90をご覧ください。

■ 蓄電容量:9.1kWhの場合(右ページの3.5kWhに後から5.6kWhの蓄電池ユニット、200Vトランスユニット追加で200V機器^{※2}に対応)

		停電時の使用例		消費電力	0時	6時	12時	18時	24時
リチウムイオン蓄電池ユニット LJB1335×1台 LJB1256×1台 9.1kWh	200V機器	お湯の確保	エコキュート ^{※1} (370ℓ)	1080W			(3時間)		
		普段に近い食事	IHクッキングヒーター ^{※1}	2000W		(30分)	(30分)		(30分)
			炊飯器	1200W					(1時間)
200Vトランスユニット (パワーステーションS+用)	100V機器								

●システムの蓄電容量は9.1kWhですが、接続機器の力率、蓄電システム内機器(蓄電システムの自己消費電力等)を加味しています。使用時間は機器の消費電力により異なります。●接続できる機器は蓄電容量9.1kWh/200Vの場合、合計4kVA以内(およそ3kW~4kWに相当)

※1.当社製品に関しては自立運転時に動作する事を確認しています。※2.●停電時、同時に使用可能な電力は合計4kVAまで。IH専用回路も含め、バックアップ回路のご使用機器全体の消費電力が自立出力より大きい場合は運転を停止します。●エコキュートなど自動運転する機器をバックアップする場合は、夜間などに蓄電池残量が無くなり、パワーステーションが自立運転を停止する場合があります。導入前に機器の自動運転を休止する操作が可能かご確認ください。●当社製エコキュートに関しては自立運転時に動作する事を確認しています。停電時に他の機器の使用を優先する場合は自動運転を休止してください。休止中にお湯を沸かす場合は休止設定を解除し手動で沸き増ししてください。●IHクッキングヒーターをバックアップする場合は推奨自立出力は4kVAです。停電時にIHクッキングヒーターを利用する場合は、IHクッキングヒーター専用の電力切替ユニットを設置してください。

停電時、一日の機器使用時間パターン(初期満充電時)

[使用パターン共通注意事項]

●初期満充電時、太陽光発電システムが発電していない場合、蓄電システムからの出力の場合、動作を保証するものではありません。●停電時に使用できる機器の動作時間については、各製品カタログ値などを基に計算したものであり、動作を保証するものではありません。また同時に使用できる機器は、各機器の仕様や使用状況によって異なり、各機器の消費電力の合計が自立時定格出力以下でも動作しない場合があります。●接続できない機器もあります。詳しくはP.90をご覧ください。

■ 蓄電容量:3.5kWhの場合

		停電時の使用例		消費電力	0時	6時	12時	18時	24時
 リチウムイオン蓄電システムユニット LJB1335×1台 3.5kWh	キッチン	冷蔵庫の食品の確保	冷蔵庫 (450L)	30W	(24時間)				
		食事の確保	電子レンジ	1300W		(2分)			(3分)
			電気ケトル (800mL)	1200W		(5分)		(5分)	
	あかりの確保	LED照明 (1台)	35W				(7時間)		
	リビング	情報収集	液晶テレビ	26W					(3時間)
			スマートフォン充電 (2台)	7.5W	(3時間)				
快適性		扇風機	40W			(6時間)			

●システムの蓄電容量は3.5kWhですが、接続機器の力率、蓄電システム内機器(蓄電システムの自己消費電力等)を加味しています。使用時間は機器の消費電力により異なります。●接続できる機器は蓄電容量3.5kWhの場合、合計2kVA以内(およそ1.5kW~2kWに相当)

■ 蓄電容量:5.6kWhの場合

		停電時の使用例		消費電力	0時	6時	12時	18時	24時
 リチウムイオン蓄電システムユニット LJB1256×1台 5.6kWh	キッチン	冷蔵庫の食品の確保	冷蔵庫 (450L)	30W	(24時間)				
		食事の確保	炊飯器	1200W				(1時間)	
			電気ケトル (800mL)	1200W		(5分)		(5分)	
	電子レンジ		1300W			(2分)	(3分)		
	リビング	情報収集	液晶テレビ	26W					(3時間)
			スマートフォン充電 (2台)	7.5W	(3時間)				
快適性		エアコン (100V)	500W			(2時間)			
	扇風機	40W			(6時間)				

●システムの蓄電容量は5.6kWhですが、接続機器の力率、蓄電システム内機器(蓄電システムの自己消費電力等)を加味しています。使用時間は機器の消費電力により異なります。●接続できる機器は蓄電容量5.6kWhの場合、合計2kVA以内(およそ1.5kW~2kWに相当)

住宅用 創蓄連携システム S+ (プラス)

停電時、一日の機器使用時間パターン(初期満充電時)

[使用パターン共通注意事項]

●初期満充電時、太陽光発電システムが発電していない場合。蓄電システムからの出力の場合、動作を保証するものではありません。●停電時に使用できる機器の動作時間については、各製品カタログ値などを基に計算したものであり、動作を保証するものではありません。また同時に使用できる機器は、各機器の仕様や使用状況によって異なり、各機器の消費電力の合計が自立時定格出力以下でも動作しない場合があります。●接続できない機器もあります。詳しくはP.90をご覧ください。

■ 蓄電容量:6.3kWhの場合

停電時の使用例		消費電力	0時	6時	12時	18時	24時	
キッチン	冷蔵庫の食品の確保	冷蔵庫 (450L)	30W	(24時間)				
	あかりの確保	LED照明	35W	(7時間)				
	食事の確保	炊飯器	1200W	(1時間)				
		電気ケトル (800mL)	1200W	(5分)		(5分)		
		電子レンジ	1300W		(2分)		(3分)	
リビング	情報収集	液晶テレビ	26W	(8時間)				
		スマートフォン充電(2台)	7.5W	(3時間)				
		ルーター	15W	(24時間)				
	快適性	洗濯機 (8kg)	90W		(40分)			
			エアコン (100V)	500W		(1時間)		
		扇風機	40W			(6時間)		



●システムの蓄電容量は6.3kWhですが、接続機器の力率、蓄電システム内機器(蓄電システムの自己消費電力等)を加味しています。使用時間は機器の消費電力により異なります。●接続できる機器は蓄電容量6.3kWhの場合、合計2kVA以内(およそ1.5kW~2kWに相当)

■ 蓄電容量:11.2kWhの場合

停電時の使用例		消費電力	0時	6時	12時	18時	24時	
キッチン	冷蔵庫の食品の確保	冷蔵庫 (450L)	30W	(24時間)				
	あかりの確保	LED照明 (2台)	35W	(7時間)				
	食事の確保	炊飯器	1200W	(1時間)				
		電気ケトル (800mL)	1200W	(5分)		(5分)		
		電子レンジ	1300W		(2分)		(3分)	
リビング	情報収集	液晶テレビ	26W	(1時間)		(4時間)		
		ノートパソコン	91W		(2時間)	(1時間)		
		スマートフォン充電(4台)	7.5W	(3時間)				
	快適性	エアコン(夏) ^{※1} (200V)	750W		(6時間)			



●システムの蓄電容量は11.2kWhですが、接続機器の力率、蓄電システム内機器(蓄電システムの自己消費電力等)を加味しています。使用時間は機器の消費電力により異なります。●接続できる機器は蓄電容量11.2kWh/200Vの場合、合計4kVA以内(およそ3kW~4kWに相当) ●停電時、同時に使用可能な電力は合計4kVAまで。

※1.200Vエアコンには、消費電力が大きな動作(特に急速暖房など)があります。動作によっては、パワーステーションは自立運転を停止することがあります。

停電時、家じゅうどこでも電気が使える^{※1※2※3}

電力切替ユニット(100A・60Aタイプ)単相3線用。

停電しても分電盤に電気を供給し、昼間は太陽光発電でつくった電気、夜は蓄電池にためた電気を家じゅうどこでも使うことができます。^{※1※2※3}
コンセントの差し替えが不要で、より安心。

停電時の電気の使い方によって選べる電力切替ユニット。

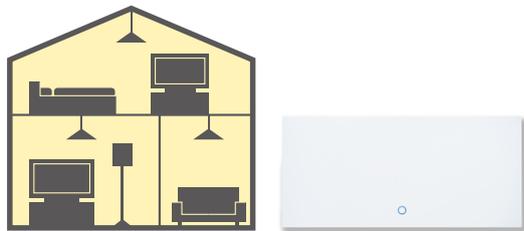


電力切替ユニット
(100・60Aタイプ)
単相3線用

商品仕様についてはP.79をご覧ください。

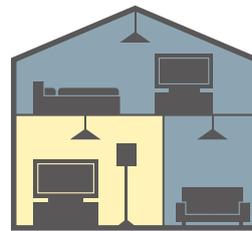
停電時、家じゅうどこでも電気を使いたい^{※1※2※3}方

電力切替ユニット(100A・60Aタイプ)単相3線用



停電時、特定回路のみ電気を使いたい方

電力切替ユニット(特定負荷ブレーカ付)

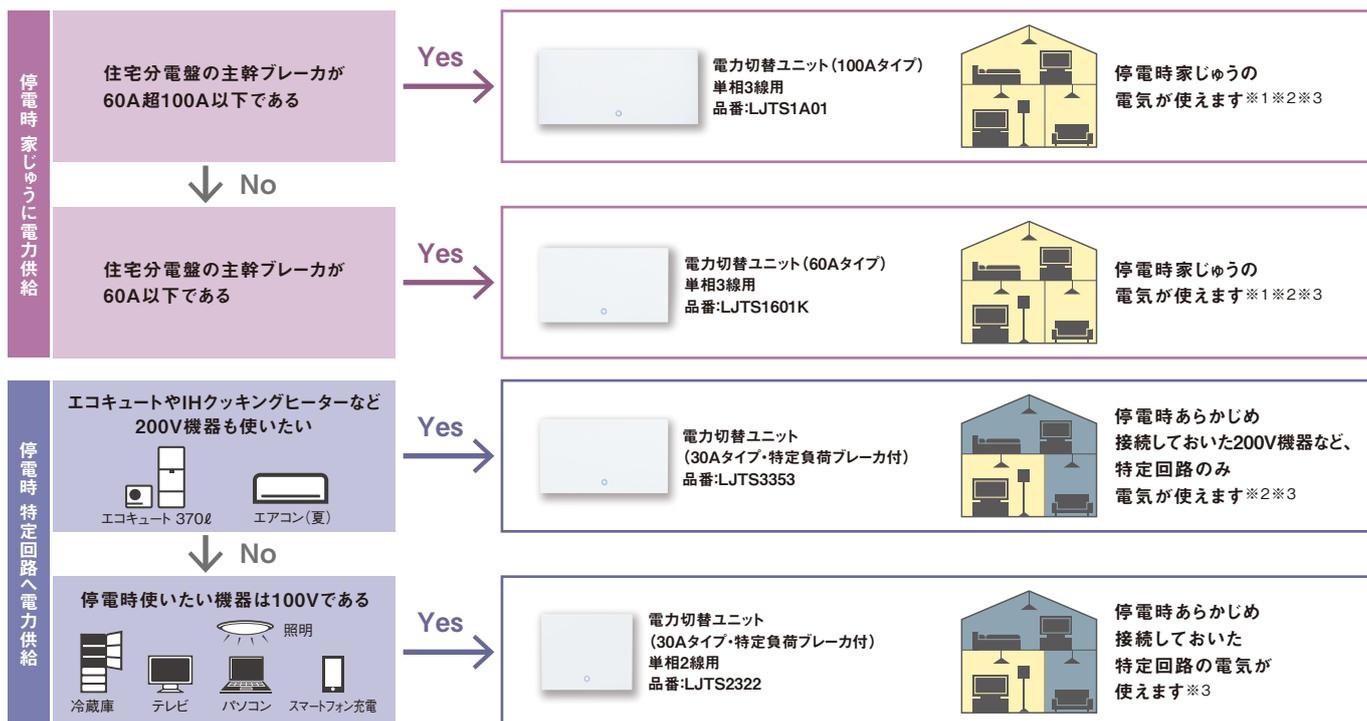


特定回路のみ
電気が使えます

注)医療機器・デスクトップパソコンなど電源が切れると生命や財産に損害を受けるおそれのある機器、および、停電から復帰したときに自動的に運転を開始する暖房器具・電熱機器は、自立運転時には使用しないでください。通常時、上記機器をつないでいる場合は、自立運転切替設定を手動設定にしたうえ、自立運転を開始する前にコンセントから外してください。

【電力切替ユニット かんたん選定フロー】^{※詳細は施工説明書を必ずご確認ください}

まずは住宅分電盤を調べてください!



※1.分電盤の主幹ブレーカをご確認ください。品番:LJTS1A01は100A以下、品番:LJTS1601Kは60A以下の場合に限りです。※2.創蓄連携システムS+は200Vトランスユニット(パワーステーションS+用・4kVA・据置)(品番:LJTR241)の設置が必要です。※3.停電時のご使用機器全体の消費電力がシステムの自立出力より大きい場合は運転を停止します。

電力会社からの電気で充電し、活用したい方に最適。

蓄電システム

スタンドアロンタイプ

蓄電システム

10年
保証(無償)

詳細はP.52をご覧ください。

産業・住宅用 リチウムイオン蓄電システム
スタンドアロンタイプ

蓄電容量 **3.5kWh**

受注生産品

LJSF35

希望小売価格 **1,595,000円** (税抜1,450,000円)



商品仕様についてはP.81をご覧ください。
リチウムイオン蓄電システムのご注意について、P.90をご覧ください。

停電時出力(使える電気)

100V 最大 約**1,500W**^{※1}

停電時に使える時間^{※2}
(消費電力約200Wの場合)

約**13時間**



コンセント
充電



平常時
太陽光連携



停電時
太陽光連携^{※3}

機器本体のAC入力コンセントを電源コンセントに接続。

電源コンセントに接続し蓄電池へ充電する蓄電システムです。

系統への逆流が発生しない非系統連系型で、電力会社への「系統連系の申請」は不要です。

注) 非系統連系型の蓄電システムであっても、太陽光発電システムを設置している場合は「押し効果あり」とみなされる可能性がありますので、ご契約の電力会社へお問合せください。

天井照明や冷蔵庫などに自動で給電^{※4}

あらかじめ配線接続をすることで
停電時には自動で給電できます。



自動給電



小型で高い耐震性、USBコンセントを搭載。

設置しやすい小型デザイン。

部屋のコーナーや空きスペースに
置きやすいです。



操作しやすい画面操作部。

画面操作部は操作しやすく、
蓄電池の状態を一目で確認で
きます。停電中は蓄電システムの
使用可能時間の確認ができます。

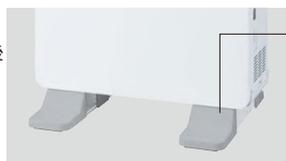


設置位置の移動はラクにできます。

移動しやすいキャスター付で
設置が容易にできます。



設置後



転倒防止固定スタンド(付属)

注1) 天井照明などを配線接続している
場合は移動できません。
注2) 設置後は転倒を防ぐため、固定スタ
ンドは必ず使用してください。

充電・給電時間のタイマー設定により、電力需要ピーク時の抑制に貢献。

充電1回・給電1回のタイマー設定が可能。

【機器の使用パターン(初期満充電時)】蓄電容量:3.5kWh

停電時の使用例	消費電力	使用可能時間
キッチン 冷蔵庫(450L)	30W	(24時間)
リビング LED照明	35W	(6時間)
リビング スマートフォン充電(2台)	7.5W	(3時間)
リビング 電気ケトル(800ml)	1200W	(0.17時間)

●停電時に使用できる機器の動作時間については、各製品カタログ値などを基に計算したものであり、動作を保証するものではありません。また同時に使用できる機器は、各機器の仕様や使用状況によって異なり、各機器の消費電力の合計が自立時定格出力以下でも動作しない場合があります。システムの蓄電容量は3.5kWhですが、接続機器の力率、蓄電システム内機器(蓄電システムの自己消費電力等)を加味しています。使用時間は機器の消費電力により異なります。●接続機器は合計1.5kVA以内(およそ1.5kW相当)でご使用ください。●接続できない機器もあります。詳しくはP.90をご覧ください。

安価な深夜電力^{※5}で充電し、ふだん電気をよく使う昼間や夜間に蓄えた電気を使うことで、電力需要ピーク時の抑制に貢献します。



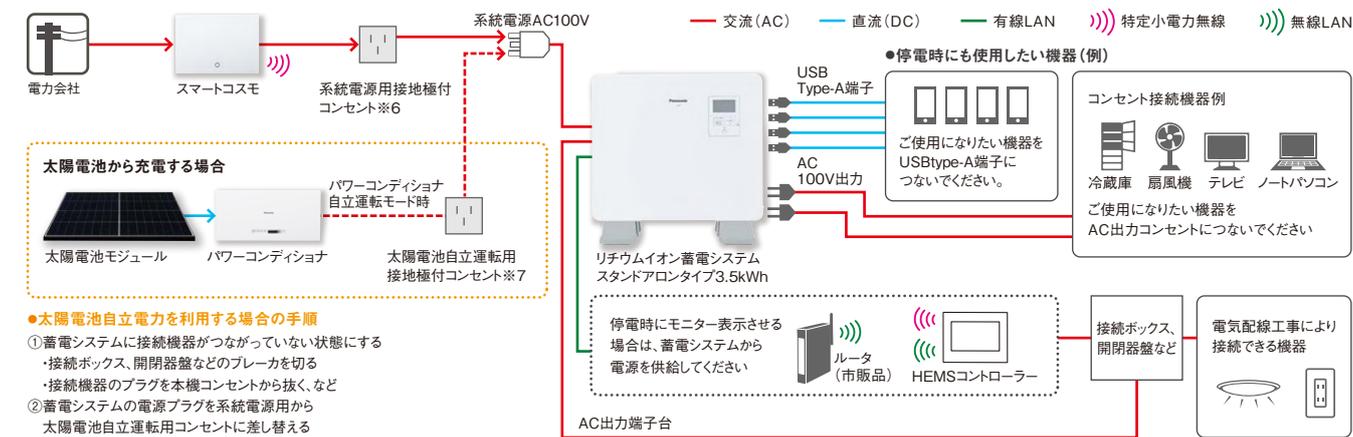
注1) 非系統連系型であり逆潮流は発生しませんので、電力会社への「系統連系の申請」は必要ありません。但し、太陽光発電システムを設置している場合は非系統連系型の蓄電システムであっても、「押し上げ効果あり」とみなされる可能性がありますので、ご契約の電力会社にお問い合わせください。

注2) 停電時に備え、蓄電池内に電力を確保するため、備蓄容量を最低30%~最大70%の間で設定できます。例えば備蓄容量を30%に設定した場合、平常時に使える電力は70%以下になります。

注3) 充電には650VA必要です。充電中に接続機器の消費電力が850VAを超えた場合、充電が停止します。接続機器の消費電力が850VA以下になると充電が再開されます。

構成イメージ

蓄電容量: 3.5kWh 産業・住宅用リチウムイオン蓄電システム スタンドアロンタイプ(LJSF35)



●太陽電池自立電力を利用する場合の手順

- 蓄電システムに接続機器が繋がっていない状態にする
 - 接続ボックス、開閉器盤などのブレーカを切る
 - 接続機器のプラグを本機コンセントから抜く、など
- 蓄電システムの電源プラグを系統電源用から太陽電池自立運転用コンセントに差し替える

バイパス出力イメージ



※1. 定格出力電力は1,500VA。※2. 消費電力200Wの機器想定【冷蔵庫 約30W×1台、LED照明 約35W×2台、液晶テレビ約26W×1台、携帯電話充電 約7.5W×4台、扇風機 約40W×1台】初期満充電時、停電時に使用できる機器の動作時間については、同時に連続使用した場合で各製品カタログ値などを基に計算したものであり、動作を保証するものではありません。また、同時に使用できる機器は、機器の仕様や使用状況によって異なり、各機器の消費電力の合計が自立時定格出力以下でも動作しない場合があります。接続機器の力率、蓄電システム内機器(蓄電システムの自己消費電力等)を加味しています。※3. ●停電時に限り、太陽光発電/パワーコンディショナ自立運転モード時に一定の条件を満たせば太陽光発電から充電することは可能です。●充電時に太陽光発電が650Wを下回った場合にはパワーコンディショナが停止する場合があります。●太陽光発電からの充電時には、つながっている全ての機器を外すか、使用している機器の電源スイッチをOFFしてください。※4. 停電時、スタンドアロンタイプ(品番:LJSF35)は約5秒後に、蓄電池給電に切り換わります。平常時、スタンドアロンタイプ タイマー設定時は数秒以内に蓄電池給電に切り換わり、接続機器に電力が給電されます。※5. 契約により料金が異なります。※6. 確実にアース接続できるように、接地極付コンセントが必要です。接地極付コンセントは単独でご使用ください。※7. 太陽光発電システムは停電時のみ使用できます。太陽電池自立運転用接地極付コンセントがない場合も接地工事が必要です。太陽光発電が少ないときはパワーコンディショナが止まる場合があります。

注1) ●スタンドアロンタイプ(品番:LJSF35)は前面1mにおいて充電中32dB/放電中40dBの運転音が発生します。●運転音は、反響音の少ない実験室で測定した数値です。実際に設置した状態で測定すると周囲の騒音や反響が加わり、上記数値より大きくなります。

電気を持ち運んで使う次世代型バッテリー

e-block (可搬型バッテリー)



イーブロック
(可搬型バッテリー)

イーブロック
(可搬型バッテリー)
PQB0311A
希望小売価格
101,200円
(税抜92,000円)

蓄電容量 **304Wh**

イーブロック +
イーブロックデスク
(専用充電器)
合計希望小売価格
163,900円
(税抜149,000円)

イーブロック +
イーブロックスタンド
(専用充電器)
合計希望小売価格
202,400円
(税抜184,000円)

3台まとめて充電できる
タイプもあります。

イーブロック +
イーブロック
ステーション
(専用充電器)
合計希望小売価格
435,600円
(税抜396,000円)

商品仕様についてはP.82をご覧ください。
リチウムイオン蓄電システムのご注意について、P.90をご覧ください。

e-block
ライフバッテリー

通常時でも停電時でもすぐに使える電源。

持ち運べて、必要なときに必要なだけ使えます。

通常時

小型設計で内装の邪魔にならない

コンセントのない場所の電源に

在宅ワークスペースの電源に

停電時

突然の停電でも自動で給電

給電 300W

停電時には
自動切替(約5秒)
で電力供給

※初期満充電時、動作を保証するものではありません。冷蔵庫は非インバータ方式などの起動時に定格電流以上の大電流が流れるような機器は接続しないでください。

万一の停電時の電源に

停電時に使いたい機器へ電力供給。

イーブロック1台で304Whまで蓄電できます。イーブロックを専用充放電器と組み合わせればAC100Vで出力可能となり、最大300VAを出力できます。蓄電容量がなくなっても、ストックを交換して使うことで継続した電力供給が可能です。

スマートフォン(12Wh)
約25台分[※]
※イーブロック単体のUSB出力の場合。専用充放電器のUSB出力の場合は約23台分

卓上照明(12W)
約23時間

ノートパソコン(51W)
約5時間[※]
※PCの内蔵電池を使用せず、PCの定格電力で出力続けた場合

モニター(32W)
約9時間

注1) 初期満充電時、停電時に使用できる機器の動作時間については、各製品カタログ値をもとに計算したものであり、動作を保証するものではありません。接続機器の力率、機器内自己消費電力等を加味しています。
注2) バッテリー放電によるAC出力時、充電器のAC出力コンセントに300VA以上の機器を接続しないでください。冷蔵庫(非インバータ方式)などの起動時に定格電流以上の大電流が流れるような機器は接続しないでください。

イーブロックについての詳細は
商品サイトをご覧ください。

<https://www2.panasonic.biz/jp/souchikuene/chikuden/e-block/>



約3kgと軽量で、コンパクトサイズ。

イーブロック(可搬型バッテリー)は充放電器とセパレート型なので取り外して持ち運び可能です。

重さは約3kgで、片手で持ち運べるぐらいの小型・軽量設計。

イーブロックステーションで、まとめて充電し、充電済のイーブロックを交換して使うことで継続して使用できます。



イーブロックは電源のない場所でも充放電器と組み合わせることで電源供給できます。

イーブロック単体

出力 USBコンセント×2ポート

スマートフォンやタブレットなどUSB機器に電力供給する場合

イーブロックデスクと組み合わせ

出力 ACコンセント×1口
AC100V機器の給電可能

ノートパソコンやモニターなどAC100V機器に電力供給する場合

イーブロックスタンドと組み合わせ

出力 ACコンセント×2口
USBコンセント×2ポート

ノートパソコン、モニター、スマートフォン、タブレットなど複数の機器に電力供給する場合

蓄電システム

アプリでバッテリーの状態確認。

Bluetooth®通信機能で複数のイーブロックの状態を一括確認※1

イーブロックはBluetooth®無線技術を搭載し、スマートフォン向け無料アプリ「イーブロックアプリ」を起動し、無線通信※2で、複数のイーブロックのバッテリー状態を確認できます。バッテリー残量低下時や異常発生時にプッシュ通知が可能です。※3

アプリの詳細については
こちらから



表示や並び順の設定 バッテリーのお気に入り登録

管理対象のバッテリー

選択

検出したイーブロックの製造番号を複数台表示(最大12台表示)

選択したイーブロックのバッテリーの状態を表示

状態確認必要時期がわかる (過放電を防止)

劣化状態がわかる

機器の異常がわかる

バッテリーの残量表示

バッテリーの状態

使える時間の目安を表示※4

※スマートフォン画面はイメージです。

イーブロックを専用充放電器または専用充電器で充電する場合は接地極付コンセントをご使用ください。



アドバンスシリーズ コンセント埋込アースミナル付接地ダブルコンセント

コンセント WTL11323W
プレート WTL7003W
取付枠 WTL3710K

合計 1,342円(税抜1,220円)

※1.本アプリはダウンロードが必要です。本アプリのダウンロードや本アプリと当社センターサーバーとの通信料が発生いたします。通信料はお客様のご負担となります。対応OSは、iOS14~16のiPhone端末、Android™7~13のAndroid™端末に対応しています。(2022年12月時点) ※2.アプリ起動後、約10m以内の範囲にある、起動済みイーブロックの状態を表示、通知します。 ※3.イーブロックアプリで管理機器登録されたイーブロックが対象で、アプリ起動中のみ機能が有効となります。ただし、イーブロックがスリープ状態や過放電状態では機能しません。 ※4.表示する機器は変更可能です。

●Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。パナソニック株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。●AndroidはGoogle LLC の商標です。●Google、Google PlayはGoogle LLC の商標です。●iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。iOSは、Apple Inc. のOS名称です。iOSは、米国およびその他の国々におけるCisco社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。●Appleは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc. の商標です。App Storeは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc. のサービスマークです。

暮らしにあわせて、電気をかしく使う。

ホームエネルギーマネジメント

アイセグ3

AiSEG3



詳細は、WEBをご覧ください。



商品仕様についてはP.83をご覧ください。

NEW 2025年3月24日発売予定

Archi Design

アイセグ3

AiSEG3

AIソーラーチャージPlusが進化

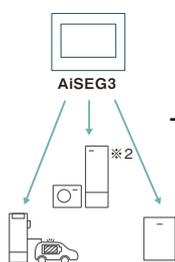
再エネ活用率76%※1※3※4 太陽光発電をかしく活用し節電をサポート、環境にも配慮。

新機能

AIを活用して電気代を抑えて、環境にもやさしく。

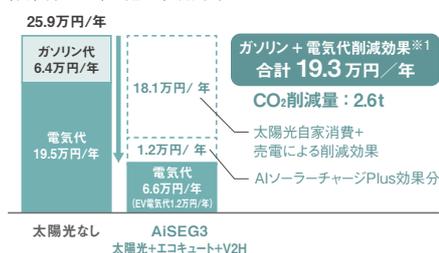
AIで太陽光発電量や電気使用量を予測し、機器をかしくコントロール。太陽光発電を効率的に活用し電気代を抑えます。

AIでコントロール



電気代を抑える

(例)再エネ(太陽光)活用率76%※1※3※4



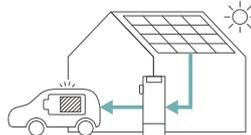
新機能

電気自動車を大容量蓄電池として活用し電気代を抑える。

太陽光発電の余剰電力や夜間の安い電気を活用し、電気代を抑えられるように判断して充電。家の中の電気が足りないときは放電し買電を抑えます。

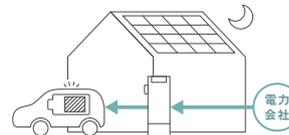
晴れた日中

太陽光の余剰電力を活用



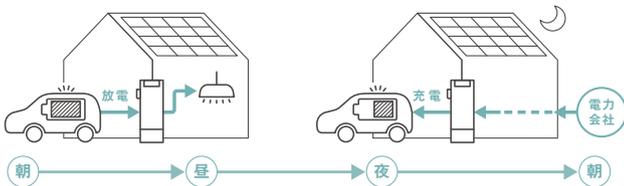
夜間

夜間の安い電気を活用



電気自動車や蓄電池を電気料金プランにあわせて充電・放電して、電気代を抑える。

電気料金プランに合わせてかしく充電・放電
季節や曜日別のプランにも対応。



電気代が高い時間帯に放電
余剰電力があれば充電

電気代が安い時間帯に充電

新機能

電気自動車の利用日時を設定して自動充電
電気代を抑えながら充電し忘れを防ぐ。

電気自動車の利用日時と充電量を設定可能
電気代を抑えつつ、自動で充電してくれる。



※1.ガソリン車から電気自動車へ乗り換え、太陽光(7kW)とエコキュートとV2Hを利用した場合。 ※2.エコキュート対応メーカー:パナソニック、ダイキン工業、コロナ、三菱電機
※3.当社シミュレーション条件による(シミュレーション条件については下記を参照) ※4.再エネ活用(自給)率:使用した電力量のうち自宅が発電した割合。

[AIソーラーチャージPlusのシミュレーション条件]

※シミュレーション結果につきましては、お客様の生活パターン、機器の使い方、エネルギー機器の種類、電気自動車の種類や使い方、燃料価格の変動や気候の変化、その他の要因等により変動しますので、実際の削減額や支払額を保証するものではありません。●東京電力 スマートライフプラン ●太陽光発電システムの搭載容量:7kW ●エコキュート:パナソニックエコキュート(品番HE-J37KQS) ●太陽光発電量の計算 各システムの容量、地域別日射条件、システムの各損失等を考慮して、年間推定発電量を算出しておりますが、保証値ではございません。設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域、および設置形態により異なります。●日射量データ:NEDO〔(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構〕の日射量データベース閲覧システムのMETPV-20の気象データを用いています。https://appww2.infoc.nedo.go.jp/appww/index.html ●傾斜面日射量の計算:「拡張アメダス気象データ(EA気象データ)」の解説書等に基づきます。本シミュレーションでは、屋根は南向きで勾配30度としています。●発電量の計算:[JIS C 8907:2005 太陽光発電システムの発電電力量推定方法]に基づきます。●需要量の計算 一般負荷及び給湯負荷(エコキュート)は、建築研究所発行の「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)現行版」を参考に作成しており、給湯負荷は「2.エネルギー消費性能の算定方法 第七章 給湯設備 第一節 給湯設備」に示された計算方法に基づいています。一般負荷の試算条件は以下の通りです。暖冷房負荷:平成11年基準相当(暖房は、熱交換換気あり)、冷房・暖房設備:エアコン(区分い)、換気設備:ダクト式第一種熱交換 換気(省エネ型)、照明設備:LED、家電等:4人世帯、調理設備:ガス調理、床面積/間取り:120.08m²/4LDK(4人世帯)。V2Hは、EV容量:40kWh 年間走行距離:5200km AiSEGなし/2のV2H充放電制御は、自家消費モード(EV夜間充電量設定:60%) AiSEG3のV2H充放電制御は、AIソーラーチャージPlus(EV夜間充電量設定:50%、利用日時設定の目標充電量:70%)

季節や生活シーンに合わせた機器コントロールで、いつでも快適な環境に。

新機能

生活シーンにあわせて、
機器をまとめてコントロール。

一度の設定で何度も同じ機器制御シーンを再現できるから、年中通して快適に。設定可能なシーン数も8から48に拡大。



快適な朝の目覚め



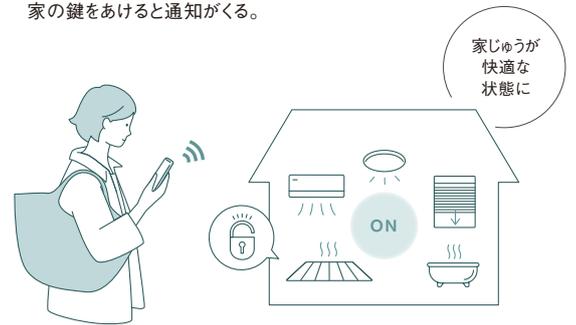
帰宅時には快適な温度に



冬の朝の快適な明るさ、
温度で目覚め

外から、家や家族を
見守る。

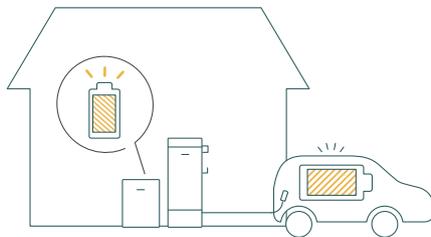
連携した機器の状態確認・遠隔操作ができる
家の鍵をあけると通知がくる。



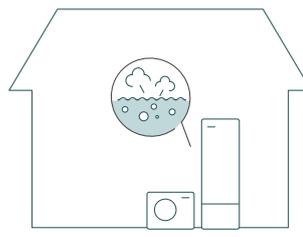
万一の災害時にも家族や家を見守り、いざというときも安心。

気象警報と連動して、非常時に備える。

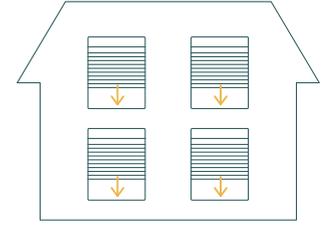
気象警報が発動したら...



停電に備え自動で
電気自動車と蓄電池に充電



エコキュートが自動で沸き上げて
お湯をためる



電動窓シャッターが自動で閉まる

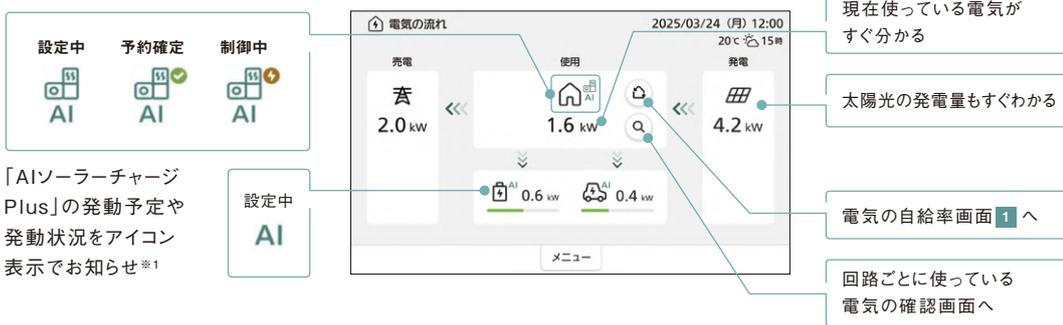
停電時、電気自動車や蓄電池の電気を有効に活用できる



ホームエネルギーマネージメント AiSEG3

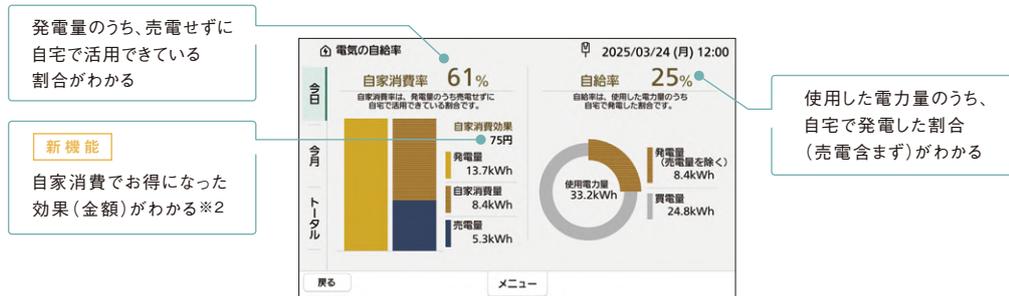
発電状況や電気の使用量が見える化、家族みんなの節電意識が高まる。

現在の発電状況や消費電力など、電気の流れがリアルタイムで表示される。



1 電気の再エネ活用率(自給率)画面

わが家の電気の自給率や自家消費率に加え、自家消費の効果※2もわかってエコを実感できる。



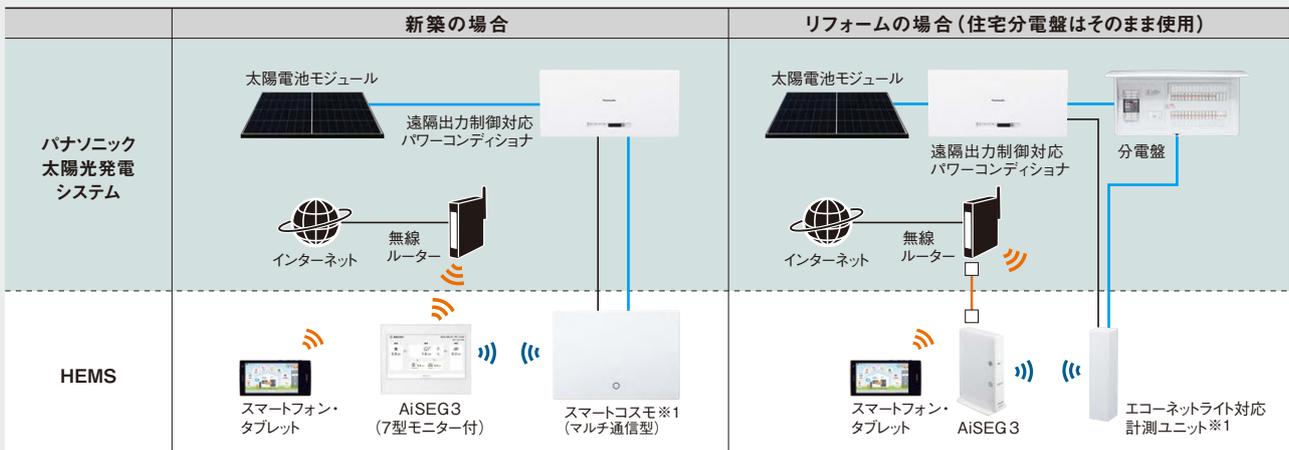
※1.蓄電池とV2Hは、「AIソーラーチャージPlus」を「する」に設定すると「設定中」アイコンを常時表示します。

※2.試算値のため、実際の請求画面とは異なります。

自家消費効果額は次の式で算出します。自家消費効果(円) = (太陽光発電量 - 発電量) × (買電単価※ - 売電単価) + 燃料電池導入効果金額 ※買電単価は、5時から19時までの時間ごとの平均値です。

AiSEG3・パナソニック 住宅用太陽光発電システムの連携イメージ

— 信号線 — 電力 — LAN — 特定小電力無線(920MHz) — Wi-Fi



●上記は概念図です。注)パワーコンディショナによって、接続箱が必要になる場合があります。 ※1.出力制御対応商品の場合。

太陽光モニタ

商品仕様についてはP.84をご覧ください。

電気の「つくる」「ためる」「使う」「売る」がひと目でわかる太陽光モニタ。

※太陽光モニタ(7型・制御対応)
品番:VBPM277C

家族みんなで確認できる、大きく(7インチ)、シンプルな見やすい大画面で電気の流れがすぐにわかります。すっきりデザインで卓上置き、壁掛けでも使用することができます。



発電量
発電量がすぐわかる

売電・買電量

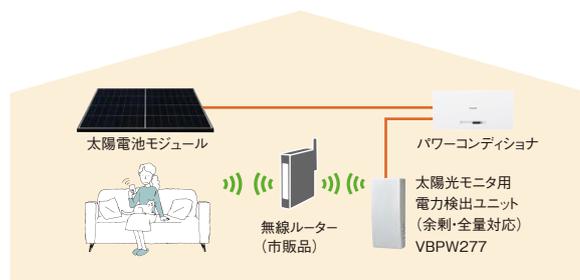
充電/放電量
蓄電池の状態が確認できる

消費電力量
使用電力量がすぐわかる

- ACアダプタ(付属)をコンセントに接続してください。予備電源(バッテリー)は内蔵していません。
- 遠隔出力制御に対応する場合は別途インターネットへの接続が必要となります。※画面はハメコミ合成です。

スマートフォン※2でも発電情報等が確認可能! 省エネ意識を高めます。(対象品番:VBPW277)

家の電気状況をスマートフォンやパソコンで手軽にチェック。太陽光モニタ用電力検出ユニットは無線LAN内蔵なので配線のわずらわしさがありません。



時間帯別の電気料金、発電量、使用電力量などがわかるから、かしこく電気をつかえます。

※2.ご家庭内の同一ルーターに接続された機器でのみ表示できます。インターネット経由での表示は非対応です。無線LANは全ての利用環境での動作を保証するものではありません。距離や障害により通信速度が低下したり、接続できない場合があります。

■Windows 10(Edge)、Safari(iOS11、iOS12)、Chrome(Android4.4~8.0)*の標準ブラウザで表示を確認していますが、全ての環境で動作を保証するものではありません。また、今後発売されるすべてのブラウザに対して表示を保証するものではありません。

*表示には太陽光モニタまたはWindows、iOS搭載パソコン等が必要な場合があります。

■V2H蓄電システムとの接続はVer02.70V以降で対応しています。詳しくは右記URLを参照ください。https://sumai.panasonic.jp/solar/firmware_update/

商品ラインアップ

太陽光発電システム+太陽光モニタ

太陽光モニタ



VBPM277C

希望小売価格 **68,970円**(税抜62,700円)

太陽光発電システムの発電量チェック	●
分岐回路の見える化	●※3
スマートフォン、タブレットとの連携	●※4
来客対応とエネルギーモニター体型	—
パソコンでエコレポートを作成	—
住宅用創蓄連携システムとの連携が可能	●※5
V2H蓄電システムとの連携が可能	●
必要な機器	電力検出ユニット

※3.電力検出ユニットVBPW277をご使用の場合、個別消費を5カ所、外部計測を1カ所まで計測可能です。別売の電流センサ増設用セット(品番:VBP2C018G1もしくは品番:VBP2C100G1)が必要です。

※4.ご家庭内の同一ルーターに接続された機器のみで表示できます。インターネット経由での表示は非対応です。

※5.対象品番は、創蓄連携システムパワーステーションS+のみです。

EV・PHEV充電用 充電器

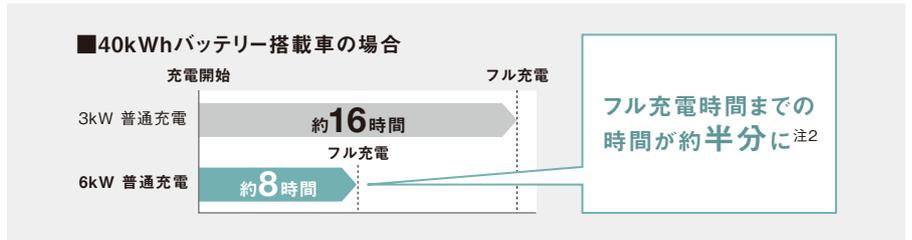


詳細は、EV・PHEV充電設備
カタログをご覧ください。



充電スピードが従来の約2倍^{注1}に。(DNH326またはDNHA3611、DNHA3612、DNHA3613)

6kW充電^{注2}(30A 200V)を行うことで、
短時間での充電が可能となります。
(6kW充電対応車種充電時)



6kW充電に関する ご注意

注1)3kW充電車両を当社従来品の3kW型充電器で充電した場合との比較。
注2)6kW充電するためには、車両側が6kW充電に対応している必要があります。6kW未満の充電性能を持つ車両については、その最大充電容量を上限として充電されます。
実際の充電容量・時間は自動車の仕様・制御によって変化します。
●6kW充電時には30Aの電流が長時間流れるため、ブレーカの定格は40Aが必要となります。詳細はEV・PHEV充電設備カタログをご確認ください。また、配線設計や現在の電源容量の余裕状況により、電力契約の見直しが必要になる場合があります。

充電方法

Mode3車両への
充電



充電コネクタ用ホルダからコネクタを取り外す。



巻きつけてある充電ケーブルを取り外す。



充電用コネクタを車両の給電口に差し込む。
「ガチャ」と音がして、ロックがかかったことを確認する。
充電が開始されたか確認する。

※車両側の充電開始・終了作業については、車両側の取扱説明書に従って作業してください。 ※車種によっては充電できない場合があります。

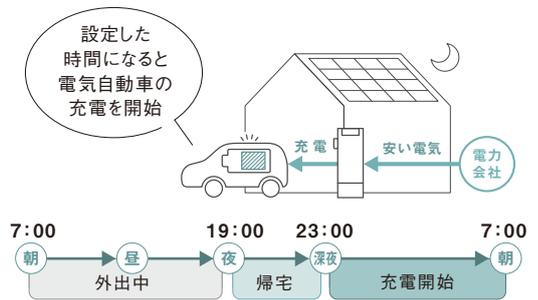
電気自動車を暮らしに合わせてかしこく充電。電気代削減をサポートし、充電し忘れも防げる。

あらかじめELSEEV (EV・PHEV
充電設備)の機器コントロール画面
から、カスタム充電設定をしておく
と、電気代の安い時間帯や生活スタイル
に合わせて自動充電が可能。習慣的
に帰宅時にプラグを差し込めば、深夜
に充電しに行く手間が省けて、充電
し忘れも防ぎます。

AiSEG3があれば



あらかじめ
充電時間を
設定しておけば



※上記プランは一例です。 ※AiSEG3が必要です。

電気を使いすぎると自動で電気の使用量を調整し、電力使用量のピークを抑制。

住まい全体の使用電力量を確認し、
電力が足りない場合、電気自動車への
充電量を自動で調整。電気代削減を
サポートしてくれます。

家中の電気を
使いすぎると...



※AiSEG3が必要です。

太陽光発電システム+エコキュート



詳細は、エコキュートカタログをご覧ください。



ソーラーチャージ機能で太陽光発電の余剰電力を有効活用。

ソーラーチャージ エコキュート×太陽光発電システム

(JP、J、N、C、W、NS、H、FP、F、L、S、LSシリーズにおいて)

太陽光発電の余剰電力を自家消費してお湯を沸かす機能です。夜間の沸き上げ量を減らして、翌日の昼間に分散して沸き上げます。

※太陽光発電のメーカーは問いません。



ソーラーチャージ機能を動画でご紹介

ソーラーチャージのしくみ。

ソーラーチャージなら、沸き上げを夜間と昼間にかしこく分散！
(翌日の余剰電力がある場合)

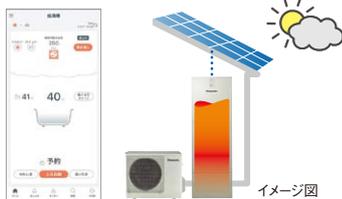


ソーラーチャージの活用方法。 ※1 ※設定は、いずれか1つの方法にて行ってください。

アプリで設定

スマートソーラーチャージ※3

アプリが、翌日の日射量予報をチェック。



イメージ図

翌日に日射量と余剰電力があると判断すれば、自動で夜間と昼間に分散して沸き上げを行います。

リモコンで手動設定

エコキュート単独※2

夜間時間帯の開始前にご自身で、翌日の天気予報をチェック。



台所リモコンメニュー画面から

翌日が晴れの場合、リモコンから設定していただくと夜間と昼間に分散して沸き上げを行います。

AiSEG3で設定

AIソーラーチャージPlus®※4

AiSEG3が、学習した電力使用量と翌日の天気予報の情報をもとに、翌日の余剰電力を分析。



翌日が晴れ、かつ余剰電力があると判断すれば、自動で夜間と昼間に分散して沸き上げを行い、つくった電気をかしこく活用してくれます。

※1.太陽光発電システムを設置していないご家庭で設定すると、電気料金が増えます。外気温が低い場合、機器保護のために凍結予防運転(沸き上げ)を行うことがあります。その際は、ソーラーチャージの沸き上げ時間が短くなるか、実施しない場合があります。急な天候変化等で、途中でソーラーチャージを取り消すと、湯切れする場合があります。湯切れしないように、早めに沸き増ししてください。「ダブルピークカット」や「昼停止」の設定中にソーラーチャージを設定すると、ソーラーチャージが優先され、自動で沸き上げます。(タンクのお湯を確保するため)ソーラーチャージ設定時間以外には、「ダブルピークカット機能」や「昼停止」が働きます。※2.天気予報、発電量等をご確認のうえ前日の夜間時間帯が始まるまでに設定をお願いします。「連続設定」は、特にご注意ください。「1回設定」の場合、停電が発生すると設定は取り消されます。※3.実際の日射量が前日の18時時点の日射量予報と異なった場合、買電が発生する可能性があります。※4.翌日の天気予報が「晴れ」の時間帯で発電量を予測し、使用電力量と沸き上げに必要な電力量が発電量でまかなえると判断した場合に実施されます。実際の天気や電力の使用状況が前日の18時時点の天気予報より異なった場合、買電が発生する可能性があります。対応機種は、AiSEG3対応のパナソニック製エコキュート(ソーラーチャージ搭載)(無線接続のみ)です。
●ソーラーチャージは、太陽光発電の買取価格と夜間時間帯の電気料金単価をご確認の上ご利用ください。●天候や日射量、発電量によって、昼間の沸き上げを太陽光発電システムだけではまかなえず、高い電気料金で沸かすことがあります。※ソーラーチャージはソーラーチャージ搭載機種のみが対象です。※太陽光発電のメーカーは問いません。

電気自動車用充電設備についての基礎知識

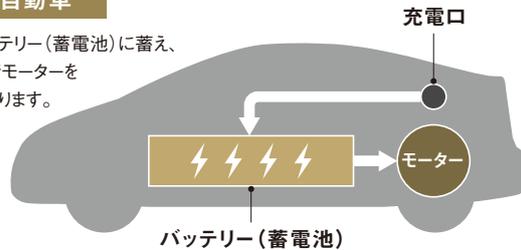
電気自動車用充電器について知っておきたいこと

電気自動車とは

電気力で走る自動車で、ガソリンは使いません。

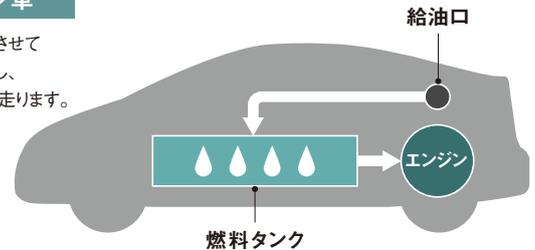
電気自動車

電気をバッテリー(蓄電池)に蓄え、その電気でモーターを動かして走ります。



ガソリン車

ガソリンを燃焼させてエンジンを動かし、エンジンの力で走ります。



電気自動車(EV)とプラグインハイブリッド(PHEV/PHV)の違い

電気だけを使うのが電気自動車、電気もガソリンも使うのがプラグインハイブリッドです。いずれも充電は家庭で行えます。(EVとPHEV/PHVの両方を電気自動車と呼ぶこともあります。)

■電気自動車(EV)



■プラグインハイブリッド(PHV/PHEV)



*EV:Electric Vehicleの略 PHEV:Plug-in Hybrid Electric Vehicleの略 PHV:Plug-in Hybrid Vehicleの略。PHEVとPHVは自動車メーカーによる表記の違いで基本機能は同じです。

電気自動車のメリット

環境面や経済性に加えて、宅内の電気として利用できる(V2H)役割が期待されています。

●ガソリンを燃やさないのでCO₂を排出しない

●同じ距離を走るならガソリンより電気が安価※1

●音や振動が少なく走行が快適

●補助金や減税など優遇措置がある

●電気自動車のバッテリー(蓄電池)にためた電気を宅内の電気として利用できる(V2H)

●停電時には非常電源として使えて安心

買う電気を減らして電気代を節約

先月 今月

※1.お住いのエリアや電力会社との契約、その他要因等により変動するものであり保証するものではありません。

家庭での充電方法

電気自動車の充電は、充電用の専用設備を設けることで、家庭で簡単に行えます。

●電気自動車の充電口の位置

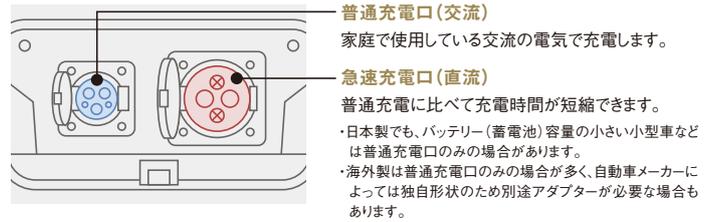
ガソリン車の給油口のように、電気自動車には電気充電口があります。充電口の位置は車種によって異なります。

充電口の位置の例



●充電口と充電設備の種類

日本製の電気自動車のほとんどが、2つの充電口を備えています。小さい方が普通充電口(交流)、大きい方が急速充電口(直流)で、当社ではそれぞれに適合した充電設備を用意しています。

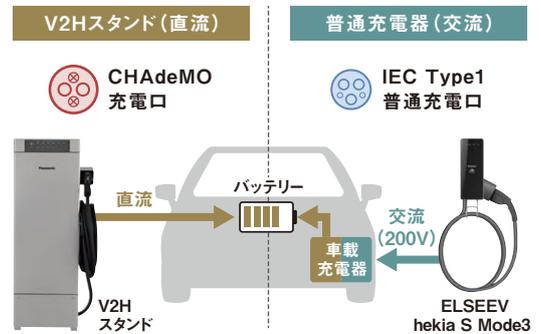


[充電口と充電設備の種類]

V2HスタンドとELSEEVは電気自動車の充電口が異なります。V2Hスタンドに対応していない自動車でも普通充電の充電口を利用し、充電が可能な場合があります。※2

※2.ELSEEV hekia S はIEC61851-1 ed.3.0 Annex Aに準拠しています。また、充電用コネクタはIEC62196-2 ed.2.0 Type1に準拠しています。車種によっては充電できない場合があります。

	急速充電 V2H	普通充電
充電口	直流(DC充電) CHAdeMO	交流(AC充電) IEC Type1
当社充電設備	V2H蓄電システム eneplat V2Hスタンド ※住宅専用商品です。施設向けの急速充電設備ではありません。	EV・PHEV 充電用充電設備 ELSEEV ・屋外コンセント壁面取付タイプ ・充電器壁面取付タイプ ・充電スタンド スタンドタイプ



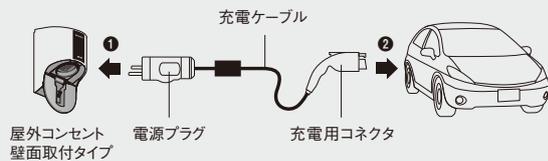
ご注意 ELSEEVには電気自動車に蓄えた電気を住宅内へ給電する機能はありません。

●充電方法

電気自動車の充電口に、充電設備の充電コネクタ(eneplatは充放電コネクタ)を挿し込んで充電します。

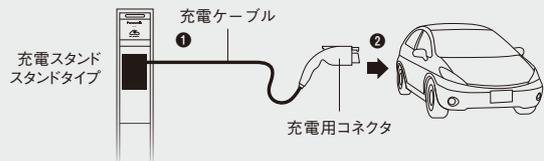
EV・PHEV充電用充電設備 ELSEEV

[屋外コンセント壁面取付タイプの場合]



- ① 電源プラグを屋外コンセントに挿し込み、
- ② 充電用コネクタを普通充電口に挿し込みます。コネクタがロックされ自動で充電が始まります。

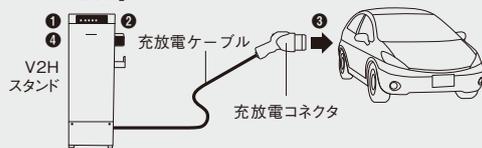
[充電スタンドスタンドタイプの場合]



- ① 通電していることを確認し、
- ② 充電用コネクタを普通充電口に挿し込みます。コネクタがロックされ自動で充電が始まります。

V2H蓄電システム eneplat

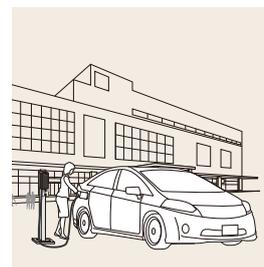
[V2Hスタンドの場合]



- ① 停止LED(緑色)が点灯していることを確認します。
- ② 充放電コネクタをコネクタホルダーから取り外します。
- ③ 充放電コネクタを急速充電口に挿し込み、確実に固定されたことを確認します。
- ④ 操作部の自動ボタンを押すと、設定した動作を行います。

外出先での充電

最近では充電設備を備えた施設が増え、公共施設、商業施設、カーディーラー、サービスステーション、道の駅、宿泊施設などで充電できます。有料と無料の所があり、有料の場合は駐車料金に上乗せしたり、有料の会員カードが必要な場合もあります。



お客様のお喜びの声

パナソニックをご採用いただいたお客様の声をご紹介します。



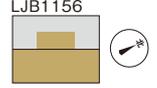
**お留守番の愛犬のために、
エアコンをつけたままでも気兼ねなく仕事へ!**

わが家は共働きなので昼間は愛犬がお留守番。太陽光発電のおかげで愛犬のために夏、エアコンをつけたままでの抵抗は感じなくなりました。また、モニタに使用電力量が表示されるので、節電意識が高まり、家電を使う時間など、暮らし方が少しずつ変化し、一番期待した電気代削減効果に、妻が喜んでます。



■ 滋賀県野洲市 / W様

【太陽電池モジュール「HIT」】 [パワーステーション品番]
6.4kW LJPB21A
(252W×24枚、120W×3枚) 【蓄電池ユニット品番】
LJB1156
【設置条件】
屋根置き/
南東ほか/
勾配:4.5寸



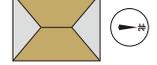
**あきらめなくてよかった!
狭小住宅だからこそ、パナソニックに決めた!**

わが家は狭小住宅で屋根の面積も小さいですから、太陽光パネルは性能を重視! 予算や設置条件などから、一時は設置を断念しましたが、販売店さんからの「パナソニックなら面積あたりの発電効率が高いので大丈夫!」という助言を信じました。共働きのため日中は二人共家にいませんが、その間の待機電力を自家発電で十分カバーできていますし、毎月売電もできていい決断だったと思います。



■ 東京都大田区 / I様

【太陽電池モジュール「HIT」】 [パワーステーション品番]
1.944kW LJP25522
(244W×6枚、120W×4枚) 【蓄電池ユニット品番】
LJB1146K
【設置条件】
屋根置き/2面設置/
東4枚/西6枚/
勾配:5寸



**約19時間の停電はさすがに不安。
冷蔵庫を使えることが救いでした。**

西日本全体を襲った台風。突然の停電。翌朝になっても停電は続いていました。わが家はキッチンの照明や冷蔵庫が使えたので、大きな不安を感じることなく過ごせました。もちろん、すべての電気製品を使えたわけではないので不便で、普段の生活がいかに電気製品に頼っているか、考えさせられました。それだけに、太陽光発電や蓄電池の存在は有り難かったですね。



■ 愛知県犬山市 / S様

【太陽電池モジュール「HIT」】 [パワーステーション品番]
約5.88kW LJPB21
(245W×24枚) 【蓄電池ユニット品番】
LJB1156
【設置条件】
屋根置き/1面設置/
南24枚
勾配:4.5寸





電気を自給自足できて、環境にもやさしい生活。 僕たちはとてもHappyだよ!

太陽光発電って、いまある自然を子どもたちや孫たちの世代に残していくためには不可欠な設備だと思います。いまの時代、子どもにとって便利な物があふれていますが、木や森があれば公園で遊んだり、ハイキングをしたり、もっとイキイキと子どもたちは育つのではないのでしょうか。妻も電気を自給自足できて、電気代を抑えられるのなら、と僕のプランに賛成してくれました。電気の自給自足で娘の節電意識も変わり部屋やテレビの電気のつけっぱなしが減った気がしますね。



■ 岡山県岡山市 / H様

[太陽電池モジュール「HIT」] [パワコン品番]
5.5kW VBPC255A5
(245W×21枚、120W×3枚)

[設置条件]
屋根置き/1面設置/
南24枚/勾配:10寸



光熱費が約1/4に。 不安が安心に変わりました!

太陽光発電の設置は、経済的な負担面で迷いました。でも光熱費は以前より安くなるだろうと見込んで設置を決めました。結果、思っていた以上の削減効果! 期待以上に光熱費が下がったので、毎月の支出も下がりました。住まいの東側が山で朝の日差しの邪魔になり、早朝の発電を妨げてしまう気掛かりがありましたが、そんなハンディを乗り越えてまる一日しっかり発電! 期待通りの活躍です!



■ 宮崎県東諸県郡 / K様

[太陽電池モジュール「HIT」] [パワコン品番]
6.1kW (244W×25枚) VBPC227A5、
VBPC240A7

[設置条件]
屋根置き/1面設置/
南25枚/勾配:4.5寸



停電時でも3日間は、 普段に近い生活ができました。

わが家には5歳と3歳、そして0歳の子どもがいますので、停電時でも電気を使ってあたたかいご飯やミルクを用意できたのが、とにかくうれしかったです。自宅のテレビで随時、情報収集できたことも安心感につながりました。明かりが点いているわが家の駐車場は、ご近所の方々の安否確認の場としてお役立てすることができました。携帯電話の充電をして差し上げたところ、とても喜んでいただけました。



■ 熊本県熊本市 / K様

[太陽電池モジュール「HIT」] [パワコン品番]
240α×44枚 (10.56kW) VBPC255A4

[設置条件]
南44枚/勾配:2寸

[パワーステーション品番]
LJP25522
[蓄電池ユニット品番]
LJB1146K

長期保証

安心できる長期保証が充実。

長期保証について

● 保証の対象機器と期間

	15年	25年
太陽電池モジュール「MODULUS」 太陽電池モジュール「MODULUS ブラックモデル」 単結晶太陽電池モジュール	モジュール出力 25年 モジュール瑕疵 15年	
太陽電池モジュール「HIT」 標準タイプ、ハーフタイプ、台形タイプ	モジュール保証 25年(モジュール出力・瑕疵) モジュール出力 25年	
当社製住宅用周辺機器 パワーコンディショナ、パワーステーション、 パワーステーションS+、蓄電池用コンバータ、接続箱、 標準架台※1、トランスユニット※2、V2Hスタンド	システム機器瑕疵 15年	機器瑕疵保証 15年※3
蓄電池ユニット 品番:LJB1156、LJB1335、LJB1256、 LJB1367、LJB2263、LJB2363	機器瑕疵保証 / 蓄電池容量保証 10年 機器瑕疵保証 / 蓄電池容量保証 15年(有償)	
品番:LJB1367C、LJB2364C、LJBH364C	機器瑕疵保証 / 蓄電池容量保証 15年	

● 蓄電池・V2Hスタンド後付設置の場合※4※5

	15年
パワーステーション、パワーステーションS+、 パワーコンディショナR	機器瑕疵保証 15年 機器瑕疵保証 15年※3
蓄電池用コンバータ、充放電コンバータ、 トランスユニット、V2Hスタンド	機器瑕疵保証 15年
蓄電池ユニット 品番:LJB1156、LJB1335、LJB1256、 LJB1367、LJB2263、LJB2363	機器瑕疵保証 / 蓄電池容量保証 10年 機器瑕疵保証 / 蓄電池容量保証 15年(有償)
品番:LJB1367C、LJB2364C、LJBH364C	機器瑕疵保証 / 蓄電池容量保証 15年

モジュール出力 25年 保証(無償)	モジュール瑕疵 15年 保証(無償)	モジュール出力25年保証(無償) モジュール瑕疵15年保証(無償) 保証の内容
--------------------------	--------------------------	---

保証期間内にモジュールの出力値が規定※6を下回った場合と、製造に起因する太陽電池の割れ等が発生した場合に無料で修理対応します。

対象製品

【太陽電池モジュール「MODULUS」】MS240α (VBM240FJ01N)、MS120α (VBM120FJ02N)、MS410α (VBM410FJ03N)
【太陽電池モジュール「MODULUSブラックモデル」】MS265α (VBM265KJ01N)、MS130α (VBM130KJ02N)、MS470α (VBM470KJ03N)
【単結晶太陽電池モジュール】MP375α (VBM375EJ01N)、MP300α (VBM300EJ02N)、MP250α (VBM250EJ03N)
【太陽電池モジュール「HIT」】10kW以上低圧用 243LP (VBHN243SJ56) ※7

モジュール 25年 保証(無償)	モジュール25年保証(無償) 保証の内容
------------------------	-------------------------

保証期間内にモジュールの出力値が規定※6を下回った場合と、製造に起因する太陽電池の割れ等が発生した場合に無料で修理対応します。

対象製品

【太陽電池モジュール「HIT」】標準タイプ：P255αPlus (VBHN255WJ01)、P252αPlus (VBHN252WJ01)、250αPlus (VBHN250SJ33) ハーフタイプ：P120αPlus (VBHN120WJ01)、120αPlus (VBHN120SJ44) 台形タイプ：P70αPlus (VBH070WJ01L、VBH070WJ01R)

システム機器瑕疵 15年 保証(無償)	システム機器瑕疵15年保証(無償) 保証の内容
---------------------------	----------------------------

保証期間内に対象の住宅用周辺機器に製造上の不具合が発見された場合、無料で修理対応します。(お客様の故意、または過失による場合は、対象外となります。)10kW以下低圧用モジュールの場合、製造に起因する太陽電池の割れ等が発生した場合に無料で修理対応します。

対象製品

太陽電池モジュールMODULUS、10kW以上低圧用 243LP (VBHN243SJ56) ※7および太陽電池モジュール「HIT」(モジュール25年保証対象品)、単結晶太陽電池モジュール(MP)と当社製住宅用周辺機器(パワーコンディショナ、蓄電池用コンバータ、充放電コンバータ、接続箱、標準架台、住宅用パワーステーション、200Vトランスユニット、V2Hスタンド)
●パワーステーションS+(本体)、パワーステーションS+(蓄電池用コンバータ)の冷却ファンは10年保証です。●V2H蓄電システム eneplat/パワーステーションに同梱ネトリモコンの液晶部は1年保証です。●V2Hスタンドの充放電コネクタケーブルは、系統連系日より10年間もしくは充放電コネクタの挿抜回数1万回のいずれか早い方の期間の保証です。●エネルギーモニター、太陽光モニター、電力検出ユニット、出力制御ユニット、一括制御リモコン、ネトリモコン(パワーステーションS+用)、電力切替ユニット、パワーコンディショナリンクユニットは、1年保証です。●MS470α、MS410αは、標準架台がございません。

保証の条件

当社が定めた登録施工店による設置工事であること、工事内容により保証範囲が異なる場合があります。別途申請手続きが必要です。事前に販売店にご確認ください。

機器瑕疵 15年 保証(無償)	機器瑕疵15年保証(無償) 保証の内容
-----------------------	------------------------

保証期間内に対象のパワーコンディショナ、パワーステーション、V2Hスタンドに製造上の不具合が発見された場合、無料で修理対応します。

対象製品

【住宅用パワーコンディショナ】※8 VBPC255NC3、VBPC240NC3、VBPC230NC3、VBPC255GS2、VBPC255GS2S、VBPC255GM3T、VBPC255GM3H、VBPC255GM2、VBPC255GM2S、VBPC244GM3T、VBPC244GM2、VBPC244GM2S
【住宅用創蓄連携システム】※8(同時交換の接続箱含む) LJRC41、LJRC42、LJDB151、LJDB152、LJDB201、LJDB202、LJDC201A、LJDC202A、LJTR241、VBBD20GL
【V2H蓄電システム eneplat】 LJRE31B、LJRE32B、LJDB151B、LJDB152B、LJDB301B、LJDB302B、LJDC301B、LJDC302B、LJV1671B、LJRE32C、LJRE3HC、LJDB302C、LJDB30HC、LJDC302C、LJDC30HC、LJV2671C、LJVH671C
●パワーステーションS+(本体)、パワーステーションS+(蓄電池用コンバータ)の冷却ファンは10年保証です。●V2H蓄電システム eneplat/パワーステーションに同梱ネトリモコンの液晶部は1年保証です。●V2Hスタンドの充放電コネクタケーブルは、系統連系日より10年間もしくは充放電コネクタの挿抜回数1万回のいずれか早い方の期間の保証です。

保証の条件

当社が定めた登録施工店もしくはPCS登録取扱店による設置工事であることが必要となります。別途申請手続きが必要です。事前に販売店にご確認ください。

保証には申請手続きが必要です。

商品ご購入時、保証のお申込み後必ず保証書を受け取り保存してください。

※1.標準架台はシステム機器瑕疵保証のみ対象です。※2.トランスユニットはパワーステーションS+専用 品番:LJTR241です。後付設置の場合も機器瑕疵保証15年です。※3.他社太陽電池モジュールによっては接続できない場合があります。保証サポート対象は当社製品に限ります。既設の太陽光発電システムの長期保証については必ず長期保証元および施工主様へご確認ください。※4.V2H蓄電システム eneplatのパワーステーション(6.0kW・一般/耐塩) (品番:LJRE32C)、パワーステーション(6.0kW・耐塩) (品番:LJRE3HC) に対応の蓄電池ユニット、ならびにV2Hスタンドの後付けにおいては、現行商品または同等品を2034年7月まで販売予定です。パワーステーション(6.0kW・一般仕様) (品番:LJRE31B)、パワーステーション(6.0kW・耐塩仕様) (品番:LJRE32B) に対応の蓄電池ユニットならびにV2Hスタンドの後付けについては現行商品または同等品を2033年3月まで販売予定です。また、接続可能な蓄電池ユニット、V2Hスタンドはパナソニック製指定商品に限ります。※5.創蓄連携システムS+の蓄電池の後付可能期間はパワーステーションS+(本体) (LJRC41、LJRC42) 生産終了後15年以内です。また、接続可能な蓄電池はパナソニック製指定蓄電池に限ります。※6.太陽電池モジュールの出力がJIS C 8918の7.1(性能)に示された公称最大出力に対して、10年で81%未満、または25年で72%未満となった場合。※7.10kW以上低圧用243LP (VBHN243SJ56) のモジュール出力保証は25年、機器瑕疵保証15年です。(ただし、機器瑕疵保証15年の条件を



● 蓄電池ユニット機器瑕疵・容量保証

保証対象品番	V2H蓄電システム eneplat				創蓄連携システムS+	
	LJB1367C	LJB2364C、LJBH364C	LJB1335、LJB1367	LJB2363	LJB1335	LJB1256、LJB2363
保証内容	取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合ならびに蓄電容量が保証書記載の規定値まで低下した場合、保証期間内における蓄電池の容量の確認に伴う費用はお客様負担となります。ただし、確認の結果、保証記載内容をすべて満たすにもかかわらず、蓄電池の容量が保証値を下回っていた場合、無料で修理対応します。さらに保証期間内のメンテナンス点検※9も無料で対応します。					
保証値	約55%	約70%	約55%	約60%	約55%	約60%
保証期間	15年			10年		
無償 有償	15年【蓄電池ユニット15年(有償)にかかる費用は、パワーステーション1台あたりの価格設定です】					
15年有償 価格設定	蓄電容量	対象品番	金額	蓄電容量	対象品番	金額
	3.5kWh	LJB1335	44,275円 (税抜40,250円)	3.5kWh	LJB1335	44,275円 (税抜40,250円)
	6.3kWh	LJB2263	60,500円 (税抜55,000円)	5.6kWh	LJB1256	54,450円 (税抜49,500円)
	6.7kWh	LJB1367	64,900円 (税抜59,000円)	6.3kWh	LJB2363	60,500円 (税抜55,000円)
	7.0kWh	LJB1335×2台	66,495円 (税抜60,450円)	7.0kWh	LJB1335×2台	66,495円 (税抜60,450円)
	9.8kWh	LJB1335×1台 LJB2363×1台	77,000円 (税抜70,000円)	9.1kWh	LJB1335×1台 LJB1256×1台	71,995円 (税抜65,450円)
	10.2kWh	LJB1335×1台 LJB1367×1台	79,750円 (税抜72,500円)	9.8kWh	LJB1335×1台 LJB2363×1台	77,000円 (税抜70,000円)
	12.6kWh	LJB2363×2台	86,900円 (税抜79,000円)	11.2kWh	LJB1256×2台	80,256円 (税抜72,960円)
	13.0kWh	LJB2363×1台 LJB1367×1台	93,500円 (税抜85,000円)	11.9kWh	LJB1256×1台 LJB2363×1台	84,700円 (税抜77,000円)
	13.4kWh	LJB1367×2台	96,250円 (税抜87,500円)	12.6kWh	LJB2363×2台	86,900円 (税抜79,000円)
保証の条件	機器瑕疵保証および蓄電池容量保証は、別途申請手続きが必要です。事前に販売店にご確認ください。					

● 「点検お知らせ」機能 搭載機種一覧 *「点検お知らせ」機能についてはP.54ページもご確認ください。

仕様	V2H蓄電システム eneplat※10				創蓄連携システムS+※10	
	LJB1367C	LJB2364C、LJBH364C	LJB1335、LJB1367	LJB2363	LJB1335	LJB1256、LJB2363
お知らせ方法	・本体運転ランプ点滅・リモコン設定器表示(ブザー鳴動) ・モニター機器表示[AISEG3(7型モニター付)など]					
規定値	約55%	約60%	約55%	約60%	約55%	約60%
使用年数による「点検お知らせ」時期	15.5年※11			約10.5年～11年※11		

● その他の蓄電システム 産業用・住宅用 リチウムイオン蓄電システムスタンドアロンタイプ(蓄電容量:3.5kWh)

蓄電システム 10年保証(無償)	保証の内容	対象製品	保証の条件
蓄電システム10年保証(無償)	保証期間内に、製造上の瑕疵により動作を行わなくなった場合、ならびに蓄電容量が保証書記載の規定値まで低下した場合※12、無料で修理対応します。(蓄電容量保証10年、機器瑕疵保証10年)	リチウムイオン蓄電システム:LJFSF35	リチウムイオン蓄電システム スタンドアロンタイプに同梱の保証申請書を当社宛にお送りください。

● 自然災害について [火災 / 落雷 / 雪災 / 風災 / 水災]

自然災害 15年補償	補償の概要	対象製品	補償の条件
自然災害15年補償(新規設置時・買替時)	機器瑕疵保証では補償することができない火災、落雷、風災等の自然災害に起因して生じた事故を系統連系日から15年間補償します。補償の対象となる自然災害によって太陽光発電システム自体に損害が生じた場合に機器自体を修理する費用が保険金としてお支払いされます。(お支払い上限額の設定がございます。) ※太陽光発電システムをご購入いただいたお客様の火災保険等でその損害に保険金がお支払いされる場合は、その保険等が優先されます。地震・噴火・津波・盗難などは補償対象外です。 ※リチウムイオン蓄電システム スタンドアロンタイプ、リチウムイオン蓄電盤 壁掛けタイプ、産業用(一般電気工作物(50kW未満)に該当しないもの、もしくは三相パワーコンディショナを使用したもの)は補償制度の対象外です。	①新規設置時:パナソニック製パワーコンディショナ・パワーステーションを採用いただいた太陽光発電システム(他社製太陽電池モジュール・架台等含む)を補償。 ②既設からの買替時:既設の太陽光発電システム(メーカー問わず)からパナソニック製パワーコンディショナ・パワーステーションへ買替えいただいた、買替後の機器と既設の機器(太陽電池モジュール・架台等)も補償対象となります。 ※初期連系日より15年未満に買替連系した物件に限ります。 ※創蓄連携システム蓄電池ユニットも補償対象となります。	自然災害15年補償は制度加盟販売店が取り扱います。事前に販売店へご確認ください。

満たさい場合は10年になります。 ※8.同時交換の接続箱含む。ただし、接続箱単体での買い替え保証は対象外となります。 ※9.当社製リチウムイオン蓄電システムは、「点検お知らせ」機能を搭載しています。使用開始から約10.5年後、もしくは蓄電容量が初期の規定値以下になった場合は「点検お知らせ」が表示されます。表示された際は、当社の修理・サービス会社によるメンテナンス点検をお受けください。 ※10.点検期間中に点検を受けられない場合は、太陽光発電も運転を停止します。 ※詳しくは当社ホームページをご覧ください。 https://www2.panasonic.biz/jp/souchikuene/chikuden/tenkenteishi.html ※11.「点検お知らせ」表示後にメンテナンス点検を実施し、継続利用された場合はメンテナンス点検より約2.5年後に再度「点検お知らせ」が表示されます。 ※12.取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合ならびに蓄電容量が保証書記載の規定値まで低下した場合、保証期間内における蓄電池の容量の確認に伴う費用はお客様負担となります。ただし、確認の結果、保証記載内容をすべて満たすにもかかわらず、蓄電池の容量が保証値を下回っていた場合、当該費用は当社が負担します。

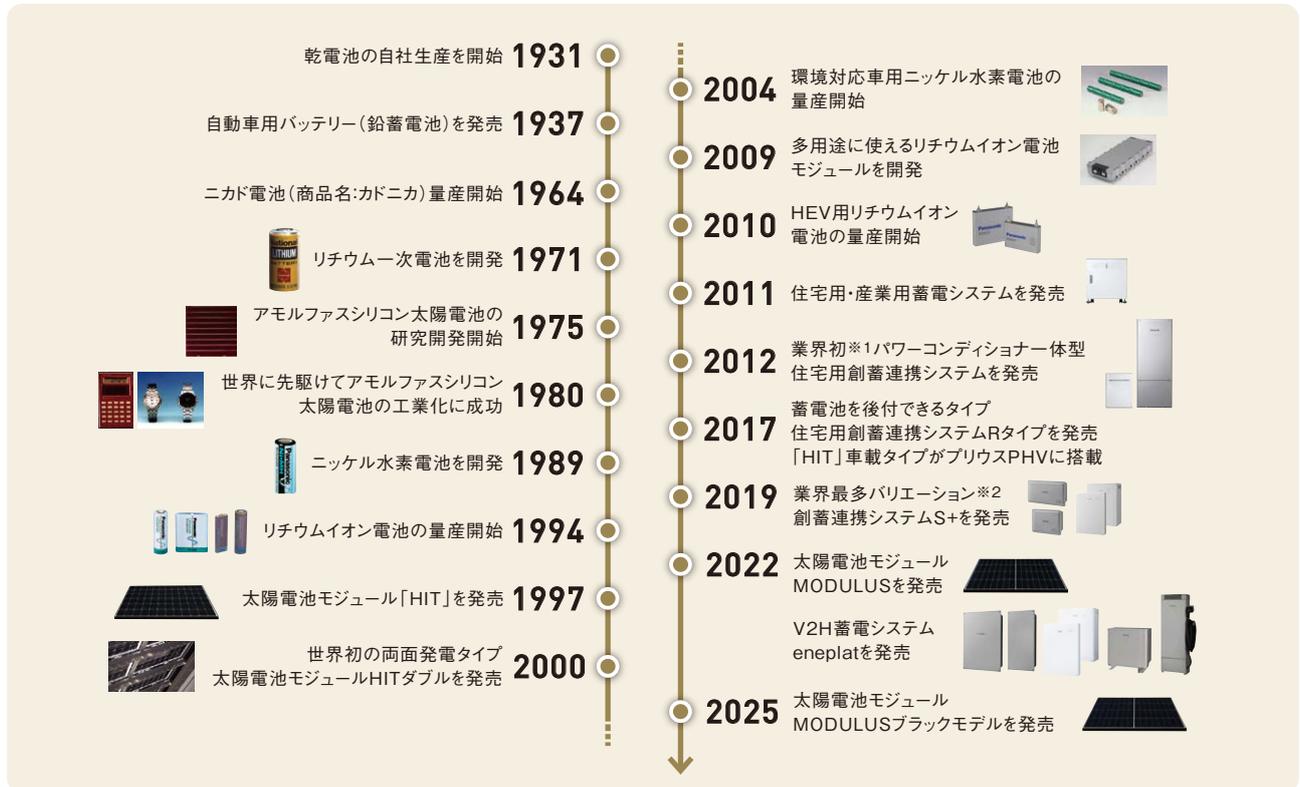
お役立ち情報

安心してお使いいただくために

信頼性、安全性の高さを徹底して追求。

80年の歴史

● 社会と暮らしに電池を提供し続けて80年以上。徹底した品質管理で信頼性を向上。



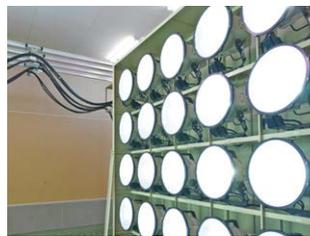
※1.国内向け住宅用リチウムイオン蓄電システムの量産品において。(2012年6月発売) ※2.国内の住宅用蓄電システムにおいて(2019年11月発売)

太陽電池モジュールの安全性

● 天候、季節、年数に負けない長期の信頼性を実現。

■ 厳しい独自試験をクリア

国際規格の試験に加え、20項目以上の厳しい独自試験を行い、高い品質と耐久性を確保。



左:超大型台風並みの実耐風試験※3を実施
右:自然環境の中でも過酷な条件を再現した耐久性試験装置

※3.写真はケイミュー株式会社伊賀事業所内での試験風景です。試験実施機関:パナソニック株式会社エレクトリックワークス社

■ 確かな技術の安心施工

実技を含む独自の研修を行い、試験の合格者のみを施工士としてID登録。



リチウムイオン蓄電池ユニットの安全性

● 常時電池の状態を多重で監視し、セルを含めたシステム全体で安全性を確保する設計



1

過充電保護

2

過電流保護

3

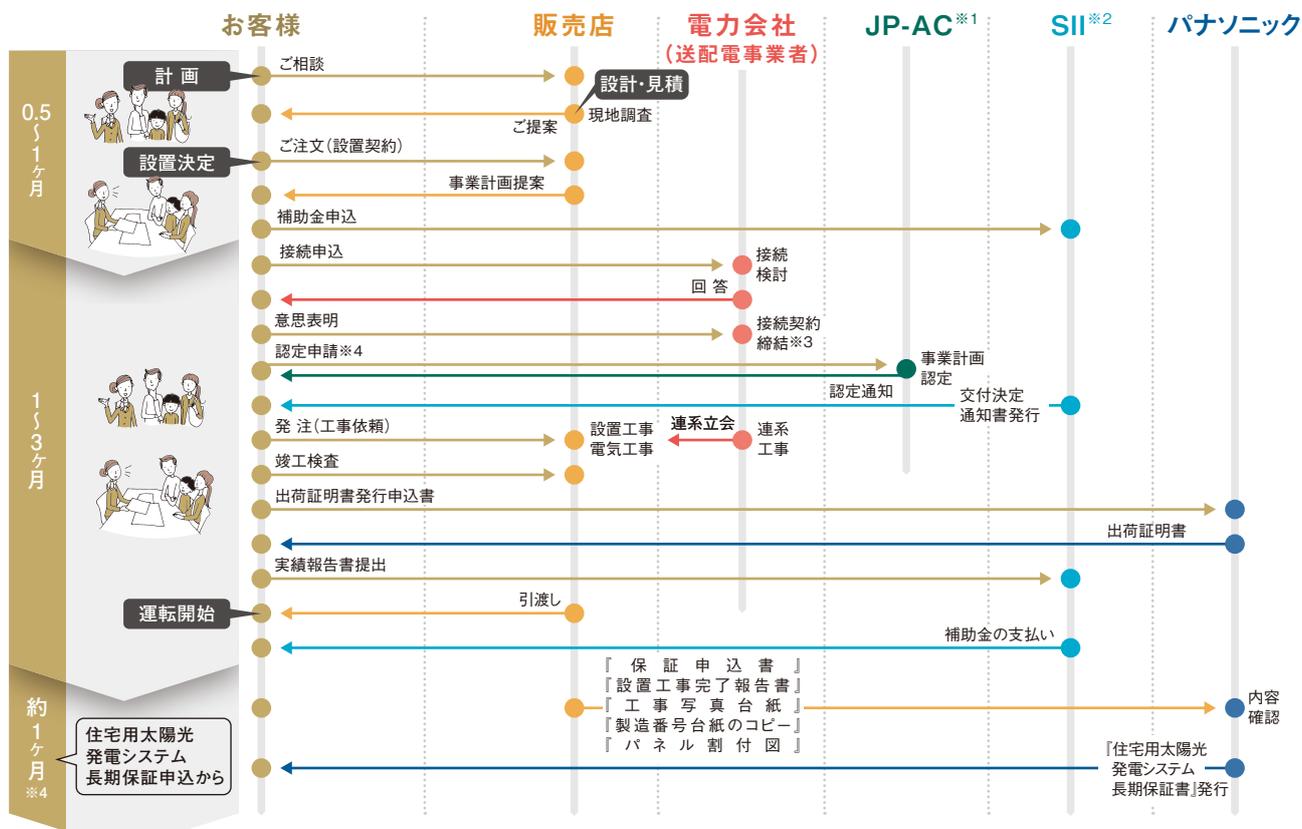
過放電保護

4

温度保護

設置までの流れ／点検お知らせ機能

ご契約から設置までの流れ



^{*1}JP-ACとは、JPEA代行申請センターです。^{*2}SIIとは、一般社団法人 環境共創イニシアチブです。^{*3}接続契約締結前でも申請可能です。^{*4}申請書類に不備がなかった場合。
^{*}電力会社によっては、ご希望の系統接続が承諾されない場合があります。電力会社に確認のうえ、計画ください。

安心の「点検お知らせ」機能

● 当社製リチウムイオン蓄電システムは、「点検お知らせ」機能を搭載しています。

リチウムイオン蓄電池は、長年使用すれば劣化により必要な能力が発揮できなくなります。さらに、環境や使用条件の変化で思わぬ事故に結びつく場合もあります。蓄電システムを常に安心してご使用いただくため、一定のご使用年数もしくは蓄電容量が規定値まで減少した場合に、表示パネル等で「点検お知らせ」が表示されます。「点検お知らせ」が表示され

たら、当社修理・サービス会社による点検^{*5}をお受けください。点検後、蓄電池の状態によっては延長してご使用いただけますが、蓄電容量が規定値まで減少している場合は、蓄電池モジュールまたは蓄電池ユニットの交換等^{*6}が必要です。点検期間中に、点検を受けられていない場合は、安全のため自動的に運転を停止します。

■ 「点検お知らせ」機能 搭載機種一覧

仕様	V2H蓄電システム eneplat ^{*7}				創蓄連携システムS+ ^{*7}		創蓄連携システムR ^{*7}	産業・住宅用リチウムイオン蓄電システム スタンドアロンタイプ
品番	LJB1367C	LJB2364C LJBH364C	LJB1335 LJB1367	LJB2363	LJB1335	LJB1256 LJB2363	LJB1156	LJSF35
お知らせ方法	・本体運転ランプ点滅 ・リモコン設定器表示(ブザー鳴動) ・モニター機器表示[AiSEG3(7型モニター付)など]							・本体表示パネル ・ブザー鳴動
規定値	約55%	約60%	約55%	約60%	約55%	約60%	約60%	約55%
使用年数による「点検お知らせ」時期	15.5年 ^{*8}			約10.5年～11年 ^{*8}				

■ 点検のお知らせが表示されたら



■ V2Hスタンド 充放電コネクタ・ケーブル交換時期について

V2Hスタンドの充放電コネクタ・ケーブルには寿命があり、寿命に達するとV2Hスタンドが停止して使用できなくなります。寿命に達する前に表示パネル等で「お知らせ」が表示されます。「お知らせ」が表示されたら、当社修理・サービス会社による交換^{*6}をお願いします。交換をされずに充放電コネクタの抜き差しが1万回に達した場合は、安全のため自動的に運転を停止します。

仕様	V2Hスタンド (6.0kW)
品番	LJV1671B、LJV2671C、LJVH671C
お知らせ方法	ネットリモコン: 操作部 点検LED点滅
交換時期 (寿命が近づいた場合)	充放電コネクタ抜き差しが9700回: 修理ご相談窓口にご連絡をお願いします。
寿命時期 (寿命に達した場合)	充放電コネクタ抜き差しが10,000回: V2Hスタンドは自動で停止します。修理相談窓口にご連絡をお願いします。

^{*5}インターネットに接続している場合、ネットリモコンから点検を実施することで継続使用が可能になる場合があります。インターネットに接続していない場合、または、使用期間が終了し蓄電池ユニットが停止した場合は、修理ご相談窓口にご連絡の上、修理・サービス会社による点検(有償^{*6})をお受けください。(対象商品: eneplat、創蓄連携システムS+) ^{*6}点検お知らせへの対応は保証期間内であれば無償、保証期間外であれば有償となります。また、保証期間内であったとしても、免責事項に当たる事由が認められた場合は有償対応となる場合があります。各機器の保証期間はP.51をご確認ください。^{*7}点検期間中に点検を受けられない場合は、太陽光発電も運転を停止します。^{*}詳しくは当社ホームページをご覧ください。https://www2.panasonic.biz/jp/souchikuene/chikuden/tenkenteishi.html ^{*8}「点検お知らせ」表示後にメンテナンス点検を実施し、継続利用された場合はメンテナンス点検より約2.5年後に再度「点検お知らせ」が表示されます。

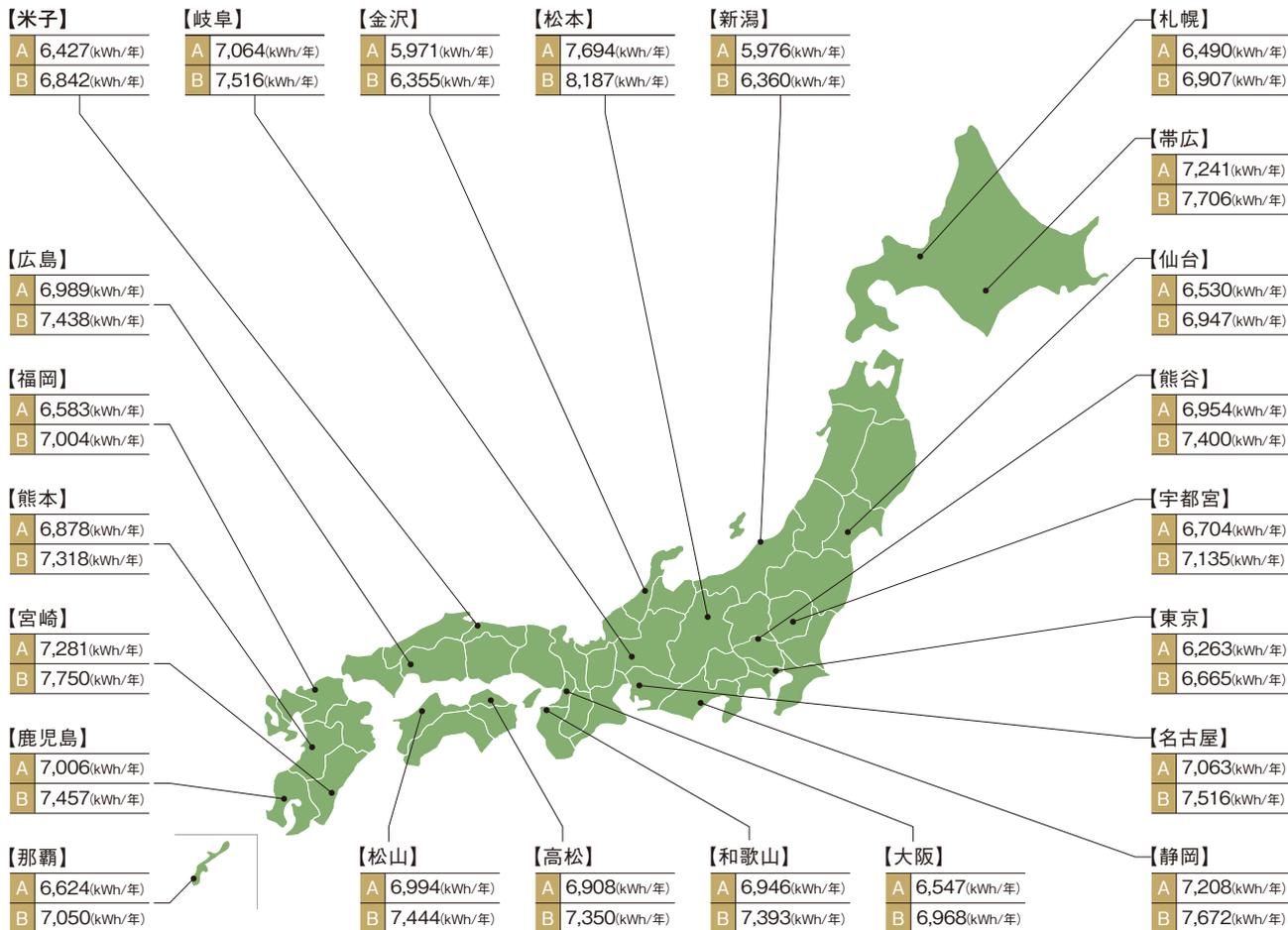
全国の発電量

お住まいの地域の発電量をチェック。

各地の年間推定発電量

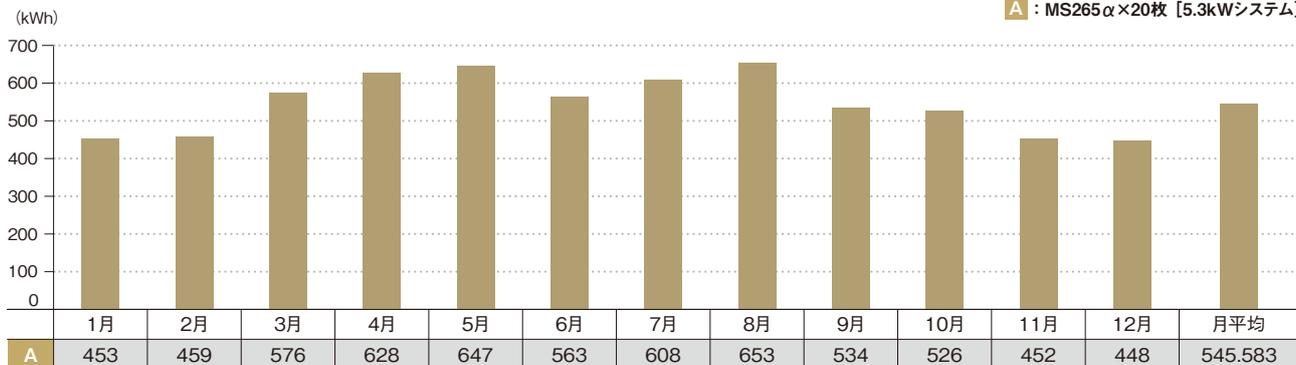
● 地理的条件や気候条件の違い等によって、地域ごとに発電量は異なります。

A : MS265α×20枚 [5.3kWシステム] B : MS470α×12枚 [5.64kWシステム]



● 各月の推定発電量 (大阪の場合)

A : MS265α×20枚 [5.3kWシステム]



* 発電量シミュレーション条件/方位: 真南、傾斜: 30°

○日射量データは、NEDO[国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構]/(財)日本気象協会「日射関連データの作成調査」(平成10年3月)の更新版として、NEDOより平成24年3月30日に公開されたものです。なお、このデータはNEDOの委託調査で日本気象協会が1981年から2009年の29年間の観測データをもとに作成したものです。○太陽電池容量は、JIS規格に基づいて算出された太陽電池モジュール出力の合計値です。実使用時の出力(発電電力)は日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により異なります。発電電力は最大でも太陽電池容量の70%~80%程度になります。JIS C 8907:2005「太陽光発電システムの発電電力量推定方法」に基づく各数値 ●温度補正係数: 結晶系シリコン太陽電池の温度特性とそれぞれ地域の月別日平均各気温と加重平均太陽電池モジュール温度上昇21.5℃(屋根置き形)から算出 ●インバータ実効効率: 0.965 ●総合設計係数: 0.93(インバータ実効効率、温度補正係数を除く) ○年間推定発電量は、各システムの容量、地域別日照条件、システムの各損失を考慮して、当社発電量シミュレーションにより算出された値であり、保証値ではありません。○シミュレーション数値は、影、積雪、経年劣化、出力制御、力率一定制御などによる影響は考慮していません。

太陽光発電システムQ&A

当社HPより「太陽光発電システムによくあるご質問(FAQ)」がご覧いただけます
<https://jpn.faq.panasonic.com/app/answers/list/p/2999/>



Q1 発電量はどれだけあれば良い?

一般的なご家庭の1年間の消費電力を基準に、毎年の気象の変動や将来の自家消費も考え、それをカバーできる年間推定発電量が目安になります。容量が小さなシステムでも電気代の削減や非常電源としてのメリットが期待できます。

一般的なご家庭の1年間の消費電力

4,602kWh必要*

※日本エネルギー経済研究所計量分析ユニット編2024年度



**1年間に約4,700kWh程度
発電できるシステムが目安**

電力消費量は、それぞれのご家庭で異なりますので当社の光熱費シミュレーション「エネピタ」でお確かめください。



sumai.panasonic.jp/solar_battery/simulation/

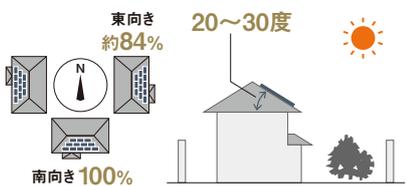
Q2 余った電気を売ることが出来るの?

発電量が電気の使用量を上回った場合、余った電気を一定期間、同じ価格で買い取ってもらえます。

*現在、再生可能エネルギーで発電した電気を電力会社が、買い取る「固定価格買取制度」があります。詳しくはP.60をご覧ください。

Q3 パネル設置の方角や角度によって発電量は変わる?

南向きを100%とすると東・西向きは80~85%、北向きはおすすめできません。地域で異なりますが、南向きで約20~30度が効率的です。



*北向きの設置は発電量が少なくなり、隣家への光害の影響が予測されますので、設置はおすすめできません。

Q4 発電量は季節や地域で差があるの?

日照時間や気温などが発電に大きく影響するため、地域によって発電量が異なります。夏季は太陽電池の温度が高くなるため5月頃の方が発電量は多くなります。

Q5 点検は必要なの?

日常点検としては、可能な範囲で外観、音、においに異常がないか、前年同月の発電量との違い等をご確認ください。汚れのひどい場合や発電量の低下がみられる場合は販売店にご相談ください。また、台風や地震などの自然災害の後には点検をおすすめします。

Q6 変換効率って何を表しているの?

光エネルギーの何%を電気エネルギーとして取り出せるかを表す指標です。この値が高いほど、同じ面積でたくさん発電できます。または、より小さな面積で同じ発電量が期待できます。

Q7 設置費用はどれくらい?

機器費用と工事費がかかり太陽電池の枚数や組み合わせによって異なります。システムプラン例をご覧ください。

Q8 初期費用の元はとれるの?

太陽光発電システムは初期費用がかかっても、光熱費を減らせたり、余剰電力を買い取ってもらえるので、回収が進みます。どのくらいで回収できるか、光熱費シミュレーション「エネピタ」でご確認ください。

Q9 機器の保証はどれくらい?

パナソニックは太陽電池モジュールの出力25年 機器瑕疵15年などの長期の無償保証をご提供しています。詳しくはP.51をご覧ください。

Q10 発電した電気を金額で表すには?

発電した電気は、優先的に家庭内で消費します。消費せず余った電気は、電力会社へ売電します。つまり、金額で表すには、下記のA+Bとなります。

消費した電力量×買電単価=A

売電した電力量×売電単価=B

Q11 電(ひょう)や地震に耐えられる?

太陽電池モジュールはJISの降雹試験に合格しており、電が降っても大丈夫*1また当社独自の耐震試験も行っています。

*1. JIS規格を超える大きさの固まりが落下した場合は、天災に属します。

Q12 寒い地域でも設置できる?

太陽光が受けられる場所であれば設置できます。ただし、積雪**などで太陽電池に太陽光を受ける時間や量が少なくなると発電量は低下します。

**2. 地域の垂直積雪量などによって太陽光発電システムが設置できない場合があります。

Q13 システム容量は3kW。でも、なぜ晴れているのに表示が3kWにならないの?

太陽電池モジュールの定格出力は、JIS(日本工業規格)で定められた一定の条件下で算出された値が示されています。また、実際の発電は、日射量や温度、設置された方位や角度に大きく依存しています。従って、晴天日であっても常に定格通りの発電が行われているわけではありません。晴天日の日中の、モニタで表示される発電電力は、太陽電池容量の約7~8割が、おおよその目安となります。太陽光発電システムは太陽電池容量より小さな定格のパワーコンディショナと組み合わせることがあります。この場合、瞬間的な発電電力時にはパワーコンディショナの定格でカットされることがありますが、実際の発電電力ではほとんどカットされることはありません。瞬間的な発電電力もカットさせたくない場合は、太陽電池容量以上の定格のパワーコンディショナと組み合わせてください。

V2H蓄電システムQ&A

Q1 発売済の電気自動車であれば、全てV2Hに対応していますか？

接続可能な電気自動車 (EV・PHEV) は当社公表の対応車種に限りです。対応車種は、当社ホームページでご確認ください。

https://sumai.panasonic.jp/v2h_chikuden/eneplat/whitelist/

*本システムをご使用前に、必ず接続車両の取扱説明書をご確認ください。



Q2 太陽光発電や蓄電システムは必要ですか？

太陽光発電や蓄電システムの設置は必須ではありません。

Q3 既設住宅にも設置できますか？

既設住宅にも設置できます。

Q4 電気自動車2台を充電できますか？

2台を一度に充電はできませんが1台ずつの充電は可能です。

Q5 電気自動車への充放電出力はどれくらいですか？

最大6.0kWです。ただし、運転動作状態や電気自動車の状態によって変動します。

Q6 充放電コネクタ・ケーブルは交換が必要ですか？

電気自動車へのコネクタ抜き差し (ロック) 回数1万回で交換が必要になります。詳しくはP.54をご確認ください。

Q7 V2Hスタンドの設置場所について気をつけることはありますか？

- パワーステーションとV2Hスタンドの距離は最大40mです。配置にご注意ください。
- 充放電ケーブルの長さは7.3mです。電気自動車の駐車場所と充電口の位置にご注意ください。
- V2Hスタンド、および充放電コネクタ・ケーブルが車や人の通行の妨げにならないようご注意ください。

Q8 充電時間はどれくらいですか？

ご使用になられる電気自動車のバッテリー容量によって異なります。例えば60kWhの電気自動車であれば約10時間で満充電できます。

Q9 停電時に何時間くらい電気が使えますか？

電気自動車に搭載されているバッテリー容量および使用機器によって使える時間は異なります。詳しくはP.24をご覧ください。

Q10 充放電ケーブルは延長できますか？

延長できません。

Q11 定期点検は必要ですか？

長期にわたり安全にご使用いただくために1か月に1回を目安に実施してください。

Q12 停電時には電気自動車から宅内にいつでも自動で給電できるの？

電気自動車に放電可能な残量があれば給電できます。ただし太陽光による発電がなく、蓄電池からの電力供給もなく、かつV2Hスタンドの充放電コネクタがロックされていない状態 (アンロック) で停電すると、システムは停止します。このようなときは、V2Hスタンド付属のアクセサリケーブルを用いて電気自動車から給電するまたは電気自動車の給電口に充放電コネクタを差し込む (充放電コネクタ起動) のいずれかを行うことでシステムを起動させ、電気自動車の電気を宅内に給電することが可能になります。



*V2Hスタンドの品番によって停電時の起動方法が異なります。充放電コネクタ起動が可能な品番:LJV2671C/LJVH671C 品番:LJV1671Bは充放電コネクタ起動はできません。

充放電コネクタ起動が可能な電気自動車はホームページの対応車種一覧で確認ください。

https://sumai.panasonic.jp/v2h_chikuden/eneplat/whitelist/

*電気自動車の設定については電気自動車の取扱説明書をご確認ください。



Q13 V2Hスタンドは寒い地域でも設置できますか？

設置温度範囲は-30℃~50℃です。埋雪のおそれのある場所には設置しないでください。

Q14 どうやって電気自動車に充電するの？

V2Hスタンドのケーブルを使用し、充放電用コネクタを車両の給電口に差し込めば充電可能です。詳しくはP.48をご覧ください。

Q15 設置費用はどれくらい？

機器費用と工事費がかかり、システムの組合せによって異なります。詳しくはP.64, P.65のシステムプラン例をご覧ください。

Q16 機器の保証はどれくらい？

機器瑕疵保証15年などの長期保証をご提供しています。詳しくはP.51をご覧ください。

蓄電システムQ&A／ご注意

当社HPより「蓄電システムによくあるご質問(FAQ)」が
ご覧いただけます
<https://jpn.faq.panasonic.com/app/answers/list/p/3000/>



Q1 無停電電源装置として
使用可能ですか？

切替時に瞬時停電が発生するので、無停電電源装置(UPS)としては使用できません。瞬時停電で問題が生じる機器は直接接続しないでください。(サーバーなど)。

Q2 蓄電システム(蓄電ユニット)は、
設置場所に制限が
ありますか？

品番によって変わりますが、屋内または屋側に設置できます。周囲温度が動作温度範囲内の場所に設置してください。室内モデルであっても寝室など騒音について厳しい制約を受ける場所には設置を避けてください。

Q3 設置にあたり、
消防法等届出が
必要ですか？

当社住宅用蓄電システムは消防庁予防課長の通知・消防予第155号に準ずるため、所轄の消防署への確認・届出は不要です。

Q4 自立運転とは？

停電などで電力会社からの電気が止まったとき、蓄電システムや太陽光発電から電気を供給することです。供給できる電力は、太陽電池モジュール、蓄電池ユニット、電気自動車などシステムを構成する機器によって異なります。使用される電力が供給できる電力を超える場合は、自立運転が停止しますのでご注意ください。また自立運転は、接続機器の動作を保証するものではありません。

Q5 系統連系とは？

系統(電力会社)からの電気に加えて、蓄電システムや太陽光発電の電気を利用できるようにすることです。

Q6 ピーク電力の
抑制とは？

昼間や夜間などの電力消費が最も多くなる時間帯に、蓄電システムに蓄えた電気を使って、電力消費のピークを低く抑えることに貢献します。電力消費をできるだけ一定にすると、電力の安定供給やCO₂削減につながるといわれています。

Q7 創蓄連携システムの
太陽電池と蓄電池の
連携とは？

太陽光発電システムと蓄電システムの両方を設置する場合、それぞれが単独で働くのではなく、互いに補い合うことで、電気を効率よく使えるようにします。太陽光発電の電気を蓄電池にしっかり蓄えられるので、停電が数日間にわたっても電気が使えます。普段は電力会社から買う電気を減らしながら、生活に必要な電気を安定供給します。

●当社HPより「蓄電システムによくあるご質問(FAQ)」がご覧いただけます。<https://jpn.faq.panasonic.com/app/answers/list/p/3000/>

■ リチウムイオン蓄電システムのご注意



生命に関わる
医療機器、透析装置など



火災リスク
電熱器



データ損失
デスクトップパソコン

医療機器・デスクトップパソコンなど電源が切れると生命や財産に損害を受けるおそれのある機器、および、停電から復帰したときに自動的に運転を開始する暖房器具・電熱機器は、自立運転時には使用しないでください。通常時、上記機器をつないでいる場合は、自立運転切替設定を手動設定にしたうえ、自立運転を開始する前にコンセントから外してください。

主な補助金・事業費等補助金情報のご案内

令和5年度「戸建住宅ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)化等支援事業」

● 事業執行団体 一般社団法人環境共創イニシアチブ(以下、「SII」という)

※上記補助金の詳細情報はSIIホームページをご確認ください。(https://sii.or.jp/)

当社の補助金対象システム

● パッケージ型番と初期実効容量

SIIへの申請・提出書類には必ずパッケージ型番を記載してください。必ず申請を行ったパッケージ型番の構成機器全てを設置してください。

■ V2H蓄電システム eneplat 2024年6月21日受注開始



<一般・耐塩仕様>

パッケージ型番	パッケージ型番の構成機器・品番			初期実効容量
	パワーステーション	蓄電池用コンバータ	リチウムイオン蓄電池ユニット	
PLJ-RE32C064	LJRE32C	LJDC302C	LJB2364C	5.4kWh
PLJ-RE32C067	LJRE32C	LJDB302C	LJB1367C	5.9kWh
PLJ-RE32C128	LJRE32C	LJDC302C(2台)	LJB2364C(2台)	10.9kWh
PLJ-RE32C131	LJRE32C	LJDC302C	LJB2364C	11.4kWh
		LJDB302C	LJB1367C	
PLJ-RE32C134	LJRE32C	LJDB302C(2台)	LJB1367C(2台)	11.8kWh

<耐重塩仕様>

パッケージ型番	パッケージ型番の構成機器・品番			初期実効容量
	パワーステーション	蓄電池用コンバータ	リチウムイオン蓄電池ユニット	
PLJ-RE3HC064	LJRE3HC	LJDC30HC	LJBH364C	5.4kWh
PLJ-RE3HC067	LJRE3HC	LJDB30HC	LJB1367C	5.9kWh
PLJ-RE3HC128	LJRE3HC	LJDC30HC(2台)	LJBH364C(2台)	10.9kWh
PLJ-RE3HC131	LJRE3HC	LJDC30HC	LJBH364C	11.4kWh
		LJDB30HC	LJB1367C	
PLJ-RE3HC134	LJRE3HC	LJDB30HC(2台)	LJB1367C(2台)	11.8kWh

■ V2H蓄電システム eneplat



パッケージ型番	パッケージ型番の構成機器・品番			初期実効容量
	パワーステーション	蓄電池用コンバータ	リチウムイオン蓄電池ユニット	
PLJ-RE31B035	LJRE31B	LJDB151B	LJB1335	2.7kWh
PLJ-RE31B063	LJRE31B	LJDC301B	LJB2363	4.6kWh
PLJ-RE31B067	LJRE31B	LJDB301B	LJB1367	5.4kWh
PLJ-RE31B070	LJRE31B	LJDB151B(2台)	LJB1335(2台)	5.4kWh
PLJ-RE31B098	LJRE31B	LJDB151B	LJB1335	7.3kWh
		LJDC301B	LJB2363	
PLJ-RE31B102	LJRE31B	LJDB151B	LJB1335	8.1kWh
		LJDB301B	LJB1367	
PLJ-RE31B126	LJRE31B	LJDC301B(2台)	LJB2363(2台)	9.2kWh
		LJDB301B	LJB1367	
PLJ-RE31B130	LJRE31B	LJDB301B	LJB1367	10.0kWh
		LJDC301B	LJB2363	
PLJ-RE31B134	LJRE31B	LJDB301B(2台)	LJB1367(2台)	10.8kWh

■ 創蓄連携システムS+(プラス)



パッケージ型番	パッケージ型番の構成機器・品番				初期実効容量
	パワーステーションS+本体	蓄電池用コンバータ	リチウムイオン蓄電池ユニット	ネットリモコン	
PLJ-RC41035K	LJRC41	LJDB151	LJB1335	LJNR01A	2.7kWh
PLJ-RC41056	LJRC41	LJDB201	LJB1256	LJNR01A	4.4kWh
PLJ-RC41063AK	LJRC41	LJDC201A	LJB2363	LJNR01A	4.6kWh
PLJ-RC41070K	LJRC41	LJDB151(2台)	LJB1335(2台)	LJNR01A	5.4kWh
PLJ-RC41091K	LJRC41	LJDB151	LJB1335	LJNR01A	7.2kWh
		LJDB201	LJB1256		
PLJ-RC41098AK	LJRC41	LJDB151	LJB1335	LJNR01A	7.3kWh
		LJDC201A	LJB2363		
PLJ-RC41112	LJRC41	LJDB201(2台)	LJB1256(2台)	LJNR01A	8.9kWh
PLJ-RC41119AK	LJRC41	LJDB201	LJB1256	LJNR01A	9.1kWh
		LJDC201A	LJB2363		
PLJ-RC41126BK	LJRC41	LJDC201A(2台)	LJB2363(2台)	LJNR01A	9.2kWh

■ V2X蓄電システム



パッケージ型番	パッケージ型番の構成機器・品番			初期実効容量
	パワーステーション	蓄電池用コンバータ	リチウムイオン蓄電池ユニット	
PLJ-PCT2063	LJPCT2	LJDT302	LJBQT63	4.6kWh
PLJ-PCT2126	LJPCT2	LJDT302(2台)	LJBQT63(2台)	9.2kWh

ご注意

- ・当社住宅用蓄電システムは個別機器型番とは異なる「パッケージ型番」にてSIIに登録されています。SIIへ提出する書類(見積書・領収書等)には、パッケージ型番を必ずご記入ください。
- ・実績報告書申請時には「パッケージ型番」を記載した「出荷証明書」の写しが必要となります。「出荷証明書」の発行については、販売店へお問い合わせください。
- ・申請書のパッケージ型番の記入誤り、出荷証明書(写し)の添付がない場合、当補助金をお受けいただくことができませんので、ご注意ください。
- ・その他パッケージ型番については、ホームページをご確認ください。 <https://sumai.panasonic.jp/chikuden/subsidy/>

太陽光発電システム 関連情報

制度やルールのご案内

固定価格買取制度

- 再生可能エネルギーで発電した電気を、電力会社が一定期間、同じ価格で買い取ることを国が約束する制度です。
- 再生可能エネルギーの固定価格買取制度(2024年度以降) ※2025年2月末現在

電源	規模	調達価格(1kWhあたり)		調達期間
		2024年度	2025年度	
住宅用太陽光発電	10kW未満	16円	15円	10年
事業用太陽光発電 (地上設置)	10kW以上 50kW未満	10円	10円	20年
	50kW以上 入札対象外	9.2円	8.9円	
事業用太陽光発電 (屋根設置)	10kW以上 50kW未満	12円	11.5円	
	50kW以上			

※調達価格は、住宅用太陽光は税込、事業用太陽光は税抜価格になります。

※事業用太陽光発電(10kW以上50kW未満)について、2020年度から、自家消費型の地域活用要件が設定されています。詳しくは資源エネルギー庁のホームページでご確認ください。

資源エネルギー庁 ホームページ https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saiene/kaitori/fit_kakaku.html

出力制御ルールについて

- 再生可能エネルギーを最大限導入するために電力会社の求めがあった場合に出力制御を行う機器の設置が義務付けられました。太陽光発電の出力制御を行う前に火力発電の出力制御や水力発電の揚水運転を行うことになっています。
- 出力制御は地域により対応が異なります。ご確認ください。*1
- 「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法施行規則」の改正に伴い、2021年4月1日より指定電気事業者制度が廃止となり、東京、中部、関西*2エリアは、2021年4月1日以降にお申込みされる太陽光発電設備は無制限・無補償での出力制御対象となります。これにより全エリアで出力制御適用となります。

遠隔出力制御対応型機器について

- 本製品は2015年1月22日交付の再生可能エネルギー特別措置法施工令規則の一部を改正する省令と関連告示に対応している機器です。

遠隔出力制御を行うためには、対応した次の機器が必要です。

● パワーコンディショナ(制御対応)、パワーステーション(制御対応) ● 出力制御ユニット(電力検出ユニット、モニターなど) また、電力会社によっては、インターネット接続を推奨しております。なおインターネット回線をご準備頂く場合は右記の費用はお客様のご負担となります。● インターネット回線契約・利用に伴う費用 など。遠隔出力制御の内容につきましては、各電力会社のホームページをご覧ください。遠隔出力制御の対応の為、本製品のファームウェア(ソフトウェア)の更新や設置場所での作業(有償)が必要となる場合もあります。製品の対応詳細については、遠隔出力制御に関して各電力会社から発表された後に、当社ホームページにてお知らせ予定です。

- 出力制御機能付PCSシステムの構成(2015年3月4日経済産業省発表より)



*1.上記表の詳細につきましては、各電力会社のホームページをご覧ください。*2.関西電力管内、淡路島南部地域、東京電力管内の一部地域(詳細は電力会社のホームページ等でご確認ください。)は除く。

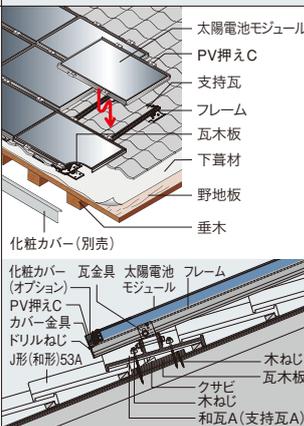
外つばII工法

[MODULUSブラックモデル・MODULUS 標準タイプ／ハーフタイプ]

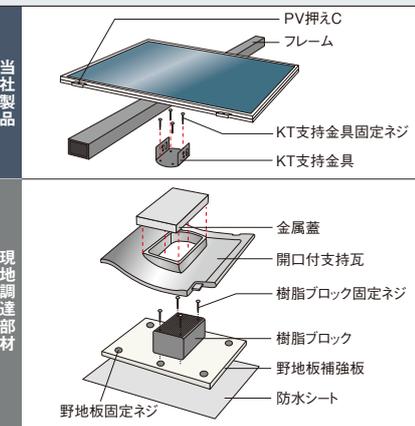
傾斜屋根用

瓦形状		方式					
厚物瓦屋根	和瓦	野地びたF方式 横置 	アンカー方式 (120/140mm) 横置 	差込み方式 横置 			
	洋瓦						
	平板瓦						
スレート屋根	化粧スレート瓦(平形)	野地びたF方式 横置 	アンカー方式 (70mm) 横置 	スリムマウントM方式 横置 			
アスファルトシングル	アスファルトシングル材						
金属屋根	金属横葺き	野地びたF方式 (金属横葺きのみ) 横置 	アンカー方式 (70mm) (金属横葺き) 横置 	アンカー方式 (70mm) (金属立平葺き) 横置 			
	金属立平葺き・瓦棒						

支持瓦方式 ※洋瓦は対応できません。
横置



開口付支持瓦方式 ※現地調達部材あり。
横置



当社製品
現地調達部材

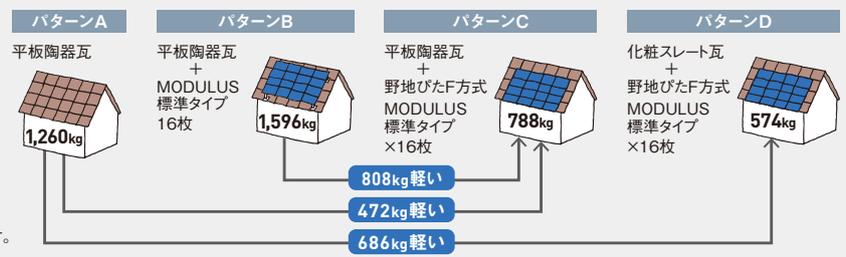
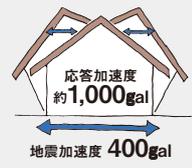
「減震」※1を実現し、コストも節約する独自の工法「野地ぴたF方式」を開発。(外つばII工法)



太陽電池モジュールを屋根の野地に直接設置する独自の工法「野地ぴたF方式」。パネル部分の瓦葺きが不要で、家作りのコストを節約できます。瓦がない分、屋根が軽くなり、揺れに強い「減震※1」仕様の住まいになります。

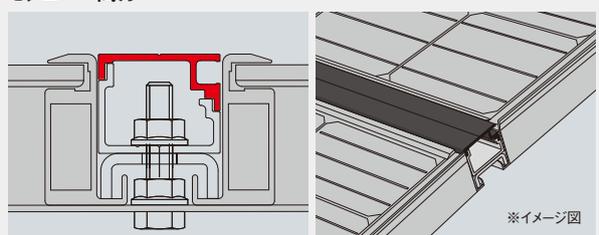
※野地ぴたF方式は、建材一体型ではなく、銅板等敷設型です。

■震度6強※2で建物にかかる負荷(イメージ)
地震の揺れよりも、住まいは約2.5~3倍大きく揺れるといわれています。



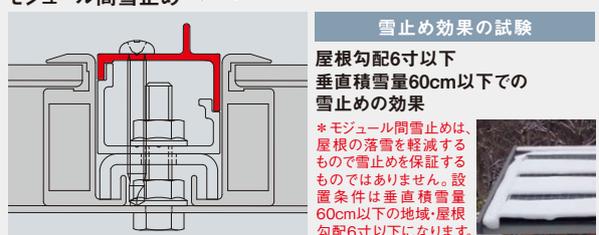
意匠性をアップさせるモジュール間カバーとモジュール間雪止めをオプションでご用意。

モジュール間カバー※3



上下のモジュールの間にカバーを設置することでスッキリとした印象に仕上げます。※化粧カバー・スリムカバー、モジュール間カバー、モジュール間雪止めはオプション品(別売)です。

モジュール間雪止め※3 ※4



雪止め効果の試験
屋根勾配6寸以下
垂直積雪量60cm以下での
雪止めの効果
※モジュール間雪止めは、屋根の落雪を軽減するものではありません。設置条件は垂直積雪量60cm以下の地域・屋根勾配6寸以下になります。

※積雪地・多雪地では設置できない方式があります。お問い合わせください。 ※光害・落雪等による事故・トラブルにつきましてはお客様の責任となる可能性があります。 ※積雪時には気象状況等により落雪の恐れがあります。隣地への落雪等、周囲環境には十分配慮してください。 ※画像は全てイメージ図です。 ※詳細の設置条件は、標準仕様書や設計資料、施工説明書でご確認ください。 ※設置場所等により、設置時の規制・届出などが必要な場合があります。ご確認のうえ、関連法規は必ず遵守するようお願いいたします。 ※当社製品(太陽電池モジュール、標準カバー等)や設置周囲における、汚れ・サビ等の不具合には対応いたしかねます。

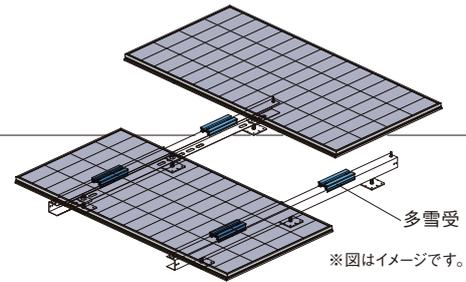
※1. 住まいの屋根に軽い屋根材を使用することによって、建物の「軽量化」と「重心の低下」をはかり、地震による建物の揺れを小さくするという、屋根でおこなう耐震化策です。特別な予算を必要とするわけではありません。これから新しく建てる住まい、もしくは、すでに建っている住まいの屋根を、ただ、軽い屋根にするだけの身近で、手軽な耐震化対策です。 ※2. 新震度階級。旧震度階級で震度7相当。 ※3. 野地ぴたF方式は、形状が異なります。 ※4. 当社雪止め防止のための雪止め金具は100%落雪を防ぐものではありません。積雪量が多い場合は、雪が連結されて落雪などが生じることがありますので、太陽電池モジュール設置の屋根下部には立ち入らない様をお願いします。本製品からの落雪による損害・事故等については、責任を負いかねますので予めご了承ください。
注) 平板陶器瓦の重量を42kg/m²、化粧スレート瓦の重量を20.6kg/m²としています。太陽電池モジュール4段4列(16枚/20m²)で算出しています。太陽電池モジュールを設置する屋根面(南面)のみの目安としての重量比較であり、反対面の屋根材の重量は含んでいません。

設置・施工

外つばⅡ工法

[MODULUS標準タイプ／ハーフタイプ]

垂直積雪量にあわせて2種類の工法をご用意。

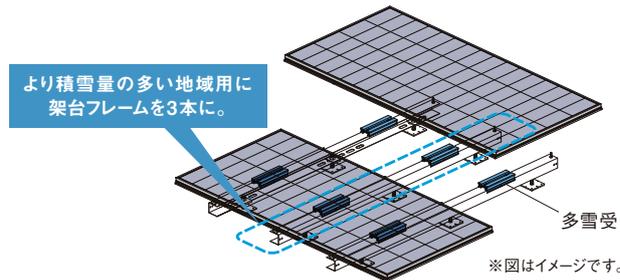


多雪地域第1工法

●屋根勾配と垂直積雪量

勾配		0.5寸	1寸	1.5寸	2寸	2.5寸	3寸	3.5寸	4寸	4.5寸	5寸	5.5寸	6寸	6.5寸	7寸	7.5寸	8寸	8.5寸	9寸	9.5寸	10寸	
傾斜角(度)		2.86	5.71	8.53	11.31	14.04	16.70	19.29	21.80	24.23	26.57	28.81	30.96	33.02	34.99	36.87	38.66	40.36	41.99	45.53	45.00	
アンカー方式 (120mm)／ アンカー方式 (140mm)	厚物瓦	構造用合板 12mm	—	—	—	—	140cm 以下	145cm 以下	150cm 以下	155cm 以下	160cm 以下	165cm 以下	170cm 以下	170cm 以下	150cm 以下	140cm 以下						
		バラ板 12mm	—	—	—	—	150cm 以下	155cm 以下	160cm 以下	165cm 以下	170cm 以下	170cm 以下	170cm 以下	160cm 以下	150cm 以下	140cm 以下						
		OSB 12mm	—	—	—	—	150cm 以下	155cm 以下	160cm 以下	165cm 以下	170cm 以下	170cm 以下	170cm 以下	160cm 以下	150cm 以下	140cm 以下						
支持瓦方式	構造用合板/ OSB/バラ板12mm	—	—	—	—	150cm 以下	155cm 以下	160cm 以下	165cm 以下	170cm 以下	180cm 以下	185cm 以下	195cm 以下	205cm 以下	215cm 以下	220cm 以下	215cm 以下	210cm 以下	210cm 以下	210cm 以下	210cm 以下	210cm 以下
開口付 支持瓦方式	構造用合板 12mm	—	—	—	—	150cm 以下	155cm 以下	160cm 以下	165cm 以下	170cm 以下	180cm 以下	185cm 以下	195cm 以下	205cm 以下	215cm 以下	220cm 以下	215cm 以下	210cm 以下	210cm 以下	210cm 以下	210cm 以下	210cm 以下
アンカー方式 (70mm)	金属屋根	構造用合板 12mm	100cm 未満	100cm 未満	100cm 未満	135cm 以下	140cm 以下	145cm 以下	150cm 以下	155cm 以下	160cm 以下	165cm 以下	170cm 以下	170cm 以下	150cm 以下	140cm 以下						
		バラ板 12mm	100cm 未満	100cm 未満	100cm 未満	145cm 以下	150cm 以下	155cm 以下	155cm 以下	165cm 以下	170cm 以下	170cm 以下	170cm 以下	160cm 以下	150cm 以下	150cm 以下	140cm 以下	140cm 以下	140cm 以下	140cm 以下	140cm 以下	140cm 以下

※垂直積雪量は各行政庁(建築指導課)の発表データに準拠願います。
 ※詳しい垂直積雪量については、各行政庁(建築指導課等)にお問い合わせください。
 ※表中に勾配がない場合には、表内で直近の左右の勾配に対応する垂直積雪量のうち、小さい方を適用します。
 ※屋根材の積雪量基準ではありません。屋根材の許容積雪量は屋根材メーカー等にお問い合わせください。
 ※許容積雪量は、雪の単位重量を右記条件で算出しております。100cm未満:20N/(㎡・cm) 100cm以上:30N/(㎡・cm)



多雪地域第2工法

●屋根勾配と垂直積雪量

勾配		0.5寸	1寸	1.5寸	2寸	2.5寸	3寸	3.5寸	4寸	4.5寸	5寸	5.5寸	6寸	6.5寸	7寸	7.5寸	8寸	8.5寸	9寸	9.5寸	10寸	
傾斜角(度)		2.86	5.71	8.53	11.31	14.04	16.70	19.29	21.80	24.23	26.57	28.81	30.96	33.02	34.99	36.87	38.66	40.36	41.99	45.53	45.00	
アンカー方式 (120mm)／ アンカー方式 (140mm)	厚物瓦	構造用合板 12mm	—	—	—	—	190cm 以下	195cm 以下	200cm 以下	205cm 以下	215cm 以下	225cm 以下	230cm 以下	240cm 以下	250cm 以下							
		バラ板 12mm	—	—	—	—	190cm 以下	195cm 以下	200cm 以下	205cm 以下	215cm 以下	225cm 以下	215cm 以下	205cm 以下	195cm 以下	190cm 以下	185cm 以下	185cm 以下	180cm 以下	180cm 以下	180cm 以下	180cm 以下
		OSB 12mm	—	—	—	—	190cm 以下	195cm 以下	200cm 以下	205cm 以下	215cm 以下	225cm 以下	230cm 以下	240cm 以下	250cm 以下							
支持瓦方式	構造用合板/ OSB/バラ板12mm	—	—	—	—	205cm 以下	210cm 以下	215cm 以下	225cm 以下	230cm 以下	240cm 以下	250cm 以下										
開口付 支持瓦方式	構造用合板 12mm	—	—	—	—	205cm 以下	210cm 以下	215cm 以下	225cm 以下	230cm 以下	240cm 以下	250cm 以下										
アンカー方式 (70mm)	金属屋根	構造用合板 12mm	100cm 未満	100cm 未満	100cm 未満	185cm 以下	190cm 以下	195cm 以下	200cm 以下	205cm 以下	215cm 以下	225cm 以下	230cm 以下	240cm 以下	250cm 以下							
		バラ板 12mm	100cm 未満	100cm 未満	100cm 未満	185cm 以下	190cm 以下	195cm 以下	200cm 以下	205cm 以下	215cm 以下	225cm 以下	215cm 以下	205cm 以下	195cm 以下	190cm 以下	185cm 以下	185cm 以下	180cm 以下	180cm 以下	180cm 以下	180cm 以下

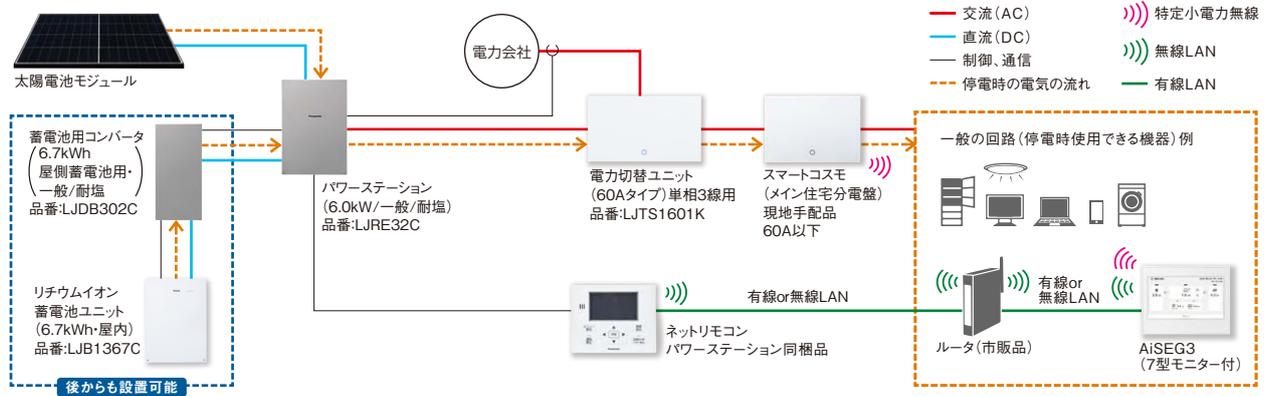
※垂直積雪量は各行政庁(建築指導課)の発表データに準拠願います。
 ※詳しい垂直積雪量については、各行政庁(建築指導課等)にお問い合わせください。
 ※表中に勾配がない場合には、表内で直近の左右の勾配に対応する垂直積雪量のうち、小さい方を適用します。
 ※屋根材の積雪量基準ではありません。屋根材の許容積雪量は屋根材メーカー等にお問い合わせください。
 ※許容積雪量は、雪の単位重量を右記条件で算出しております。100cm未満:20N/(㎡・cm) 100cm以上:30N/(㎡・cm)

システム構成図

V2H蓄電システム eneplat

蓄電容量:6.7kWh プラン例 蓄電システム+電力切替ユニット(60Aタイプ)単相3線用 メイン住宅分電盤の一次側設置の場合

システム構成 停電時出力100/200V(自立出力3.0kVA) 蓄電容量 6.7kWh[LJB1367C×1台]の例

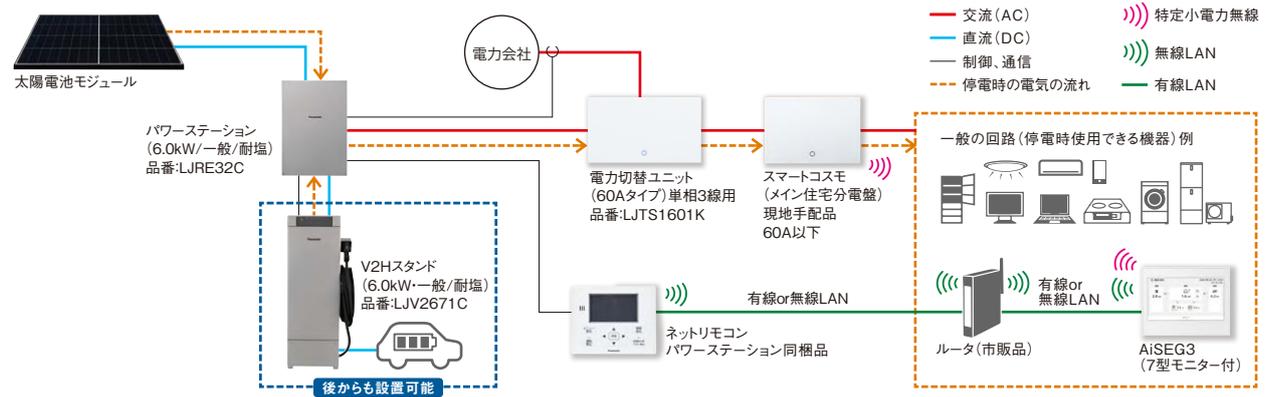


	品名	品番	希望小売価格	品名	品番	希望小売価格
V2H蓄電システム eneplat専用機器	パワーステーション (6.0kW/一般/耐塩)	LJRE32C	968,000円(税抜880,000円)	リチウムイオン蓄電池ユニット (6.7kWh・屋内)	LJB1367C	2,090,000円(税抜1,900,000円)
	蓄電池用コンバータ (6.7kWh屋側蓄電池用・一般/耐塩)	LJDB302C	407,000円(税抜370,000円)	電力切替ユニット (60Aタイプ)単相3線用	LJTS1601K	404,800円(税抜368,000円)
太陽光発電システム 共通機器・部材	太陽電池モジュール MODULUS ブラックモデル MS265α	VBM265KJ01N ×20枚	4,114,000円(税抜3,740,000円)	配線部材・架台部材※1		283,591円(税抜257,810円)
HEMS共通部材	AiSEG3(7型モニター付)	MKN7140	101,420円(税抜92,200円)			

組合わせ希望小売価格※2(参考価格) **8,368,811円**(税抜7,608,010円)

電気自動車(EV) 蓄電容量なし プラン例 V2Hシステム+電力切替ユニット(60Aタイプ)単相3線用 メイン住宅分電盤の一次側設置の場合

システム構成 停電時出力100/200V(自立出力6.0kVA) 蓄電容量なし V2Hスタンド×1台の例



	品名	品番	希望小売価格	品名	品番	希望小売価格
V2H蓄電システム eneplat専用機器	パワーステーション (6.0kW/一般/耐塩)	LJRE32C	968,000円(税抜880,000円)	電力切替ユニット (60Aタイプ)単相3線用	LJTS1601K	404,800円(税抜368,000円)
	V2Hスタンド(6.0kW・一般/耐塩)	LJV2671C	1,760,000円(税抜1,600,000円)			
太陽光発電システム 共通機器・部材	太陽電池モジュール MODULUS ブラックモデル MS265α	VBM265KJ01N ×20枚	4,114,000円(税抜3,740,000円)	配線部材・架台部材※1		283,591円(税抜257,810円)
HEMS共通部材	AiSEG3(7型モニター付)	MKN7140	101,420円(税抜92,200円)			

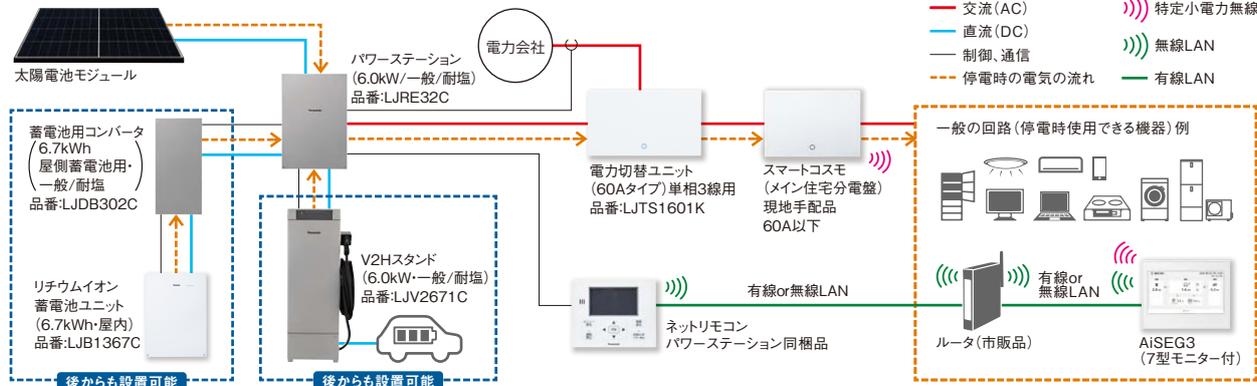
組合わせ希望小売価格※2(参考価格) **7,631,811円**(税抜6,938,010円)

注)●電力切替ユニット(60Aタイプ)単相3線用 品番:LJTS1601Kの定格電流は60Aです。●停電時、同時に使用可能な電力は合計6.0kVAまで。バックアップ回路のご使用機器全体の消費電力が自立出力より大きい場合は運転を停止します。●エコキュートなど自動運転する機器をバックアップする場合は、夜間などに蓄電池残量が無くなり、パワーステーションが自立運転を停止する場合があります。導入前に機器の自動運転を休止する操作が可能かご確認ください。●当社製エコキュートに関しては自立運転時に動作する事を確認しています。停電時に他の機器の使用を優先する場合は自動運転を休止してください。休止中にお湯を沸かす場合は休止設定を解除し手動で沸き増ししてください。●システム導入により契約電力の変更が必要になる可能性があります。
 ※1.傾斜屋根「切妻屋根」MS265α×20枚 外つばII工法 アンカー方式140mm(和瓦)割付5列4段のプランです。施工・配線部材は、太陽電池モジュール関連専用用品のみで、その他の現場手配品は含んでおりません。 ※2.参考価格にはスマートコスモ(メイン住宅分電盤・AiSEG計測ユニット)・AiSEG用分岐増刷用CT・ルーター(市販品)・工事は含んでおりません。
 *システム構成・配線に関する詳細は、販売・施工店にお問い合わせください。

システム構成図

電気自動車(EV) 蓄電容量:6.7kWh プラン例 V2H蓄電システム+電力切替ユニット(60Aタイプ)単相3線用 メイン住宅分電盤の一次側設置の場合

システム構成 停電時出力100/200V(自立出力6.0kVA) 蓄電容量 6.7kWh [LJB1367C×1台]の例



	品名	品番	希望小売価格	品名	品番	希望小売価格
V2H蓄電システム eneplat専用機器	パワーステーション (6.0kW/一般/耐塩)	LJRE32C	968,000円(税抜880,000円)	V2Hスタンド (6.0kW/一般/耐塩)	LJV2671C	1,760,000円(税抜1,600,000円)
	蓄電池用コンバータ (6.7kWh屋側蓄電池用・一般/耐塩)	LJDB302C	407,000円(税抜370,000円)	電力切替ユニット (60Aタイプ)単相3線用	LJTS1601K	404,800円(税抜368,000円)
	リチウムイオン蓄電池ユニット (6.7kWh・屋内)	LJB1367C	2,090,000円(税抜1,900,000円)			
太陽光発電システム 共通機器・部材	太陽電池モジュール MODULUS ブラックモデル MS265α	VBM265KJ01N ×20枚	4,114,000円(税抜3,740,000円)	配線部材・架台部材※1		283,591円(税抜257,810円)
HEMS共通部材	AiSEG3(7型モニター付)	MKN7140	101,420円(税抜92,200円)			

組み合わせ希望小売価格※2(参考価格)10,128,811円(税抜9,208,010円)

注)●電力切替ユニットの定格電流は60Aです。●停電時、同時に使用可能な電力はV2H蓄電システムは合計6kVA、創蓄連携S+は合計4kVAまで、IH専用回路も含め、バックアップ回路のご使用機器全体の消費電力が自立出力より大きい場合は運転を停止します。●エコキュートなど自動運転する機器をバックアップする場合は、夜間などに蓄電池残量が無くなり、パワーステーションが自立運転を停止する場合があります。導入前に機器の自動運転を休止する操作が可能かご確認ください。●当社製エコキュートに関しては自立運転時に動作する事を確認しています。停電時に他の機器の使用を優先する場合は自動運転を休止してください。休止中にお湯を沸かす場合は休止設定を解除し手動で沸き増してください。●IHクッキングヒーターをバックアップする場合は推奨自立出力は4kVAです。●エコキュート、IHクッキングヒーターの接続は当社製に限りません。※1.傾斜屋根[切妻屋根]MS265α×20枚 外つばII工法 アンカー方式140mm(和瓦) 割付5列4段のプランです。施工・配線部材は、太陽電池モジュール関連専用用品のみで、その他の現場手配品は含んでおりません。※2.参考価格にはスマートコスモ(メイン住宅分電盤・AiSEG計測ユニット)・AiSEG用分岐増刷用CT・ルーター(市販品)・工事は含んでおりません。※システム構成・配線に関する詳細は、販売・施工店にお問い合わせください。

塩害／重塩害地域への設置について

塩害または重塩害地域に設置する場合は、下表の目安距離を元に一般／耐塩または耐重塩を選定してください。また、設置場所が目安距離以上となる場所でも、周辺の設備、建築物の錆びが多い場所については耐重塩を選定してください。

- :潮風が当たる場所でも設置可能
- △:潮風が当たる場所は設置不可
- ×:設置不可

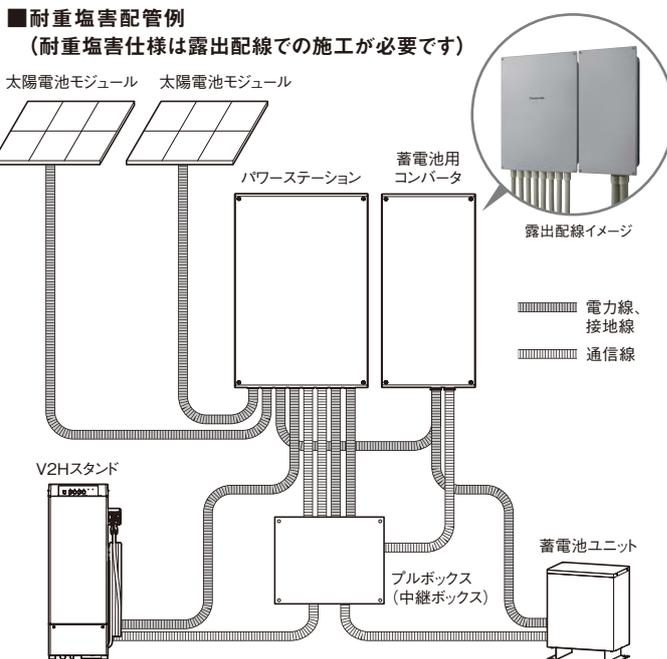
	海岸・河口※3からの距離、区分					
	～300m以内			300m超～500m以内		
	沖縄・離島	外洋	内海	沖縄・離島	外洋	内海
一般/耐塩	×	×	△	×	△	●
耐重塩	●	●	●	●	●	●

	海岸・河口※3からの距離、区分					
	500m超～1km以内			1km超～		
	沖縄・離島	外洋	内海	沖縄・離島	外洋	内海
一般/耐塩	△	●	●	△	●	●
耐重塩	●	●	●	●	●	●

※3.河口は塩分の遡上があるため海岸と同等と判断します。

■塩害および重塩害地域への設置の注意事項

- ・耐重塩でも海水飛沫の掛かる場所へは設置できません。
- ・潮風に直接さらされる場所への設置は上表で可能な場合でも極力避けてください。
- ・製品に付着した海塩粒子が雨水により洗い流される場所に設置してください。
- ・据付、メンテナンス等で付いた傷は必要に応じて補修や交換をしてください。

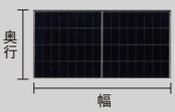
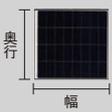


商品仕様

太陽電池モジュール「MODULUS (モデュラス) ブラックモデル」 太陽電池モジュール「MODULUS (モデュラス)」

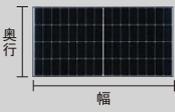
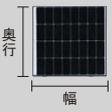
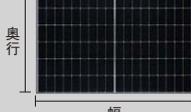
N型バックコンタクト構造により従来のPERC太陽電池よりも光の取込量が増加、さらに電荷消失を低減することで発電量が多く得られます

■ 太陽電池モジュール「MODULUS (モデュラス) ブラックモデル」

工法	外つばII工法		現地調達架台専用※1
	標準タイプ	ハーフタイプ	大型タイプ
品名	NEW 2025年4月21日受注開始 MS265α	NEW 2025年4月21日受注開始 MS130α	NEW 2025年4月21日受注開始 MS470α
外形図			
品番(型名)	VBM265KJ01N	VBM130KJ02N	VBM470KJ03N
フレーム色	黒/外つば		黒/内つば
公称最大出力(Pmax)※2	265W	130W	470W
公称最大出力動作電圧(Vpm)	20.58V	10.28V	34.76V
公称最大出力動作電流(Ipm)	12.89A	12.67A	13.53A
公称開放電圧(Voc)	23.74V	11.85V	40.17V
公称短絡電流(Isc)	14.33A	14.02A	14.33A
出力温度係数※2	-0.26%/°C		
外形寸法(幅×奥行×高さ)	1,542×780×35mm	810×780×35mm	1,762×1,134×35mm
モジュール変換効率※3	22.0%	20.6%	23.5%
質量	13.0kg	7.5kg	21.5kg
最大風圧荷重※4	正圧2400Pa、負圧3100Pa / 正圧4500Pa、負圧3100Pa 正圧5400Pa、負圧3100Pa / 正圧6000Pa、負圧3100Pa	正圧2400Pa、負圧3100Pa / 正圧4500Pa、負圧3100Pa 正圧5400Pa、負圧3100Pa / 正圧6000Pa、負圧3100Pa 正圧6000Pa、負圧6000Pa	正圧2400Pa、負圧2400Pa / 正圧2400Pa、負圧3100Pa 正圧3000Pa、負圧3100Pa / 正圧4500Pa、負圧2400Pa 正圧4500Pa、負圧3100Pa / 正圧5400Pa、負圧3100Pa
最大積雪荷重※4	正圧2400Pa / 正圧4500Pa / 正圧5400Pa / 正圧6000Pa		正圧2400Pa / 正圧3000Pa / 正圧4500Pa 正圧5400Pa
希望小売価格	205,700円 (税抜187,000円)	107,800円 (税抜98,000円)	352,000円 (税抜320,000円)

屋根面積を有効活用。最先端のM10セルサイズ(182mm角)採用

■ 太陽電池モジュール「MODULUS (モデュラス)」

工法	外つばII工法		現地調達架台専用※1
	標準タイプ	ハーフタイプ	大型タイプ
品名	MS240α 在庫限定品	MS120α 在庫限定品	MS410α 在庫限定品
外形図			
品番(型名)	VBM240FJ01N	VBM120FJ02N	VBM410FJ03N
フレーム色	黒/外つば		黒/内つば
公称最大出力(Pmax)※2	240W	120W	410W
公称最大出力動作電圧(Vpm)	17.82V	8.86V	31.09V
公称最大出力動作電流(Ipm)	13.47A	13.55A	13.20A
公称開放電圧(Voc)	22.25V	11.29V	37.33V
公称短絡電流(Isc)	13.89A	13.92A	14.06A
出力温度係数※2	-0.33%/°C		
外形寸法(幅×奥行×高さ)	1,542×780×35mm	810×780×35mm	1,722×1,134×35mm
モジュール変換効率※3	20.0%	19.0%	21.0%
質量	13.5kg	7.5kg	21.5kg
最大風圧荷重※4	正圧2400Pa、負圧3100Pa / 正圧4500Pa、負圧3100Pa 正圧5400Pa、負圧3100Pa	正圧2400Pa、負圧3100Pa / 正圧4500Pa、負圧3100Pa 正圧5400Pa、負圧3100Pa / 正圧6000Pa、負圧6000Pa	正圧2400Pa、負圧2400Pa / 正圧2400Pa、負圧3100Pa 正圧3000Pa、負圧3100Pa / 正圧3900Pa、負圧3100Pa 正圧4500Pa、負圧2400Pa / 正圧5400Pa、負圧3100Pa
最大積雪荷重※4	正圧2400Pa / 正圧4500Pa / 正圧5400Pa	正圧2400Pa / 正圧4500Pa / 正圧5400Pa 正圧6000Pa	正圧2400Pa / 正圧3000Pa / 正圧3900Pa 正圧4500Pa / 正圧5400Pa
希望小売価格	205,700円 (税抜187,000円)	88,000円 (税抜80,000円)	351,780円 (税抜319,800円)

※1.当社製架台はございません。※2.公称最大出力の数値は、JIS C8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/m²、モジュール温度25°Cでの値です。

※3.太陽電池モジュールの変換効率(%)は $\frac{\text{モジュール公称最大出力(W)} \times 100}{\text{モジュール面積(m}^2\text{)} \times 1,000\text{W/m}^2}$ の計算式を用いて算出し、小数点第2位を四捨五入しています。変換効率とは、太陽エネルギーから電気エネルギーに変換した

ときの割合を表します。※4.金具の取付位置など固定方法により、荷重性能が異なります。風圧荷重と積雪荷重は社内基準によります。

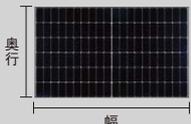
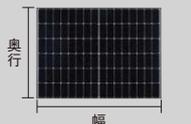
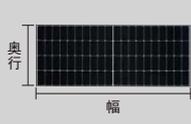
*【ご注意】産業用の場合、MS470α、MS265α、MS130α、MS410α、MS240α、MS120αは受注生産品になります。

太陽電池モジュールは、個々のガラス表面に色のばらつきや汚れが見える場合がありますが、モジュールの出力や品質上の問題はございません。
掲載価格は希望小売価格です。工事費は含まれておりません。

単結晶太陽電池モジュール／太陽電池モジュール「HIT」

変換効率20%以上達成、高出力化技術採用（ハーフカットセル・マルチバスバー）

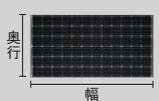
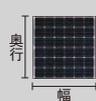
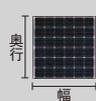
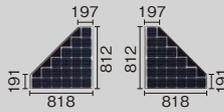
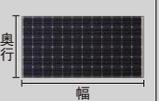
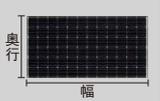
■ 単結晶太陽電池モジュール

工法	MP工法		
品名	MP375α 在庫限定品	MP300α 在庫限定品	MP250α 在庫限定品
外形図			
品番(型名)	VBM375EJ01N	VBM300EJ02N	VBM250EJ03N
フレーム色	黒		
公称最大出力(Pmax)※2	375W	300W	250W
公称最大出力動作電圧(Vpm)	34.3V	27.4V	22.9V
公称最大出力動作電流(Ipm)	10.94A		
公称開放電圧(Voc)	41.0V	32.8V	27.3V
公称短絡電流(Isc)	11.61A		
出力温度係数※2	-0.34%/℃		
外形寸法(幅×奥行×高さ)	1,765×1,048×35mm	1,424×1,048×35mm	1,765×709×35mm
モジュール変換効率※3	20.3%	20.1%	20.0%
質量	21kg	17kg	14.5kg
最大風圧荷重※4	正圧5400Pa、負圧3100Pa		
最大積雪荷重※4	正圧5400Pa		
希望小売価格	322,300円 (税抜293,000円)	257,400円 (税抜234,000円)	214,500円 (税抜195,000円)

発電量やご予算に合わせて選べる「HIT」。屋根スペースをムダなく活かすハーフタイプ／台形タイプもご用意。

■ 太陽電池モジュール「HIT」

* 同じ工法のモジュールでの組み合わせになります。

工法	PS工法				外つば工法(従来工法)		
	標準タイプ		ハーフタイプ	台形タイプ		標準タイプ	10kW以上低圧用
品名	P255αPlus 在庫限定品	P252αPlus 在庫限定品	P120αPlus 在庫限定品	P70αPlus 在庫限定品		250αPlus 在庫限定品	243LP※5 在庫限定品
外形図							
品番(型名)	VBHN255WJ01	VBHN252WJ01	VBHN120WJ01	VBH070WJ01L	VBH070WJ01R	VBHN250SJ33	VBHN243SJ56
フレーム色	黒						
公称最大出力	255W	252W	120W	70W		250W	243W
公称最大出力動作電圧	44.6V	44.3V	21.3V	12.4V		44.3V	43.4V
公称最大出力動作電流	5.73A	5.70A	5.66A				
公称開放電圧	53.2V		26.2V	15.2V		53.2V	52.9V
公称短絡電流	6.08A	6.04A	6.04A	6.04A		6.03A	6.01A
出力温度係数※2	-0.258%/℃						
外形寸法(幅×奥行×高さ)	1,580×812×35mm		818×812×35mm	818×812×35mm		1,580×812×35mm	
モジュール変換効率	19.9%	19.6%	18.1%	14.8%		19.5%	18.9%
質量	15kg		8kg	6kg		14kg	
希望小売価格	223,300円 (税抜203,000円)	221,100円 (税抜201,000円)	90,200円 (税抜82,000円)	57,200円 (税抜52,000円)		218,900円 (税抜199,000円)	182,600円 (税抜166,000円)

※1.当社製架台はございません。 ※2.公称最大出力の数値は、JIS C8918で規定するAM1.5、放射照度1,000W/m²、モジュール温度25℃での値です。

※3.太陽電池モジュールの変換効率(%)は $\frac{\text{モジュール公称最大出力(W)} \times 100}{\text{モジュール面積(m}^2\text{)} \times 1,000\text{W/m}^2}$ の計算式を用いて算出し、小数点第2位を四捨五入しています。変換効率とは、太陽エネルギーから電気エネルギーに変換したときの割合を表します。 ※4.金具の取付位置など固定方法により、荷重性能が異なります。風圧荷重と積雪荷重は社内基準によります。 ※5.本モジュールは10kW未満の対応はできません。また、ハーフタイプ、台形タイプとの組み合わせはできません。

太陽電池モジュールは、個々のガラス表面に色のばらつきや汚れが見える場合がありますが、モジュールの出力や品質上の問題はありません。印刷物と実物では色柄が異なります。現物の商品サンプルなどでお確かめください。

屋内屋外兼用マルチストリング型パワーコンディショナ

屋内屋外用マルチストリング型が小型軽量になって登場。

屋内屋外兼用マルチストリング型パワーコンディショナ(接続箱一体型) ^{※1}							
品名	VBPC244GM2、VBPC244GM2S、VBPC255GM2、VBPC255GM2Sに 太陽電池モジュール(MS470α/MS265α/MS130α/MS410α/MS240α/MS120α)接続不可						
設置場所	屋内屋外兼用 ^{※2}						
商品画像							
仕様	一般・耐塩害仕様	一般仕様	耐塩害仕様	一般・耐塩害仕様	耐重塩害仕様 ^{※3}	一般仕様	耐塩害仕様
品番	VBPC244GM3T 特定計量対応 ^{※4} 新連系要件対応 ^{※5}	VBPC244GM2	VBPC244GM2S	VBPC255GM3T 特定計量対応 ^{※4} 新連系要件対応 ^{※5}	VBPC255GM3H 特定計量対応 ^{※4} 新連系要件対応 ^{※5}	VBPC255GM2	VBPC255GM2S
定格出力	4.4kW(力率1.0時) 4.4kW(力率0.95時)			5.5kW(力率1.0時) 5.5kW(力率0.95時)			
定格出力電圧	AC202V						
定格周波数	50/60Hz						
定格出力電流	23.0Arms(力率0.95時)			28.7Arms(力率0.95時)			
入力回路数	4回路/4MPPT						
定格入力電圧	DC330V						
入力運転電圧範囲 ^{※6}	DC40V~450V						
最大入力電流	13.5A/1入力 54A/4入力	11A/1入力 44A/4入力		13.5A/1入力 54A/4入力		11A/1入力 44A/4入力	
相数(連系電気方式)	単相2線式(単相3線式配電線に連系)						
電力変換効率 ^{※7}	96.5%(力率0.95時)						
絶縁方式	トランスレス方式						
力率(設定範囲)	0.80~1.00(出荷時0.95)						
力率(認証範囲)	0.80~1.00						
出力高調波電流歪率	総合5%以下、各次3%以下						
自立出力機能	1.5kVA						
電圧上昇抑制の無効電力制御対応	●						
直流地絡検知機能	●						
無効電力発振抑制機能 JEM1498 2016年7月改定版	●						
狭義PCS単体による 常時クリップ機能 ^{※8}	●	—	—	●	●	—	—
運転音 ^{※9}	33dB以下(本体正面1m、A特性)						
外形寸法(W×H×D)	405×478×211mm						
質量	20kg(取付板含む23kg)						
屋外設置可能地域 ^{※10}	F	C	F	F	H	C	F
使用温度範囲	-20℃~+50℃						
希望小売価格	554,400円 (税抜504,000円)	491,700円 (税抜447,000円)	517,000円 (税抜470,000円)	657,800円 (税抜598,000円)	712,800円 (税抜648,000円)	581,900円 (税抜529,000円)	607,200円 (税抜552,000円)
別売品	一括制御リモコン 品番 VBPR203M リモコン1台で最大20台まで パワーコンディショナの制御が可能。 ^{※11} 希望小売価格 18,700円 (税抜17,000円)						

^{※1} 接続箱一体型のため、接続箱・昇圧回路付接続箱・マルチ接続箱を接続することはできません。また、一括入力にも対応していません。
^{※2} 設置の詳細につきましては、施工説明書をご参照ください。
^{※3} 3.階べい配線には対応していません。
^{※4} 特定計量制度とは、家庭等の分散リソースを活用した新たな取引等に関し、特例計量器の計量値を使用することができる制度です。詳しくは資源エネルギー庁HP等でご確認ください。
^{※5} 2025年4月の系統連系技術要件対応(並列時許容周波数の設定、力率可変機能)
^{※6} 電気設備技術基準の対地電圧は450V以下であることと規定されています。450V以下となるようにシステム設計をしてください。
^{※7} JIS C8961に基づく効率測定方法による定格負荷効率を示します。^{※8} 狭義PCS単体による常時クリップ機能は、出力制御非対象の発電設備において、パワーコンディショナ交換により設備容量が増加する場合、かつ10kW未満の発電設備で利用が可能です。機能を利用する場合は、最新の制度をご確認ください。
^{※9} ●設置場所によっては耳障りに感じる場合がありますので、運転音が気にならない場所への設置を推奨します。特に、寝室・隣家に近い場所など騒音が気になる場所には設置しないでください。
 ●運転音は、反響音の少ない実験室で測定した数値です。実際に設置した状態で測定すると周囲の騒音や反響が加わり、上記数値より大きくなります。
^{※10} 設置可能地域についてはP.81をご覧ください。オプション品を組み合わせると設置可能地域が制限される場合があります。
^{※11} VBPC244GM3T、VBPC244GM2、VBPC244GM2S、VBPC255GM3T、VBPC255GM3H、VBPC255GM2、VBPC255GM2Sは一括制御リモコンなしでも運転できます。
 *電気機器は著しく湿度の高い場所、屋根裏、納戸、押入れなど、夏場、温度上昇の可能性のあるところでの設置は避けてください。パワーコンディショナは、インバータ機器なので、起動時、発電動作中、うなり音のすることがあります。また、系統の電圧状況により、発電が抑制されることがあります。
 *小さなお子様や青少年の方に周波数の高い音(キー音)が聞こえる場合がありますが故障ではありません。

商品仕様

屋外用集中型パワーコンディショナ

屋外用集中型も小型軽量になって登場。

品名	屋外用集中型パワーコンディショナ(接続箱一体型) ^{※1}	
設置場所	屋内屋外兼用 ^{※2}	
商品画像		
仕様	一般仕様	耐塩害仕様
品番	VBPC255GS2 ^{※3}	VBPC255GS2S ^{※3}
定格出力	5.5kW(力率1.0時) 5.5kW(力率0.95時)	
定格出力電圧	AC202V	
定格周波数	50/60Hz	
定格出力電流	28.7Arms(力率0.95時)	
入力回路数	4回路/1MPPT	
定格入力電圧	DC330V	
入力運転電圧範囲 ^{※4}	DC40V~450V	
最大入力電流	14.5A/1入力 44A/4入力	
相数(連系電気方式)	単相2線式(単相3線式配電線に連系)	
電力変換効率 ^{※5}	96.0%(力率0.95時)	
絶縁方式	トランスレス方式	
力率(設定範囲)	0.80~1.00(出荷時0.95)	
力率(認証範囲)	0.80~1.00	
出力高調波電流歪率	総合5%以下、各次3%以下	
自立出力機能	1.5kVA	
電圧上昇抑制の無効電力制御対応	●	
直流地絡検知機能	●	
無効電力発振抑制機能 JEM1498 2016年7月改定版	●	
運転音 ^{※6}	33dB以下(本体正面1m、A特性)	
外形寸法(W×H×D)	405×478×211mm	
質量	20kg(取付板含む23kg)	
屋外設置可能地域 ^{※7}	C	F
使用温度範囲	-20℃~+50℃	
希望小売価格	556,600円 (税抜506,000円)	581,900円 (税抜529,000円)
別売品	<div style="text-align: center;">  <p>一括制御リモコン 品番 VBPR203M</p> <p>リモコン1台で最大20台まで パワーコンディショナの制御が可能。^{※8}</p> <p>希望小売価格 18,700円(税抜17,000円)</p> </div>	

※1. 接続箱一体型のため、接続箱・昇圧回路付接続箱・マルチ接続箱を接続することはできません。また、一括入力にも対応していません。

※2. 設置の詳細につきましては、施工説明書をご参照ください。

※3. 太陽電池モジュールMS470α・MS265α・MS130α・MS410α・MS240α・MS120αは3回路までの接続になります。

※4. 電気設備技術基準の対地電圧は450V以下であることと規定されています。450V以下となるようにシステム設計をしてください。

※5. JIS C8961に基づく効率測定方法による定格負荷効率を示します。

※6. ●設置場所によっては耳障りに感じる場合がありますので、運転音が気にならない場所への設置を推奨します。特に、寝室・隣家に近い場所など騒音が気になる場所には設置しないでください。

●運転音は、反響音の少ない実験室で測定した数値です。実際に設置した状態で測定すると周囲の騒音や反響が加わり、上記数値より大きくなります。

※7. 設置可能地域についてはP.81をご覧ください。オプション品を組み合わせると設置可能地域が制限される場合があります。

※8. VBPC255GS2、VBPC255GS2Sは一括制御リモコンなしでも運転できます。

*電気機器は著しく湿度の高い場所、屋根裏、納戸、押入れなど、夏場、温度上昇の可能性のあるところでの設置は避けてください。パワーコンディショナは、インバータ機器なので、起動時、発電動作中、うなり音のすることがあります。また、系統の電圧状況により、発電が抑制されることがあります。

*小さなお子様や青少年の方に周波数の高い音(キー音)が聞こえる場合がありますが故障ではありません。

商品仕様

屋内用集中型パワーコンディショナ／一括制御リモコン

太陽光でつくった電気を家庭で使う電気に高効率で変換。

品名	屋内用集中型パワーコンディショナ		
設置場所	屋内用		
商品画像			
品番	VBPC230NC3 特定計量対応※1 新連系要件対応※2	VBPC240NC3 特定計量対応※1 新連系要件対応※2	VBPC255NC3 特定計量対応※1 新連系要件対応※2
定格出力	3.0kW(力率1.0時)3.0kW(力率0.95時)	4.0kW(力率1.0時)4.0kW(力率0.95時)	5.5kW(力率1.0時)5.5kW(力率0.95時)
定格出力電圧	AC202V		
定格周波数	50/60Hz		
定格出力電流	15.6Arms(力率0.95時)	20.8Arms(力率0.95時)	28.7Arms(力率0.95時)
入力回路数	1回路/1MPPT		
定格入力電圧	DC330V		
入力運転電圧範囲※3	DC40V～450V		
最大入力電流	33A/1入力	44A/1入力	
相数(連系電気方式)	単相2線式(単相3線式配電線に連系)		
電力変換効率※4	96.5%(力率0.95時)		
絶縁方式	トランスレス方式		
力率(設定範囲)	0.80～1.00(出荷時0.95)		
力率(認証範囲)	0.80～1.00		
出力高調波電流歪率	総合5%以下、各次3%以下		
自立出力機能	1.5kVA		
電圧上昇抑制の無効電力抑制対応	●		
直流地絡検知機能	●		
無効電力発振抑制機能 JEM1498 2016年7月改定版	●		
運転音※5	32dB以下(本体正面1m、A特性)		
外形寸法(W×H×D)	550×270×190mm		
質量	16kg(取付板含む17kg)	17kg(取付板含む18kg)	
使用温度範囲	-10℃～+40℃		
希望小売価格	334,400円 (税抜304,000円)	414,700円 (税抜377,000円)	519,200円 (税抜472,000円)
別売品	一括制御リモコン 品番 VBPR203M ※リモコンが無くても運転可能です。		

■ 系統停電時や防災時電源用に電気が使える自立運転機能

タイプ	屋内屋外用マルチストリング型	屋外用集中型	屋内用集中型
	VBPC244GM3T、VBPC244GM2、VBPC244GM2S、 VBPC255GM3T、VBPC255GM3H、VBPC255GM2、 VBPC255GM2S	VBPC255GS2、VBPC255GS2S	VBPC230NC3、VBPC240NC3、VBPC255NC3
自立運転時定格※6	単相2線式 1.5kVA(AC101V時)		
停電時の自立運転への 切替方法	手動/自動選択可能		手動/自動選択可能
停電から復電時の 連系復帰方法	手動/自動選択可能		手動/自動選択可能
自立運転のための 施工について※7	外付け自立運転コンセントの接続可能 (ただし15Aまで)		本体にコンセント付 外付け自立運転コンセントの増設可能(ただし15Aまで)

■ 一括制御リモコン(別売)

品番	VBPR203M
設置場所	屋内※8 壁据付のみ(有線接続)
液晶画面サイズ	W50×H23mm
ブザー(異常発生時)	●
電氣的仕様	入力(DC8V、0.1W未満)
外形寸法(W×H×D)	70×120×26mm
パワーコンディショナ接続台数	最大20台
接続可能 パワーコンディショナ	VBPC244GM3T、VBPC244GM2、VBPC244GM2S、VBPC255GM3T、 VBPC255GM3H、VBPC255GM2、VBPC255GM2S、VBPC255GS2、 VBPC255GS2S、VBPC230NC3、VBPC240NC3、VBPC255NC3
使用ケーブル	FCPEV線(現地調達)
使用温度範囲	-20℃～+50℃
希望小売価格	18,700円 (税抜17,000円)

※1. 特定計量制度とは、家庭等の分散リソースを活用した新たな取引等に関し、特別計量器の計量値を使用することができる制度です。詳しくは資源エネルギー庁HP等でご確認ください。 ※2. 2025年4月の系統連系技術要件対応(並列時許容周波数の設定、力率可変機能) ※3. 電気設備技術基準の対地電圧は450V以下であることと規定されています。450V以下となるようなシステム設計をしてください。 ※4. JIS C8961に基づく効率測定方法による定格負荷効率を示します。 ※5. ●設置場所によっては耳障りに感じる場合がありますので、運転音が気になる場所への設置を推奨します。特に、寝室・隣家に近い場所など騒音が気になる場所には設置しないでください。●運転音は、反響音の少ない実験室で測定した数値です。実際に設置した状態で測定すると周囲の騒音や反響が加わり、上記数値より大きくなります。 ※6. 日射強度に応じた出力となります。 ※7. 自立運転コンセントを増設される際には配線工事が別途必要です。施工については必ず各商品の施工説明書をご確認のうえ、正しく施工してください。 ※8. 屋内設置ができず、やむを得ず屋外に設置する場合は、防水・防塵性能を保つことができる当社壁用キャビネット屋外用(品番BPC3315V等)をご使用してください。 ※電気機器は屋根裏、納戸、押入れなど、夏場、温度上昇の可能性のあるところでの設置は避けてください。パワーコンディショナは、インバータ機器なので、起動時、発電動作中、うなり音のすることがあります。また、系統の電圧状況により、発電が抑制されることがあります。*小さなお子様や青少年の方に周波数の高い音(キー音)が聞こえる場合がありますが故障ではありません。*屋外用パワーコンディショナを複数台設置する場合、必要に応じて各種ケーブルをご用意ください。

商品仕様

屋内用集中型パワーコンディショナ専用 接続箱・昇圧回路付接続箱

太陽電池モジュールで発電した直流電流を統合し、パワーコンディショナに供給します。

品名	接続箱				
タイプ	屋内用集中型パワーコンディショナ専用				
	屋内・屋側用※1				
	2回路	3回路	3回路	4回路	6回路
品番	VBSSK2MA	VBSSK3MA	VBSSK3M 在庫限定品	VBSSK4M 在庫限定品	VBSSK6M 在庫限定品
商品画像	 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> VBSSK3M、VBSSK4M、VBSSK6Mに太陽電池モジュール (MS470α/MS265α/MS130α/MS410α/MS240α/ MS120α/MP375α/MP300α/MP250α) 接続不可 </div>				
外形寸法(W×H×D)	257×229.5×102.5mm				
質量	約2.1kg	約2.2kg	約2.2kg	約2.3kg	約2.4kg
接続可能 パワーコンディショナ	VBPC230NC3、VBPC240NC3、VBPC255NC3				
屋外設置可能地域※2	A				
希望小売価格	33,000円 (税抜30,000円)	40,700円 (税抜37,000円)	33,000円 (税抜30,000円)	35,200円 (税抜32,000円)	41,800円 (税抜38,000円)

昇圧機能が一体になった接続箱。太陽電池モジュール枚数の異なった系統でシステムを組むときに使用します。

品名	昇圧回路付接続箱(標準3/昇圧1回路)	昇圧回路付接続箱(標準2/昇圧2回路)
タイプ	屋内用集中型パワーコンディショナ専用	
	屋内・屋側用※1	
品番	VBSSA4C1 在庫限定品	VBSSA4C2 在庫限定品
商品画像	 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 太陽電池モジュール (MS470α/MS265α/MS130α/ MS410α/MS240α/MS120α) 接続不可 </div>	
回路数(標準/昇圧)	3回路/1回路	2回路/2回路
最大許容入力電圧 (標準/昇圧)	DC450V(太陽電池モジュールの開放電圧がDC450V以下)	
最大動作入力電流 (標準/昇圧)	DC11.5A	
最大許容短絡電流 (標準/昇圧)	DC12.5A	
定格入力電圧 (標準/昇圧)	DC330V/DC250V	
最大入力電力(昇圧)	2,600W(1回路あたり)	
昇圧回路電力変換効率	97.5%(DC250V入力、DC330V出力、入力1,100W、コールド起動時)	
外形寸法(W×H×D)	550×270×176mm	
質量	12kg(取付板含む)	13kg(取付板含む)
接続可能 パワーコンディショナ	VBPC230NC3、VBPC240NC3、VBPC255NC3	
設置場所	屋内、または屋側※1、湿度90%以下の場所	
屋外設置可能地域※2	F	
希望小売価格	174,900円 (税抜159,000円)	193,600円 (税抜176,000円)

※1.屋側(建物の屋外側面)用は、軒下など直接雨のかからない場所に設置してください。※2.設置可能地域についてはP.81をご覧ください。オプション品を組み合わせると設置可能地域が制限される場合があります。

商品仕様

太陽電池モジュール用ケーブル／ パワーコンディショナ専用オプション

■太陽電池モジュール「MODULUSブラックモデル(MS470α除く)」「MODULUS」「HIT」用ケーブル

●標準品

品名	太陽電池モジュール 「MODULUSブラックモデル(MS470α除く)」「MODULUS」「HIT」用ケーブル	
タイプ	延長ケーブル	中間ケーブル
品番	VB80103TP	VB801035TP
ケーブル長	20m	5m
希望小売価格	16,280円 (税抜14,800円)	3,410円 (税抜3,100円)

●オプション品 ※長いケーブルをご使用いただくときは損失を考慮し、システム設置場所にてご使用の可否判断をお確かめください。

品名	太陽電池モジュール「MODULUSブラックモデル(MS470α除く)」「MODULUS」「HIT」用ケーブル									
タイプ	延長ケーブル							中間ケーブル		集電補助ケーブル
品番	VB8CN10EKTH	VB8CN30EKTH	VB8CN40EKTH	VB8CN50EKTH	VB8CN60EKTH	VB8CN70EKTH	VB8CN80EKTH	VB9CN02SKTH	VB8CN12SKTH	VB8CN2YKTA
ケーブル長	10m	30m	40m	50m	60m	70m	80m	2m	12m	—
希望小売価格	10,120円 (税抜9,200円)	22,770円 (税抜20,700円)	29,150円 (税抜26,500円)	35,420円 (税抜32,200円)	41,800円 (税抜38,000円)	48,070円 (税抜43,700円)	54,450円 (税抜49,500円)	2,310円 (税抜2,100円)	5,940円 (税抜5,400円)	8,360円 (税抜7,600円)

■太陽電池モジュール「MODULUSブラックモデル(MS470αのみ)」、単結晶太陽電池モジュール用ケーブル

品名	延長ケーブル20m	延長ケーブル30m	延長ケーブル40m	中間ケーブル2m	中間ケーブル10m
品番	VB8CN20EM4H	VB8CN30EM4H	VB9CN40EM4H	VB9CN02SM4H	VB8CN10SM4H
ケーブル長	20m	30m	40m	2m	10m
希望小売価格	17,710円 (税抜16,100円)	24,090円 (税抜21,900円)	31,680円 (税抜28,800円)	3,190円 (税抜2,900円)	6,380円 (税抜5,800円)

■パワーコンディショナ専用オプション

品名	架台取付板			平地置台セット		
	屋外パワコン野立用 架台取付板		屋外パワコン 耐重塩害野立用 架台取付板	屋外マルチパワコン用 平地置台セット		屋外パワコン用 耐重塩害仕様 平地置台セット
タイプ	屋外用※1パワーコンディショナ専用			屋外用※1マルチストリング型パワーコンディショナ専用		
品番(型名)	VB8TP01ST		VB8TP01STA	VB8KP59ST		VB8KP59STA
仕様	一般仕様	耐塩害仕様	耐重塩害仕様	一般仕様	耐塩害仕様	耐重塩害仕様
設置可能機器	VBPC244GM3T VBPC244GM2 VBPC255GM3T VBPC255GM2 VBPC255GS2	VBPC244GM3T VBPC244GM2S VBPC255GM3T VBPC255GM2S VBPC255GS2S	VBPC255GM3H	VBPC244GM3T VBPC244GM2 VBPC255GM3T VBPC255GM2 VBPC255GS2	VBPC244GM3T VBPC244GM2S VBPC255GM3T VBPC255GM2S VBPC255GS2S	VBPC255GM3H
希望小売価格	31,680円 (税抜28,800円)		37,950円 (税抜34,500円)	69,630円 (税抜63,300円)		110,000円 (税抜100,000円)
使用温度範囲	-20℃～+50℃			-20℃～+50℃		
設置可能地域※1	A	D	G	A	D	G
備考	野立設置用			平地置台とトップカバーのセット(アンカー固定が必要です。)		

※1.設置可能地域についてはP.81をご覧ください。設置の地域によっては設置不可能な場合があります。必ず、施工説明書の「■耐塩害仕様・耐重塩害仕様等の使用範囲について」をご確認のうえお選びください。
注)上記オプション品は機器瑕疵保証対象外です。

V2H蓄電システム eneplat 24年6月21日受注開始

品名		パワーステーション 受注生産品 ※1	
蓄電容量	6.4kWh~13.4kWh		
仕様	6.0kW・一般/耐塩	6.0kW・耐重塩	
品番	LJRE32C	LJRE3HC	
商品画像			
系統連系入出力交流	定格出力	6.0kW(力率0.95、力率1.0時共通)	
	定格出力電圧	AC 101 / 202V	
	定格周波数	50 / 60Hz	
	定格出力電流	31.3Arms(力率0.95時) 29.7Arms(力率1.0時)	
太陽光入力(直流)	蓄電池(単独時)	放電時:最大6.0kW(LJB2364C 2台設置の場合)	
	連系入出力電力	充電時:最大6.0kW(LJB2364CまたはLJB1367C 2台設置の場合)	
太陽光入力(直流)	入力回路数	4回路 / 4MPPT(開閉器内蔵)	
	定格入力電力	9.0kW / 4回路	
	定格入力電圧	DC330V	
	入力運転電圧範囲	DC40~450V(最大許容電圧:450V) ※2	
	最大入力動作電流	DC13.5A / 1入力 DC54A / 4入力合計 ※3	
自立出力交流	定格出力電圧	AC101V±6V / AC202V ±12V	
	接続相線	単相3線 2W+N(N相接地)	
	定格周波数	50 / 60Hz	
蓄電池用コンバータ(DCバス入出力)	定格出力電圧	AC101V±6V / AC202V ±12V	
	接続相線	単相3線 2W+N(N相接地)	
	定格周波数	50 / 60Hz	
蓄電池用コンバータ(DCバス入出力)	定格出力電圧	AC101V±6V / AC202V ±12V	
	接続相線	単相3線 2W+N(N相接地)	
	定格周波数	50 / 60Hz	
蓄電池用コンバータ(V2Hスタンド)	定格出力電圧	AC101V±6V / AC202V ±12V	
	接続相線	単相3線 2W+N(N相接地)	
	定格周波数	50 / 60Hz	
相数(連系電気方式)	単相3線 2W+N+PE(電気方式 単相2線)		
	太陽光発電電力変換効率 ※6	96.5%(定格入力時、JIS C8961に基づく)	
絶縁方式	トランスレス方式		
力率(設定範囲)	0.80~1.0(出荷時0.95)		
力率(認証範囲)	0.95		
出力高調波電流歪率	総合5%以下、各次3%以下		
電圧上昇抑制の無効電力制御対応	●		
直流地絡検知機能	●		
無効電力発振抑制機能 JEM1498 2016年7月改定版	●		
防塵防水性能	IP55(配線部および水抜き孔除く)	IP65	
通信プロトコル	ECHONET Lite AIF認証		
運転音 ※7	33dB以下(本体正面1m、A特性)		
外形寸法(W×H×D)	525×770×162mm(奥行は取付板を含む)		
質量	約37kg(取付板等を含む)	約38kg(取付板等を含む)	
使用環境条件 ※8	【設置場所】 屋側壁面		
	【使用温度範囲】 -20℃~50℃(直射日光があたらないこと)		
	【使用湿度範囲】 90%以下(結露のないこと)		
設置温度範囲 ※8	-30℃~50℃(直射日光があたらないこと)		
屋外設置可能地域 ※9	F		H
	希望小売価格	968,000円 (税抜880,000円)	1,210,000円 (税抜1,100,000円)

品名		ネットリモコン(パワーステーション同梱品)	
商品画像			
使用温度範囲	-20℃~50℃、90%以下(結露なきこと)		
設置場所	屋内		
設置方法	壁掛け		
外形寸法(W×H×D)	148×120×26.7mm		
質量	約0.31kg(本体のみ)		

品名		V2Hスタンド 受注生産品 ※1	
仕様	6.0kW・一般/耐塩仕様	6.0kW・耐重塩仕様	
品番	LJV2671C	LJVH671C	
商品画像			
車両入出力部(直流)	入出力定格電圧	DC350V	
	入出力動作電圧範囲	DC150~450V	
DC/バス入出力部(直流)	入出力定格電力	充電時:6.0kW 放電時:6.7kW(充放電コネクタ端)	
	最大入出力電流	充電時:25A	
アクセサリケーブル入力部	ケーブル長 ※10	約7.3m	
	入出力定格電圧	DC 360V(最大入出力電圧:DC 450V)	
外形寸法(W×H×D)	420×1,250(ベース部250を含む)×210mm(突起部を除く)		
	運転音	40dB以下(正面中央1m、高さ1m)	45dB以下(その他周囲1m、高さ1m)
質量	約55kg(充放電ケーブル含む)	約56kg(充放電ケーブル・専用ケーブルグランドを含む)	
使用環境条件 ※8	【設置場所】 屋外		
	【使用温度範囲】 -20℃~50℃		
	【使用湿度範囲】 90%以下(結露のないこと)		
設置温度範囲 ※8	-30℃~50℃、90%RH以下		
屋外設置可能地域 ※9	F		H
希望小売価格	1,760,000円 (税抜1,600,000円)	2,090,000円 (税抜1,900,000円)	

注) V2Hスタンドは創蓄連携システムS+には接続できません。V2Hスタンドの品番ごとに接続可能なパワーステーションの品番は異なります。

品名		パワーコンディショナリンクユニット	
品番	LJTA3303		
商品画像			
定格電圧	単相3線 100/200V		
定格周波数	50/60Hz		
定格電力	5.5kW(力率0.95~1.0)		
設置場所 ※11	屋内		
外形寸法(W×H×D)	170×340×124mm		
質量	約3kg		
希望小売価格	162,800円(税抜148,000円)		

注) パワーコンディショナリンクユニットはV2H蓄電システムeneplatの専用用品です。

※1.納期につきましては、販売店にお問い合わせください。 ※2.電気設備技術基準の対地電圧は450V以下であることと規定されています。450V以下となるようにシステム設計をしてください。 ※3.動作可能な最大電流値です。この値以上の入力を行ってもパワーステーションは上限を超えないように制御して運転します。 ※4.片相:3.0kVA。 ※5.接続する蓄電池ユニットにより出力が異なります。商品構成ごとの充放電電力の目安はP.20をご確認ください。 ※6.JIS C8961に基づく効率測定方法による定格負荷効率を示します。 ※7.●設置場所によっては耳障りに感じる場合がありますので、運転音が気になる場所への設置を推奨します。特に、寝室・隣家に近い場所など騒音が気になる場所には設置しないでください。 ●運転音は、反響音の少ない実験室で測定した数値です。実際に設置した状態で測定すると周囲の騒音や反響が加わり、上記の数値より大きくなります。 ※8.詳細の設置条件は施工説明書をご確認ください。 ※9.設置可能地域についてはP.81をご覧ください。 ※10.充放電ケーブルは、左右どちら側にも出すことが可能です。工場出荷時は、右手側に出す仕様です。左手に出す場合は、ケーブル抑え用具の付け替えやケーブルの巻きなおしが必要となります。 ※11.容易に点検できるように手の届く範囲に設置してください。 ※12.定常時には約2.0kW、特定温度帯において最大3.0kW。 ※13.実際の時間は使用条件・使用環境・経年により変化します。 ※14.製品をより長くお使いいただく為、環境周囲温度が動作温度範囲内であっても、放電が制限される場合と、以下の通り充電が制限される場合があります。 ●待機電力等の消費により蓄電池残量が放電下限以下でも、充電しない場合があります。 ●40℃付近の環境が継続した場合、更なる内部温度上昇を防ぐため、蓄電池残量が満充電に達する前に、充電を一時的に待機する場合があります。 ●放電直後も同様に充電を一時的に待機する場合があります。自動的に再開されるまでお待ちください。 ●環境周囲温度により蓄電池残量表示の変動が大きくなる場合があります。

品名		蓄電池用コンバータ 受注生産品 ※1			
仕様	6.7kWh屋内蓄電池用		6.4kWh屋側蓄電池用		
	一般/耐塩仕様	耐重塩仕様	一般/耐塩仕様	耐重塩仕様	
品番	LJDB302C	LJDB30HC	LJDC302C	LJDC30HC	
商品画像					
蓄電池ユニット側	入出力電圧範囲	DC252~344.4V		DC89.6~113.6V	
	入出力定格電圧	DC302.4V		DC102.4V	
	入出力数	1入出力			
	入出力定格電力	充電時:3.0kW※12 放電時:3.2kW(連系/自立)		充電時:3.0kW 放電時:3.3kW(連系/自立)	
入出力最大電流	充電時:9.9A 放電時:12.0A(連系/自立)		充電時:35.0A 放電時:35.0A(連系/自立)		
コンバータ側	蓄電池用				
入出力定格電圧	DC 360V (最大入出力電圧: DC 450V)				
外形寸法(W×H×D)	370×770×162mm(取付板[保護ガード付]含む)				
質量	約20kg (取付板等を含む)	約21kg (取付板、保護ガード、専用ケーブルグランド等を含む)	約20kg (取付板等を含む)	約21kg (取付板、保護ガード、専用ケーブルグランド等を含む)	
使用環境条件※8	【設置場所】屋側壁面 【使用温度範囲】-20℃~50℃(直射日光があたらないこと) 【使用湿度範囲】90%以下(結露のないこと) 【標高】2000m以下				
設置温度範囲※8	-20℃~50℃(直射日光があたらないこと)				
屋外設置可能地域※9	F	H	F	H	
希望小売価格	407,000円(税抜370,000円)	495,000円(税抜450,000円)	407,000円(税抜370,000円)	495,000円(税抜450,000円)	

品名		リチウムイオン蓄電池ユニット 受注生産品 ※1		
仕様	屋内	屋側		
	—	一般仕様/耐塩仕様	耐重塩仕様	
品番	LJB1367C	LJB2364C	LJBH364C	
商品画像				
蓄電池系統	入出力電圧	DC302.4V		
充放電	蓄電容量	6.7kWh		
充電時間※13		約3.5時間(25℃ 満充電まで) 約6.0時間(35℃ 満充電まで)		
使用環境条件※8		【設置場所】屋内 【動作温度範囲】0~40℃(充電)、 -10℃~40℃(放電)※14 【動作湿度範囲】85%(ただし結露なきこと) 【標高】2000m以下	【設置場所】屋側 【動作温度範囲】-20℃~40℃※14 【動作湿度範囲】90%(ただし結露・氷結なきこと) 【標高】2000m以下	
運転音※7		約30dB以下 本体正面1m、A特性		
外形寸法(W×H×D)		480×660×245mm		
質量		約70kg		
設置条件※8 (設置を避ける場所)		<ul style="list-style-type: none"> ●屋外への設置 ●窓際など雨のかかる場所 ●周囲温度が動作温度範囲外の場所 ●洗面所や脱衣所、台所のような著しく湿度の高い場所 ●温度変化が激しいなど(結露なきこと) 	<ul style="list-style-type: none"> ●日中に直射日光の当たる場所 ●重塩害地域や直接、海水飛沫にさらされる場所 ●周囲温度が動作温度範囲外の場所への設置 ●水上および常時水を浴びる、冠水のおそれや水はけの悪い場所 ●積雪により埋没する場所 ●湿度変化の激しい場所 など 	
設置温度範囲※8		-20℃~50℃		
屋外設置可能地域※9		F	H	
希望小売価格	2,090,000円(税抜1,900,000円)	2,145,000円(税抜1,950,000円)	2,640,000円(税抜2,400,000円)	

注)システム構成は下記の組合せで接続してください。一般/耐塩仕様と耐重塩仕様の組合せによる接続はできません。V2H蓄電システム「eneplat」在庫限定品、創蓄連携システムS+等には接続できません。

接続可能品番		パワーステーション	蓄電池用コンバータ	蓄電池ユニット	V2Hスタンド
一般/耐塩仕様	蓄電池容量 6.7kWh	LJRE32C	LJDB302C	LJB1367C	LJV2671C
	蓄電池容量 6.4kWh		LJDC302C	LJB2364C	
耐重塩仕様	蓄電池容量 6.7kWh	LJRE3HC	LJDB30HC	LJB1367C	LJVH671C
	蓄電池容量 6.4kWh		LJDC30HC	LJBH364C	

商品仕様

V2H蓄電システム eneplat

品名		パワーステーション 在庫限定品	
蓄電容量	3.5kWh~13.4kWh		
仕様	6.0kW・一般仕様	6.0kW・耐塩害仕様	
品番	LJRE31B	LJRE32B	
商品画像			
系統連系入出力交流	定格出力	6.0kW(力率1.0時) 6.0kW(力率0.95時)	
	定格出力電圧	AC 101 / 202V	
太陽光入力(直流)	定格周波数	50 / 60Hz	
	定格出力電流	31.3Arms(力率0.95時)	
	蓄電池(単独時)	充電時:最大6.0kW(LJB2363またはLJB1367 2台設置の場合)	
	連系入出力電力	放電時:最大6.0kW(LJB2363 2台設置の場合)	
	入力回路数	4回路 / 4MPPT(開閉器内蔵)	
	定格入力電力	9.0kW	
	定格入力電圧	DC330V	
	入力運転電圧範囲	DC40~450V(最大許容電圧:450V)※2	
	最大入力動作電流	DC13A / 1入力 DC52A / 4入力合計※3	
	自立出力交流	定格出力電圧	AC101V±6V / AC202V ±12V
接続相線		単相3線 2W+N(N相接地)	
定格周波数		50 / 60Hz	
蓄電池用コネクタ(DC直流)	定格出力電圧	DC360V	
	最大入出力電圧	DC450V	
	入出力最大電力	入力電力6.7kW(蓄電池放電側) 出力電力6.0kW(蓄電池充電側)	
蓄電池用コネクタ(V2H直流)	定格入出力電圧	DC360V	
	最大入出力電圧	DC450V	
	入出力最大電力	入力電力6.7kW(EV放電側) 出力電力6.0kW(EV充電側)	
入出力最大電流	入出力電流 20A		
相数(連系電気方式)	単相3線 2W+N+PE(電気方式 単相2線)		
太陽光発電電力変換効率※6	96.5%(力率0.95時)		
絶縁方式	トランスレス方式		
力率(設定範囲)	0.95~1.0(出荷時0.95)		
力率(認証範囲)	0.95~1.0		
出力高調波電流歪率	総合5%以下、各次3%以下		
電圧上昇抑制の無効電力制御対応	●		
直流地絡検知機能	●		
無効電力発振抑制機能 JEM1498 2016年7月改定版	●		
防塵防水性能	IP55(配線部および水抜き孔除く)		
通信プロトコル	ECHONET Lite AIF認証		
運転音※7	33dB以下(本体正面1m、A特性)		
外形寸法(W×H×D)	525×770×162mm(奥行は取付板を含む値)		
質量	約35kg(取付板・保護ガードを除く場合は約30kg)		
使用環境条件※8	【設置場所】屋側壁面 【使用温度範囲】-20℃~50℃(直射日光があたらないこと) 【使用湿度範囲】90%以下(結露のないこと) 【標高】2000m以下		
設置温度範囲※8	-30℃~50℃(直射日光があたらないこと)		
屋外設置可能地域※9	C	F	
希望小売価格	968,000円(税抜880,000円)	993,300円(税抜903,000円)	

品名		ネットリモコン(パワーステーション同梱品)	
商品画像			
使用温度範囲	-20℃~50℃、90%以下(結露なきこと)		
設置場所	屋内		
設置方法	壁掛け		
外形寸法(W×H×D)	148×120×26.7mm		
質量	約0.31kg(本体のみ)		

品名		V2Hスタンド(6.0kW) 在庫限定品	
品番	LJV1671B		
商品画像			
車両入出力部(直流)	入出力定格電圧	DC350V	
	入出力動作電圧範囲	DC150~450V	
DC/バス入出力部(直流)	入出力定格電力	充電時:6.0kW 放電時:6.7kW(充放電コネクタ端)	
	最大入出力電流	充放電時:25A	
	ケーブル長※10	7.3m	
アクセサリケーブル入力部	入出力定格電圧	DC 360V(最大許容電圧:DC 450V)	
外形寸法(W×H×D)	入出力定格電流	DC12V	
	入出力定格電流	DC6.4VA以下	
運転音	40dB以下(正面中央1m、高さ1m) 45dB以下(その他周囲1m、高さ1m)		
質量	約55kg(充放電ケーブルを含む)		
使用環境条件※8	【設置場所】屋外(直射日光可、耐塩害仕様) 【使用温度範囲】-20℃~50℃ 【使用湿度範囲】90%以下(結露のないこと) 【標高】2000m以下		
設置温度範囲※8	-30℃~50℃		
屋外設置可能地域※9	F		
希望小売価格	1,760,000円(税抜1,600,000円)		

注)V2HスタンドはV2H蓄電システムeneplat専用です。eneplatパワーステーション(対象品番:LJRE31B、LJRE32B)と接続可能です。創蓄連携システムS+等には接続できません。

※1.納期につきましては、販売店にお問い合わせください。 ※2.電気設備技術基準の対地電圧は450V以下であることと規定されています。450V以下となるようにシステム設計をしてください。 ※3.動作可能な最大電流値です。この値以上の入力を行ってもパワーステーションは上限を超えないように制御して運転します。 ※4.片相:3.0kVA。 ※5.接続する蓄電池ユニットにより出力が異なります。商品構成ごとの充放電電力の目安はP.20をご確認ください。 ※6.JIS C8961に基づく効率測定方法による定格負荷効率を示します。 ※7.●設置場所によっては耳障りに感じる場合がありますので、運転音が気になる場所への設置を推奨します。特に、寝室・隣家に近い場所など騒音が気になる場所には設置しないでください。●運転音は、反響音の少ない実験室で測定した数値です。実際に設置した状態で測定すると周囲の騒音や反響が加わり、上記数値より大きくなります。 ※8.詳細の設置条件は施工説明書をご確認ください。 ※9.設置可能地域についてはP.81をご覧ください。 ※10.充放電ケーブルは、左右どちら側にも出すことが可能です。工場出荷時は、右側に出す仕様です。左側に出す場合は、ケーブル抑え用具の付け替えやケーブルの巻きなおしが必要となります。 ※11.定常時には約2.0kW、特定温度帯において最大3.0kW。 ※12.実際の時間は使用条件・使用環境・経年により変化します。 ※13.製品をより長くお使いいただく為、環境周囲温度が動作温度範囲内であっても、放電が制限される場合と、以下の通り充電が制限される場合があります。●待機電力等の消費により蓄電池残量が放電下限以下でも、充電しない場合があります。●40℃付近の環境が継続した場合、更なる内部温度上昇を防ぐため、蓄電池残量が満充電に達する前に、充電を一時的に待機する場合があります。●放電直後も同様に充電を一時的に待機する場合があります。自動的に再開されるまでお待ちください。●環境周囲温度により蓄電池残量表示の変動が大きくなる場合があります。

品名	蓄電池用コンバータ 在庫限定品						
	3.5kWh屋内蓄電池用		6.7kWh屋内蓄電池用		6.3kWh屋側蓄電池用		
仕様	一般仕様	耐塩害仕様	一般仕様	耐塩害仕様	一般仕様	耐塩害仕様	
品番	LJDB151B	LJDB152B	LJDB301B	LJDB302B	LJDC301B	LJDC302B	
商品画像							
蓄電池ユニット側	入出力電圧範囲	DC84~113.4V		DC252~344.4V		DC89.6~112V	
	入出力定格電圧	DC100.8V		DC302.4V		DC102.4V	
蓄電池ユニット側	入出力数	1入出力					
	入出力定格電力	充電時:1.0kW 放電時:1.65kW(連系)/2.2kW(自立)		充電時:3.0kW ^{※11} 放電時:3.2kW(連系/自立)		充電時:3.0kW 放電時:3.3kW(連系/自立)	
コンバータ側	入出力最大電流	充電時:10.5A 放電時:24.4A(連系)/26.0A(自立)		充電時:9.9A 放電時:12.0A(連系/自立)		充電時:35.0A 放電時:35.0A(連系/自立)	
	入出力定格電圧	DC 360V(最大許容電圧:DC 450V)					
外形寸法(W×H×D)	370×770×162mm(蓄電池用コンバータ約160mm/取付板【保護ガード付】約2mm)						
質量	約20kg(蓄電池用コンバータ約16kg/取付板約4kg)						
使用環境条件 ^{※8}	【設置場所】屋側壁面 【使用温度範囲】-20℃~50℃(直射日光があたらないこと) 【使用湿度範囲】90%以下(結露のないこと) 【標高】2000m以下						
設置温度範囲 ^{※8}	-30℃~50℃(直射日光があたらないこと)						
屋外設置可能地域 ^{※9}	C	F	C	F	C	F	
希望小売価格	407,000円 (税抜370,000円)	419,100円 (税抜381,000円)	407,000円 (税抜370,000円)	419,100円 (税抜381,000円)	407,000円 (税抜370,000円)	419,100円 (税抜381,000円)	

品名	リチウムイオン蓄電池ユニット 受注生産品 ^{※1}			
	屋内		屋側	
仕様	一般仕様	一般仕様	一般仕様/耐塩害仕様	
品番	LJB1335	LJB1367 在庫限定品	LJB2363	
商品画像				
蓄電池	系統入出力電圧	DC108.8V	DC302.4V	DC102.4V
充電電	蓄電容量	3.5kWh	6.7kWh	6.3kWh
充電時間 ^{※12}		約5時間	約3.5時間(25℃満充電まで) 約6.0時間(35℃満充電まで)	約5時間
使用環境条件 ^{※8}	【設置場所】屋内 【動作温度範囲】0~40℃(充電)、 -10℃~40℃(放電) ^{※13} 【動作湿度範囲】85%(ただし結露なきこと) 【標高】2000m以下		【設置場所】屋内 【動作温度範囲】0~40℃(充電)、 -10℃~40℃(放電) ^{※13} 【動作湿度範囲】85%(ただし結露なきこと) 【標高】2000m以下	
運転音 ^{※7}	約30dB以下			約40dB以下
外形寸法(W×H×D)	480×660×139mm	480×660×245mm	649×646×333mm(脚部を含み、突起部を含まず)	
質量	約46kg	約70kg	約85kg	
設置条件 ^{※8} (設置を避ける場所)	<ul style="list-style-type: none"> ●屋外への設置 ●窓際など雨のかかる場所 ●周囲温度が動作温度範囲外の場所 ●洗面所や脱衣所、台所のような著しく湿度の高い場所 ●温度変化が激しいなど(結露なきこと) 			<ul style="list-style-type: none"> ●日中に直射日光の当たる場所 ●重塩害地域や直接、海水飛沫にさらされる場所 ●周囲温度が動作温度範囲外の場所への設置 ●水上および常時水を浴びる、冠水のおそれや水はけの悪い場所 ●積雪により埋没する場所 ●湿度変化の激しい場所 など
設置温度範囲 ^{※8}	-10℃~40℃		-20℃~50℃	
屋外設置可能地域 ^{※9}	-		F	
希望小売価格	1,144,000円 (税抜1,040,000円)	2,090,000円 (税抜1,900,000円)	2,035,000円 (税抜1,850,000円)	

注)システム構成は下記の組合せで接続してください。一般仕様と耐塩害仕様の組合せによる接続はできません。V2H蓄電システム「eneplat」24年6月受注開始品、創蓄連携システムS+等には接続できません。

接続可能品番		パワーステーション	蓄電池用コンバータ	蓄電池ユニット	V2Hスタンド
一般仕様	蓄電池容量 3.5kWh	LJRE31B	LJDB151B	LJB1335	LJV1671B
	蓄電池容量 6.7kWh		LJDB301B	LJB1367	
	蓄電池容量 6.3kWh		LJDC301B	LJB2363	
耐塩害仕様	蓄電池容量 3.5kWh	LJRE32B	LJDB152B	LJB1335	
	蓄電池容量 6.7kWh		LJDB302B	LJB1367	
	蓄電池容量 6.3kWh		LJDC302B	LJB2363	

商品仕様

住宅用 創蓄連携システムS+ (プラス)

品名	パワーステーションS+ (本体) 受注生産品 ※1			
蓄電容量	3.5kWh~37.8kWh			
商品画像				
仕様	一般仕様	耐塩害仕様		
品番	LJRC41	LJRC42		
ベース品番	—			
系統連系 入出力交流	定格出力	5.5kW (力率1.0時) 5.5kW (力率0.95時)		
	定格出力電圧	AC 101 / 202V		
	定格周波数	50 / 60Hz		
	定格出力電流	28.7Arms (力率0.95時)		
	蓄電池 (単独時) 連系入出力電力	充電時:最大3.5kW 放電時:最大4.0kW ※2		
	入力回路数	4回路 / 4MPPT		
	定格入力電圧	DC330V		
	入力運転電圧範囲	DC40~450V ※3		
	入力最大電流	DC11A / 1入力 DC44A / 4入力		
	定格出力電圧	AC101V ±6V / AC202V ±12V		
自立出力 交流	電気方式	単相2線 1W+N (N相接地) / 単相3線 2W+N (N相接地)		
	定格周波数	50/60Hz		
	定格出力皮相電力	自立出力 100V設定時 2.75kVA ※2	自立出力 200V設定時※4 4.0kVA ※2	自立出力 100V設定時 2.75kVA ※2
				自立出力 200V設定時※4 4.0kVA ※2
DC 入出力 交流	定格入出力電圧	DC330V		
	電圧許容範囲	DC0~450V		
入出力 最大電力	入出力最大電力	入力電力4.2kW (蓄電池放電側) 出力電力3.2kW (蓄電池充電側)		
	入出力最大電流	入出力電流 14.6A		
相数 (連系電気方式)	単相3線 2W+N+PE (電気方式 単相2線)			
太陽光発電電力 変換効率※5	96.5% (力率0.95時)			
絶縁方式	トランスレス方式			
力率 (設定範囲)	0.95~1.0 (出荷時0.95)			
力率 (認証範囲)	0.95~1.0			
出力高調波電流歪率	総合5%以下、各次3%以下			
電圧上昇抑制の 無効電力制御対応	●			
直流地絡検知機能	●			
無効電力発振抑制機能 JEM1498 2016年7月改定版	●			
防塵防水性能	IP55 (配線部および水抜き孔除く)			
通信プロトコル	ECHONET Lite Release K			
運転音※6	33dB以下 (A特性)			
外形寸法 (W×H×D)	706×407×214mm (壁取付板を含む場合、D216mm)			
質量	約26kg (壁取付板・ガードを含む場合、30kg)			
屋外設置可能地域※7	C	F		
使用温度範囲	-20~50℃			
希望小売価格	696,300円 (税抜633,000円)	721,600円 (税抜656,000円)		

品名	ネットリモコン (パワーステーションS+用) 受注生産品 ※1	
品番	LJNR01A	
商品画像		
使用周囲温湿度	-20~50℃、90%以下 (結露なきこと)	
設置場所	屋内	
外形寸法 (W×H×D)	148×120×26.7mm	
質量 (本体のみ)	約0.31kg	
希望小売価格	88,000円 (税抜80,000円)	

品名	200Vトランスユニット (パワーステーションS+用・4kVA・据置) 受注生産品 ※1			
品番	LJTR241			
商品画像				
定格入力	単相3線 101/202V 50/60 Hz			
定格出力	単相3線 101/202V 50/60 Hz			
定格容量	4kVA			
外形寸法 (W×H×D)	549×500×195mm			
質量	約31kg			
使用温度範囲	-20~+50℃			
使用湿度範囲	0~90%Rh (ただし結露なきこと)			
設置場所※8	建物屋側 (基礎設置、または簡易基礎設置、壁掛け設置を行う場合は壁掛け架台 (品番:LJTMT53) をご使用ください。)			
屋外設置可能地域※7	F			
希望小売価格	632,500円 (税抜575,000円)			

品名	200Vトランスユニット (パワーステーションS+用・4kVA・据置) 用 壁掛け架台 受注生産品 ※1	
品番	LJTMT53	
商品画像		
設置場所	屋側※9	
外形寸法 (W×H×D)	544×500×201.2mm	
質量 (本体のみ)	約11kg	
屋外設置可能地域※7	F	
希望小売価格	138,600円 (税抜126,000円)	

タイプ	パワーステーションS+用オプション	
	平地置台セット	
品名	屋外マルチパワーコンディショナ (横型) 平地置台セット	
品番	VB8BP55UD2G	
使用温度範囲	-20℃~+50℃	
希望小売価格	53,130円 (税抜48,300円)	

※1.納期につきましては、販売店にお問い合わせください。 ※2.リチウムイオン蓄電池ユニットを2台設置する場合。 ※3.電気設備技術基準の対地電圧は450V以下であることと規定されています。450V以下となるようにシステム設計をしてください。 ※4.自立出力200V設定時には、別売の200Vトランスユニット (パワーステーションS+用・4kVA・据置 品番:LJTR241) が必要です。 ※5.JIS C8961に基づく効率測定方法による定格負荷効率を示します。 ※6.設置場所によっては耳障りに感じる場合がありますので、運転音が気にならない場所への設置を推奨します。特に、寝室・隣家に近い場所など騒音が気になる場所には設置しないでください。 ●運転音は、反響音の少ない実験室で測定した数値です。実際に設置した状態で測定すると周囲の騒音や反響が加わり、上記数値より大きくなります。 ※7.設置可能地域についてはP.81をご覧ください。オプション品を組み合わせると設置可能地域が制限される場合があります。 ※8.詳細の設置条件は施工説明書をご確認ください。 ※9.屋側 (建物の屋外側面) 用は、軒など直接雨の当たらない場所に設置してください。 ※10.製品をより長くお使いいただく為、環境周囲温度が動作温度範囲内であっても、以下の通り充電が制限される場合があります。 ●待機電力等の消費により蓄電池残量が放電下限以下でも、充電しない場合があります。 ●40℃付近の環境が継続した場合、更なる内部温度上昇を防ぐため、蓄電池残量が満充電に達する前に、充電を一時的に待機する場合があります。 ●放電直後も同様に充電を一時的に待機する場合があります。自動的に再開されるまでお待ちください。 ●環境周囲温度により蓄電池残量表示の変動が大きくなる場合があります。

品名		パワーステーションS+(蓄電池用コンバータ) 受注生産品 ※1					
仕様	3.5kWh屋内蓄電池用		5.6kWh屋内蓄電池用		6.3kWh屋側蓄電池用		
	一般仕様	耐塩害仕様	一般仕様	耐塩害仕様	一般仕様	耐塩害仕様	
品番	LJDB151	LJDB152	LJDB201	LJDB202	LJDC201A	LJDC202A	
商品画像							
蓄電池ユニット側	入出力電圧範囲	DC84~113.4V(最大許容電圧:DC120V)		DC78~106.6V(最大許容電圧:DC120V)		DC78~113.4V(最大許容電圧:DC120V)	
	入出力定格電圧	DC100.8V		DC93.6V		DC102.4V	
	入出力数	1入出力					
	入出力定格電力	充電時:1.0kW 放電時:1.65kW(連系)/2.2kW(自立)		充電時:1.5kW 放電時:2.2kW(連系/自立)			
入出力最大電流	充電時:10.5A 放電時:24.4A(連系)/26.0A(自立)		充電時:16.5A 放電時:26.0A(連系/自立)				
蓄電池用コンバータ側	入出力定格電圧	DC 330V(最大許容電圧:DC 450V)					
外形寸法(W×H×D)		520×407×216mm					
質量		約16kg(蓄電池用コンバータ13kg/取付板3kg)					
設置場所※8		屋側壁面					
使用温度範囲		-20℃~50℃(直射日光が当たらないこと)					
屋外設置可能地域※7		C	F	C	F	C	F
希望小売価格		316,800円 (税抜288,000円)	328,900円 (税抜299,000円)	316,800円 (税抜288,000円)	328,900円 (税抜299,000円)	316,800円 (税抜288,000円)	328,900円 (税抜299,000円)

品名		リチウムイオン蓄電池ユニット 受注生産品 ※1		
仕様	屋内		屋側	
	一般仕様	一般仕様	一般仕様	一般仕様/耐塩害仕様
品番	LJB1335	LJB1256	LJB2363	
商品画像				
充放電電池	定格入出力電圧	DC108.8V	DC93.6V	DC102.4V
	蓄電容量	3.5kWh	5.6kWh	6.3kWh
充電時間		約5時間		
使用環境条件		【設置場所】屋内 【動作温度範囲】0~40℃(充電)、 -10℃~40℃(放電)※10 【動作湿度範囲】85%(ただし結露なきこと) 【標高】2000m以下	【設置場所】屋内 【動作温度範囲】0℃~40℃※10 【動作湿度範囲】85%(ただし結露なきこと) 【標高】1000m以下	【設置場所】屋側 【動作温度範囲】-10℃~40℃※10 【動作湿度範囲】90%(ただし結露・氷結なきこと) 【標高】2000m以下
運転音※6		約30dB以下		
外形寸法(W×H×D)		480×660×139mm	約480×610×230mm	
質量		約46kg	約68kg	
設置条件※8 (設置を避ける場所)		●屋外への設置 ●窓際など雨のかかる場所 ●周囲温度が動作温度範囲外の場所の設置 ●洗面所や脱衣所、台所のような着しく湿度の高い場所 ●温度変化が激しい場所(結露なきこと)		
設置温度範囲		-20℃~50℃(直射日光が当たらないこと)		
屋外設置可能地域※7		F		
希望小売価格		1,144,000円 (税抜1,040,000円)	1,760,000円 (税抜1,600,000円)	2,035,000円 (税抜1,850,000円)

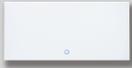
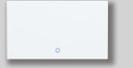
注)システム構成は下記の組合せで接続してください。一般仕様と耐塩害仕様の組合せによる接続はできません。V2H蓄電システム eneplat等には接続できません。

接続可能品番		パワーステーション	蓄電池用コンバータ	蓄電池ユニット
一般仕様	蓄電池容量 3.5kWh	LJRC41	LJDB151	LJB1335
	蓄電池容量 5.6kWh		LJDB201	LJB1256
	蓄電池容量 6.3kWh		LJDC201A	LJB2363
耐塩害仕様	蓄電池容量 3.5kWh	LJRC42	LJDB152	LJB1335
	蓄電池容量 5.6kWh		LJDB202	LJB1256
	蓄電池容量 6.3kWh		LJDC202A	LJB2363

商品仕様

V2H蓄電システム eneplat ・ 住宅用 創蓄連携システム専用 電力切替ユニット／オプション品

■V2H蓄電システム eneplat ・ 住宅用 創蓄連携システム専用 電力切替ユニット

品名	電力切替ユニット(100Aタイプ)単相3線用	電力切替ユニット(60Aタイプ)単相3線用
品番	LJTS1A01 <small>受注生産品</small> ※1	LJTS1601K <small>受注生産品</small> ※1
商品画像		
定格電圧	単相3線式 AC100/200V	単相3線式 AC100/200V
定格電流	100A	60A
設置場所※2	屋内	屋内
外形寸法(W×H×D)	約714×340×160mm	約578×340×124mm
質量	約20kg	約10kg
希望小売価格	473,000円 (税抜430,000円)	404,800円 (税抜368,000円)

創蓄連携システム 停電時出力100V専用					
品名	電力切替ユニット(30Aタイプ・特定負荷ブレーカ付)単相2線用				
品番	LJTS2322 <small>受注生産品</small> ※1				
商品画像					
定格仕様	<table border="1"> <tr> <td>定格電圧</td> <td>単相2線式 AC100V</td> </tr> <tr> <td>定格電流</td> <td>30A</td> </tr> </table>	定格電圧	単相2線式 AC100V	定格電流	30A
定格電圧	単相2線式 AC100V				
定格電流	30A				
回路数+回路スペース	2+2				
設置場所	屋内※3				
外形寸法(W×H×D)	442×340×124mm				
質量	約7.6kg				
希望小売価格	207,900円 (税抜189,000円)				

創蓄連携システム 停電時出力100V/200V専用					
品名	電力切替ユニット(30Aタイプ・特定負荷ブレーカ付)単相3線用				
品番	LJTS3353 <small>受注生産品</small> ※1				
商品画像					
定格仕様	<table border="1"> <tr> <td>定格電圧</td> <td>単相3線式 AC100/200V</td> </tr> <tr> <td>定格電流</td> <td>30A</td> </tr> </table>	定格電圧	単相3線式 AC100/200V	定格電流	30A
定格電圧	単相3線式 AC100/200V				
定格電流	30A				
回路数+回路スペース	5+3				
設置場所	屋内※3				
外形寸法(W×H×D)	544×340×124mm				
質量	約9.6kg				
希望小売価格	272,800円 (税抜248,000円)				

注1) 当社住宅用パワーステーション、パワーコンディショナR専用品です。
注2) 露出取付け時のベース外形の段差(半埋込しる)を補正したい場合、別売の「露出化粧枠」をご使用ください。(品番 MKS1442)

注1) エネファーム用連系ブレーカは取り付けできません。エネファーム用連系ブレーカはメイン分電盤にとりつけてください。注2) 当社住宅用パワーステーション専用品です。注3) 露出取付け時のベース外形の段差(半埋込しる)を補正したい場合、別売の「露出化粧枠」をご使用ください。(品番 MKS1544)

■V2H蓄電システム eneplat ・ 住宅用 創蓄連携システム専用 オプション品

品名	逆潮流監視用主幹電流センサ	主幹電流センサ
品番	VBPK2S024L	VBPK2S024H
対応線径	Φ24mm	Φ24mm
最大電流	225A	225A
対象機種	V2H蓄電システムeneplat パワーステーション(品番:LJRE32C、LJRE3HC)	V2H蓄電システムeneplat パワーステーション(品番:LJRE31B、LJRE32B) 創蓄連携システムS+ パワーステーション(品番:LJRC41、LJRC42)
希望小売価格	31,680円 (税抜28,800円)	31,680円 (税抜28,800円)

●日晴金属(株)製 簡易基礎セット 注)パナソニック(株)での取り扱い商品ではございません。

対象機種	蓄電池ユニット(6.4kWh・屋側) (品番:LJB2364C)			蓄電池ユニット(6.3kWh・屋側) (品番:LJB2263、LJB2363)		
	蓄電池ユニット用 簡易基礎セット	蓄電池ユニット用簡易 基礎セット/壁材固定金具	V2Hスタンド用 基礎ブロックセット	蓄電池ユニット用 簡易基礎セット	蓄電池ユニット用簡易 基礎セット/壁材固定金具	蓄電池ユニット用 柱固定簡易基礎セット※4
品名	PS-KKS3	PS-KKS3/PS-HD3	PS-SPS	PS-KKS2	PS-KKS2/PS-HD2	PS-NKKS2
品番	PS-KKS3	PS-KKS3/PS-HD3	PS-SPS	PS-KKS2	PS-KKS2/PS-HD2	PS-NKKS2
設置場所	1階(地上階)	1階/2階(上層階)	(V2Hスタンドの施工条件に基づき)	1階(地上階)	1階/2階(上層階)	1階/2階(上層階)
固定箇所	住宅基礎 (アンカーボルト固定が可能な場合)	住宅壁面 (壁固定または柱固定をする場合)	有効なアンカー打ちが可能な 駐車場コンクリート、土間コンクリート上 (コンクリート厚100mm以上)	住宅基礎 (アンカーボルト固定が可能な場合)	住宅壁面 (壁固定または柱固定をする場合)	住宅壁面 (柱固定をする場合)
お問合せ先	詳細な施工条件・価格やお取引条件等については日晴金属(株)にお問い合わせください。日晴金属株式会社 URL: http://www.nisseikinzo.co.jp TEL:06-6696-5855					

注1) V2Hスタンド用基礎ブロックセット及び簡易基礎セットに耐重塩害仕様の設定はございません。

創蓄連携システムS+(プラス) IHクッキングヒーター使用時推奨品	
品名	小型漏電ブレーカ
品番	BJS3022N
フレーム	30AF(O.Cなし)漏電保護専用
極数素子数	2P2E
定格電流	30A
漏電感度電流	15mA
外形寸法(W×H×D)	32×70×36mm(ハンドル含む56mm)
希望小売価格	6,490円 (税抜5,900円)

創蓄連携システムS+(プラス) 推奨品 プレーカボックス	
品名	コンパクト21 フリーボックス(屋内用)
品番	BQE825
外形寸法(W×H×D)	150(135)×325(310)×111(30)mm
()は半埋込寸法	
希望小売価格	2,805円 (税抜2,550円)

※1.納期につきましては、販売店にお問い合わせください。 ※2.詳細の設置条件は施工説明書をご確認ください。 ※3.容易に点検できるように手の届く範囲に設置してください。 ※4.壁面内に柱がある場合に限ります。柱がなく壁材に固定が必要な場合(または柱がある壁構造が事前確認できない場合)は「簡易基礎セット/壁固定金具(PS-KKS2/PS-HD2)」を使用してください。

住宅用 創蓄連携システム R
創蓄連携システム R 専用オプション

品名	一括制御リモコン※1 在庫限定品
品番	VBPR202MRK
商品画像	
使用周囲温湿度	-20~50℃、90%以下(結露なきこと)
設置場所	屋内(壁固定)
外形寸法(W×H×D)	148mm×120mm×26.7mm ※突起物を除く
質量	0.23kg(取付金具除く)
接続条件	●パワーコンディショナR1台を含むパワーコンディショナ最大5台まで ●既設のパワーコンディショナRに2019年発売のパワーコンディショナ(対象品番:VBPC244GM2、VBPC255GM2、VBPC255GS2、VBPC230NC2、VBPC240NC2、VBPC255NC2)を増設される場合は、パワーコンディショナR専用一括制御リモコン(VBPR202MR)をVBPR202MRKに買い替えが必要です。
希望小売価格	25,300円 (税抜23,000円)

充放電コンバータ専用 在庫限定品		
品名	充放電コンバータ用 壁取付板(塗装なし)	充放電コンバータ用 壁取付板(塗装仕様)
品番	VB8TU20STD	VB8TP20STD
使用環境温度	-20℃~50℃	
設置可能機器	VBBD20GL	
希望小売価格	6,380円 (税抜5,800円)	9,460円 (税抜8,600円)

※パワーコンディショナR 蓄電池取付可能タイプ、充放電コンバータを壁に取り付ける際にご用意ください。
標準仕様(塗装無し)、塗装仕様にかかわらず、耐塩害仕様ではありません。

パワーコンディショナR 蓄電池取付可能タイプ 一括制御リモコン専用			
品名	パワコン・リモコン間ケーブル		
品番	VBPK2C050B	VBPK2C150B	VBPK2C300B
長さ	5m	15m	30m
希望小売価格	2,783円 (税抜2,530円)	5,951円 (税抜5,410円)	10,670円 (税抜9,700円)

パワーコンディショナR 蓄電池取付可能タイプ 充放電コンバータ間の電力ケーブル		
品名	充放電コンバータ用電力ケーブル 在庫限定品	
品番	VBPK2C030E	VBPK2C050E
長さ	3m	5m
希望小売価格	7,337円 (税抜6,670円)	8,855円 (税抜8,050円)

※パワーコンディショナR・リモコン間、パワーコンディショナR・充放電コンバータ間にはケーブルが必要です。適した長さのものを選んでご用意ください。

品名	充放電コンバータ 在庫限定品
品番	VBBD20GL
商品画像	
入出力定格電圧 (パワーコンディショナ側)	DC350V
入出力定格電圧(蓄電池側)	DC93.6V
入出力電圧範囲 (パワーコンディショナ側)	DC100V~400V(最大許容電圧: DC450V)
入出力電圧範囲(蓄電池側)	DC88V~107V(最大許容電圧: DC120V)
入出力数	1入出力
入出力定格電力(蓄電池側)	充電時1.5kW/放電時2.0kW
入出力最大電流(蓄電池側)	充電時16.5A/放電時26A
防塵防水性能	IP55(配線部及び水抜き孔除く)
運転音※2	30dB以下(正面1mにおいて)
使用周囲温湿度	-20~50℃、90%以下(結露なきこと)
設置場所※3	屋外・屋側・屋内
外形寸法(W×H×D)	520mm×407mm×214mm
質量(本体のみ)	13kg(壁取付板・ガード含む16kg)
接続可能機器	パワーコンディショナR 蓄電池取付可能タイプ:VBPC255GM1R リチウムイオン蓄電池ユニット:LJB1156
屋外設置可能地域※4	A
希望小売価格	247,500円 (税抜225,000円)

品名	リチウムイオン蓄電池ユニット(5.6kWh) 在庫限定品
品番	LJB1156
商品画像	パワーコンディショナR、 パワーステーションS用 
蓄電池 定格入出力電圧	DC93.6V
充放電 蓄電容量	5.6kWh
充電時間	約5時間※5
使用環境条件	【設置場所】屋内 【動作温度範囲】0℃~40℃※6 【動作湿度範囲】85%(ただし結露なきこと) 【標高】1000m以下
運転音※2	約30dB以下
外形寸法(W×H×D)	480×610×230mm(固定用金具は含まず)
質量	約68kg
設置条件※3 (設置を避ける場所)	●屋外への設置 ●窓際など雨のかかる場所 ●周囲温度が動作 温度範囲外の場所の設置 ●洗面所や脱衣所、台所のような 著しく湿度の高い場所 ●温度変化が激しい場所(結露なきこと)
希望小売価格	1,485,000円 (税抜1,350,000円)

V2H蓄電システムeneplat、創蓄連携システムのご購入にあたって

- 住宅用太陽光発電システム用の商品です。既設の太陽電池モジュールとの接続も可能です。対象太陽電池モジュール、接続可能範囲、各種手続きについては、販売店へご確認ください。
- 既築住宅へ設置する場合は、停電時にも使用したい機器の見直し、それに基づく既設配線の変更や追加配線が必要です。
- 外壁に必要な配線開口面積が取れない場所には設置できません。(パワーステーションへ配線が集中します)
- 本システムの配線構造は余剰配線のみ対応で、全量配線への対応はできません。
- パワーステーションの出力や回路数以上の太陽電池モジュールを設置する場合、別途パワーコンディショナを増設し、合計20kWまで対応可能です。
出力制御対象エリアはP.60の注意事項をご確認ください。

※1.パワーコンディショナR 蓄電池取付可能タイプ、充放電コンバータを設置、操作するために必要です。専用のケーブルが必要です。※2.●設置場所によっては耳障りに感じる場合がありますので、運転音が気になる場所への設置を推奨します。特に、寝室・隣家に近い場所など騒音が気になる場所には設置しないでください。●運転音は、反響音の少ない実験室で測定した数値です。実際に設置した状態で測定すると周囲の騒音や反響が加わり、上記数値より大きくなります。※3.詳細の設置条件は施工説明書をご確認ください。※4.設置可能地域についてはP.81をご覧ください。オプション品を組み合わせると設置可能地域が制限される場合があります。※5.蓄電池の使用条件、環境により異なります。※6.環境周囲温度が動作温度範囲内であっても、充放電が制限される場合があります。充電制限により満充電にならない場合や、待機電力の消費により蓄電池残量が放電下限以下になっても充電しない場合があります。また、環境周囲温度により蓄電池残量表示の変動が大きくなる場合があります。*VBPC255GM1Rには、パワーコンディショナR用壁取付板(別売部品)が必要です。*VBBD20GLには、充放電コンバータ用壁取付板(別売部品)が必要です。

商品仕様

産業・住宅用 リチウムイオン蓄電システム スタンドアロンタイプ

蓄電容量：3.5kWh

塩害・重塩害地域への設置について

品名	リチウムイオン蓄電システム スタンドアロンタイプ
品番	LJSF35 受注生産品 ※1
商品画像	
ECHONET Lite ※2	対応
蓄電容量	3.5kWh
最大出力電力	1,500VA ※3
入出力電圧	AC100V
充電時間	最大約8時間(満充電まで) ※4
切替時間 ※5	停電時:5秒以内
使用環境条件	[設置場所] 屋内使用 [動作温度範囲] 0℃~40℃ ※6 [湿度] 20%~85%(ただし室温・湿度情報なし)
運転音	充電中:32dB / 放電中:40dB ※7 (正面1mでのAレゾ値)
外形寸法(W×H×D)	625×598×240mm(固定スタンド付:631×615×490mm)
質量	約60kg(固定スタンド付:約65kg)
希望小売価格	1,595,000円 (税抜1,450,000円)

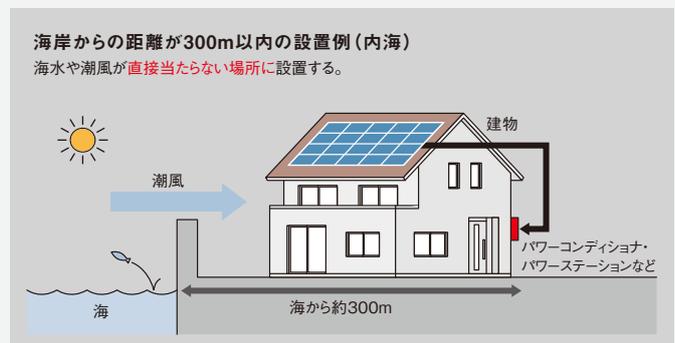
※1.納期につきましては、販売店にお問い合わせください。 ※2.ECHONET Liteはエコーネットコンソーシアムの商標です。 ※3.充電中の最大出力は850VAになります。 ※4.長時間停電で備蓄容量を使い切った後は、8時間を超える場合があります。 ※5.本機はUPS(無停電電源装置)ではありません。タイマー切換え時にテレビの画像が途切れたり、接続機器が停止する場合があります。 ※6.環境周囲温度が動作温度範囲内であっても、充放電が制限される場合があります。充電制限により満充電にならない場合や、待機電力の消費により蓄電池残量が放電下限以下になっても充電しない場合があります。また、環境周囲温度により蓄電池残量表示の変動が大きくなる場合があります。 ※7.●設置場所によっては耳障りに感じる場合がありますので、運転音が気にならない場所への設置を推奨します。特に、寝室や寝室に近い場所など騒音が気になる場所には設置しないでください。●運転音は、反響音の少ない実験室で測定した数値です。実際に設置した状態で測定すると周囲の騒音や反響が加わり、上記数値より大きくなります。

塩害・重塩害地域への設置範囲については、品番によって異なります。以下の表をご確認いただき、品番およびオプション品を選定お願いいたします。

●:潮風が当たる場所でも設置可能 △:潮風が当たる場所は設置不可 ×:設置不可

海からの距離 地域	設置可能 地域	~300m			300m~500m以内			500m~1km以内			1km~		
		沖縄・離島	外洋	内海	沖縄・離島	外洋	内海	沖縄・離島	外洋	内海	沖縄・離島	外洋	内海
一般仕様	A	×	×	×	×	×	×	×	×	●	×	●	●
	B	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●
	C	×	×	×	×	×	△	×	×	●	×	●	●
耐塩害仕様	D	×	×	×	×	△	●	△	△	●	△	●	●
	E	×	×	△	△	△	△	△	△	△	●	●	●
	F	×	×	△	×	△	●	△	●	●	△	●	●
耐重塩害仕様	G	△	△	△	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	H	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※海水飛沫のかかる場所には設置できません。河口は塩分の遡上があるため海岸と同様と判断します。また潮風に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置してください。



商品仕様

イーブロック(可搬型バッテリー)

品名	イーブロック(可搬型バッテリー)	
品番	PQB0311A	
商品画像		
内蔵バッテリー	リチウムイオン蓄電池	
蓄電容量	304Wh	
定格容量	11.84Ah	
充電時間	約5.5時間	
USB出力	定格出力	DC5V, 2.0A/port×2個(2port使用時は合計3.0Aまで)
	出力端子	USB Type-A
バッテリー入出力	定格電圧	DC25.76V
	定格入力電流	DC2.79A(充電)
	定格出力電流	DC20A(放電)
通信機能	Bluetooth® 情報端末接続時	
使用場所	屋内※1	
使用環境	[温度]充電時:0℃~40℃/放電時:-10℃~40℃ [湿度]0%~85%RH(ただし結露なきこと)	
外形寸法(W×H×D)	98×220×115mm	
質量	約2.9kg	
交換時期の目安	使用開始後5年を目途に交換が必要です。 バッテリー容量60%以下、もしくは約6年経過後 安全のために、自動的に停止します。	
希望小売価格	101,200円 (税抜92,000円)	

品名	イーブロックステーション(専用充電器)	
品番	PQCA3A	
商品画像		
AC入力	定格電圧	単相AC100V
	定格電圧	AC3.3A
	定格周波数	50Hz/60Hz
	入力方式	ACコード(接地極付3端子プラグ)
DC出力	定格電圧	DC29.05V
	定格電流	DC2.79A(バッテリー充電)
	スロット数	3個
使用環境	屋内設置 温度:-10℃~40℃ 湿度:0%~85%RH(ただし結露なきこと)	
外形寸法(W×H×D)	190×567×450mm ※転倒防止脚部、装着バッテリーは含まず ※バッテリー装着時の最大奥行は482mm	
質量	約13.2kg(イーブロックステーション本体)	
希望小売価格	132,000円 (税抜120,000円)	

品名	イーブロックデスク(専用充電器)	イーブロックスタンド(専用充電器)
品番	PQEA103A	PQEB103A
商品画像		
AC入出力	定格電圧	単相AC100V
	定格周波数	50Hz/60Hz
AC入力	定格電流	AC15A
	定格電力	1500W
	入力端子	接地極付3端子プラグ
AC出力	定格電流	AC3A(バッテリー出力)/AC13A(バイパス出力)
	定格電力	300VA(バッテリー出力)/1300VA(バイパス出力)
	出力端子	接地極付3端子コンセント×1個 接地極付3端子コンセント×2個
USB出力	定格出力	—
	出力端子	—
DC入力	定格電圧	DC25.76V
	定格電流	DC20A(バッテリー放電)
DC出力	定格電圧	DC29.05V
	定格電流	DC2.79A(バッテリー充電)
使用場所	屋内設置	
使用環境	[温度]-10℃~40℃ [湿度]0%~85%RH(ただし結露なきこと)	
外形寸法(W×H×D)	130×161×257mm	200×912×260mm
質量	約2.6kg(コンセントケーブル含まない)	約4.9kg(コンセントケーブル含まない)
希望小売価格	62,700円 (税抜57,000円)	101,200円 (税抜92,000円)

●イーブロックステーション専用オプション品

品名	卓上設置用クランプ(ステーション用)	
品番	PQTCAOA	
商品画像		
希望小売価格	4,620円 (税抜4,200円)	

■充放電器の使用環境における注意事項

本製品を正しく利用するためには以下の項目を遵守いただきますようお願いいたします。定格15A、単相100Vの接地極付きコンセントを単独でご使用し、専用ACコンセントケーブルを接続してください。使用環境の分電盤には漏電検知付の定格電流15A/20Aのブレーカがあることをご確認ください。

■イーブロックのバッテリー交換・廃棄について

	バッテリーはリサイクル可能です。使用済みの製品は、廃棄しないで販売店にお持ち込みいただくリサイクル協力店にご相談ください。当社は小型充電式バッテリーの回収・リサイクルを実施する「一般社団法人JBRC」に参画し、リサイクル活動を推進しています。
Li-ion20	
交換時期の目安	使用開始後5年を目途に交換が必要です。バッテリー容量60%以下、もしくは約6年経過後安全のため自動的に停止します。
	バッテリーを安全に回収、リサイクルできるように、バッテリー残量を放電させる廃棄放電処理をすることを推奨します。(イーブロックアプリが必要です。)

※1.イーブロックは屋外でも使用可能ですが、直射日光により変色する可能性があります。また雨水がかかる屋外での継続したご使用は避けていただき、製品が濡れた場合はふき取ってご使用ください。長期間の屋外での放置は避けてください。

AiSEG3 / 計測ユニット

機能がさらに拡充したAiSEG3。発電した電気をもっとかきこく活用します。

品名	AiSEG3 (7型モニター付・ACアダプタ同梱)	AiSEG3 (7型モニター付・壁付電源同梱)	AiSEG3 (ゲートウェイ型)
品番	NEW 2025年3月24日発売予定 MKN7140	NEW 2025年3月24日発売予定 MKN7141	NEW 2025年3月24日発売予定 MKN706
商品画像			
電源電圧	入力:AC100V 50/60Hz ※出力DC5V		
消費電力	待機時:3W以下 動作時:5W以下		2.3W以下
無線LAN	適合規格:IEEE802.11a/b/g/n 準拠 使用中心周波数:2412MHz~2472MHz(11b/g/n) 5180MHz~5720MHz(11a/n)		
有線LAN	10BASE-T/100BASE-TX (RJ45モジュラージャック) (全/半二重・オートネゴシエーション)		
適合microSDメモリーカード	microSDHCカード:4GB~32GB microSDXCカード:64GB~1TB ※microSDカードは付属していません		
画面	7.0型カラー-TFT液晶 (WSVGA)		—
画面明るさ調整	3段階切替可能		—
適合規格	ECHONET Lite, ECHONET Lite AIF, Wi-SUN (B/レト)		
無線規格	特定小電力無線局 (テレメータ用)		
電波の到達可能距離	約100m ※障害物のない場所での水平見通し距離 (周囲環境により異なります)		
使用周波数	①924.0MHz~928.0MHz ※全11波中の1波を使用 ※周波数は自動設定 ②922.5MHz~927.7MHz ※全14波中の1波を使用 ※周波数は自動設定		
時刻停電補償	約1週間		
データ保存期間 (最大)	計測単位:データの保存可能期間 30分ごと:94日 1時間ごと:2256時間 (94日) 1日ごと:489日 1ヵ月ごと:132ヵ月 1年ごと:11年		
使用周囲温度	0~40℃		
付属品	専用ACアダプター、卓上ベース、ベースカバー	専用電源、絶縁板	専用ACアダプター、取付台、取付用木ネジ (2本)
適合スイッチボックス	—	DM84200	—
適合防気カバー	—	WV24921K	—
希望小売価格	101,420円 (税抜92,200円)	112,200円 (税抜102,000円)	68,640円 (税抜62,400円)

品名	エコネットライト対応 計測ユニット	エコネットライト対応 計測ユニット (計測回路増設アダプタセット)
品番	MKN73301	MKN73318
商品画像		
遠隔出力制御対応※1	● (全ての地域で使用可能) ※2	
表示方式	全量買取/余剰買取兼用	
同梱CT	主幹用2コ、特定CT (150A) 1コ	主幹用2コ、 特定CT (150A) 4コ、(30A) 4コ
計測項目	【余剰対応】 [最大計測電力 30kW] 主幹電力、太陽光発電電力 (オプション) 最大計測38回路※3 【全量対応】 [最大計測電力 30kW] 太陽光発電電力	
通信仕様	特定小電力無線もしくは有線LAN	
外形寸法 (W×H×D)	80×325×80mm	
質量	1200g	
消費電力	4W以下	
電源	AC100V 50Hz/60Hz ※単相3線式に接続 (単相2線式に接続可)	
設置場所/使用温度範囲	屋内用※4温度:-10℃~40℃、湿度:85%以下 (結露しないところ)	
接続機器	AiSEG3	
希望小売価格	63,360円 (税抜57,600円)	101,200円 (税抜92,000円)

ネットリモコン (eneplat、パワーステーションS+用)、
パワーステーションS同梱リモコン設定器 (ネットワーク対応)、
AiSEG3、VBPM277Cについてのご注意

使用周波数帯は2.4GHzです。この周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) 及び特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) 並びにアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の通信方法を有線通信に切り替える、使用場所を変える、または運用を停止 (電波の発射を停止) してください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、カタログ裏面「商品のお問い合わせ」の連絡先へお問い合わせください。

側面および背面の記載についてのご説明 **2.4DS/OF4**

2.4	使用周波数帯域	2.4GHz帯
DS/OF	変調方式	DS-SS (直接拡散) 方式、および OFDM (直交波周波数分割多重) 方式
4	想定干渉距離	40m以下
	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であること

AiSEG3 / スマートHEMSに関するお問い合わせ

■ 住宅エネルギー管理システム **ご相談窓口**
フリーダイヤル **0120-081-701**
● 上記番号がご利用いただけない場合 **06-6780-2099**
【受付時間】 365日 / 9:00~18:00 ※携帯電話からもご利用になります。

※1. 遠隔出力制御対応システムについてはP.60をご確認ください。 ※2. 太陽光用ネットアダプタは不要です。また、出力制御可能機種はパナソニック製の出力制御対応パワーコンディショナおよびパワーステーションに限りです。 ※3. ただし、計測回路を増設する場合はCT (特定CT2~4:MKN73BCCT150または、特定CT5~8:MKN73CT30) と延長ケーブルが必要です。9回路以上は計測回路増設アダプタ (MKN7331) が必要です。 ※4. 住宅環境 (戸建、アパート) 相当の屋内に設置してください。

太陽光モニタ／電力検出ユニット

発電や売電の状態を表示。全量買取／余剰買取兼用。

品名	太陽光モニタ(7型・制御対応)	
品番	VBPM277C	
商品画像		
遠隔出力制御対応※1	●(全ての地域で使用可能)	
表示方式	全量買取/余剰買取兼用	
太陽光発電量	●	
外部計測	● (発電量/充電電量を選択)※2※3※4	
使用電力量	主幹・個別消費※2※3※4	
エコレポート※5	—	
エコ育※6	—	
写真表示(背景表示)	●	
蓄電池連携※7	残量表示見える化	●
エコキュート連携	湯量見える化	—
	使用電力量見える化	●※3※8
通信仕様	無線LAN※9	適合規格:IEEE802.11b/g/n 使用周波数:2.4GHz
	有線LAN	Ether100/10Mbps
モニタ電力検出ユニット間通信	無線方式	無線LAN※9、AP機能対応
	電波の到達可能距離	約100m *障害物のない場所での水平見通し距離(周囲環境により異なります)
液晶	7.0型カラーTFT液晶(WSVGA)	
液晶点灯時間	15秒/30秒/1分/3分選択可 発電中は常時点灯も選択可	
外形寸法(単位:mm)(W×H×D)	壁掛時:194×120×38.2mm 卓上置き時:194×120×120.2mm	
質量	本体:約500g 専用ACアダプタ:約138g	
消費電力	5W以下	
電源	AC100V 50Hz/60Hz(専用アダプタ)	
適合メモリーカード	当社製推奨 (microSD:128MB~2GB、microSDHC:4~32GB) *microSDメモリーカードは付属していません。 *エコレポートツールには対応していません。	
データ保存期間(最大)	計測単位:データの保存可能期間 30分ごと:20年分	
設置場所/使用温度範囲	屋内用/0℃~40℃	
接続機器	太陽光モニタ用電力検出ユニット (品番:VBPW277)	
希望小売価格	68,970円 (税抜62,700円)	

モニタで表示する発電状態などを計測。

計測データを確認するには必要に応じてモニタとセットでご使用ください。

品名	太陽光モニタ用電力検出ユニット	
品番	VBPW277	
商品画像		
遠隔出力制御対応※1	●(全ての地域で使用可能)	
対応	余剰・全量対応	
計測項目	【余剰対応】 [最大計測電力 30kW]※10 主幹電力※11、太陽光発電電力、外部計測電力(オプション)※2※4 個別消費電力(オプション)※2※4、蓄電池充電電量 【全量対応】 [最大計測電力 118kW]※10	
ルーターへの接続方式	無線LAN※9/有線LAN	
外形寸法(W×H×D)	120×270×60mm	
質量	約700g	
消費電力	3W以下	
電源	AC100V/200V 50Hz/60Hz ※単相3線式に接続(電圧測定のため)	
設置場所	屋内用※12/温度:-10℃~50℃、湿度:90%以下(結露しないところ)	
接続機器(モニタ)	太陽光モニタ(7型 制御対応)(品番:VBPM277C)	
接続機器(その他)	—	
適合規格	ECHONET Lite AIF、Ver.1.13 Release P	
希望小売価格	55,000円 (税抜50,000円)	

※1.遠隔出力制御対応システムについてはP.60をご確認ください。 ※2.別売の電流センサ増設用セット(品番:VBPK2C018G1もしくは品番:VBPK2C100G1)が必要です。 ※3.「全量買取」モードの場合、表示できる項目は「発電量」「売電量」のみです。 ※4.個別消費電力量は5カ所、外部計測電力量は1カ所まで計測可能です。 ※5.エコレポートについては、P.43の説明をご確認ください。 ※6.「エコ育」とは、創エネや省エネの状況をアニメーションで表示する機能です。 ※7.当社製 住宅用創蓄連携システム リチウムイオン蓄電池ユニットにのみ対応します。 ※8.外部発電量もしくは個別消費電力量を1カ所まで計測可能です。 ※9.無線LANはご使用の環境によって接続できない場合があります。無線での接続ができない場合は、有線にて接続してください。 ※10.パワーコンディショナの接続台数は、P.85をご確認ください。 ※11.主幹電流センサは内径16mmを同梱しています。必要に応じて、オプションの主幹電流センサ(内径24mm)(VBPK2S024W1)をご利用ください。ただし、電流計測範囲はどちらも150Aまでです。 ※12.住宅環境(戸建、アパート)相当の屋内に設置してください。

■無線LAN対応機器:推奨ルーター+中継機

●(株)パナソニック ●NECプラットフォームズ(株) ●802.11 b/g対応の無線アクセスポイントをお選びください。

詳しくは、当社ホームページをご確認ください。 https://sumai.panasonic.jp/solar/wireless_lan.html

商品仕様

接続範囲・通信用オプション

計測ユニット・電力検出ユニットと遠隔出力制御対応パワーコンディショナの最大接続範囲

タイプ	余剰・全量買取対応			
	MKN73301		VBPW277	
品番				
最大計測電力	余剰買取 30kW以下※1	全量買取 30kW以下※1	余剰買取 30kW以下	全量買取 118kW以下
屋内用集中型パワーコンディショナ	7台	7台	5台	20台
屋外用集中型パワーコンディショナ	7台	7台	5台	20台
屋内屋外兼用マルチストリング型 パワーコンディショナ	7台	7台	5台	20台
創蓄連携システム パワーステーションS+	3台	—	1台※2	—
V2H蓄電システム eneplat	1台※3	—	1台※2	—

※上記パワーコンディショナ、創蓄連携システムは本カタログ商品仕様ページ掲載品番に限ります。

通信用オプション

■一括制御リモコン(品番:VBPR202MRK)用 通信専用ケーブル

品名	パワコン間ケーブル		パワコン・リモコン間ケーブル			リモコン・電力検出U間ケーブル		パワコン・電力検出U間ケーブル	
	品番	品番	品番	品番	品番	品番	品番	品番	品番
品番	VBPK2C050P	VBPK2C300P	VBPK2C050B	VBPK2C150B	VBPK2C300B	VBPK2C030F	VBPK2C150F	VBPK2C150C	VBPK2C300C
長さ	5m	30m	5m	15m	30m	3m	15m	15m	30m
希望小売価格	2,783円 (税抜2,530円)	9,614円 (税抜8,740円)	2,783円 (税抜2,530円)	5,951円 (税抜5,410円)	10,670円 (税抜9,700円)	1,980円 (税抜1,800円)	5,698円 (税抜5,180円)	5,951円 (税抜5,410円)	10,670円 (税抜9,700円)

■VBPW277用 通信専用ケーブル

品名	主幹電流検出用ケーブル(CT用)			電流センサ増設用ケーブル
	品番	品番	品番	品番
品番	VBPK2C100A1	VBPK2C200A1	VBPK2C300A1	VBPK2C100X1
長さ	10m	20m	30m	10m
希望小売価格	8,602円 (税抜7,820円)	12,870円 (税抜11,700円)	18,040円 (税抜16,400円)	5,819円 (税抜5,290円)

■VBPW277用 電流センサーCT

品名	電流センサ増設用セット		主幹電流センサ	電流センサ増設用
	品番	品番	品番	品番
品番	VBPK2C018G1	VBPK2C100G1	VBPK2S024W1	VBPK2S0161
長さ/CT内径	1.8m/φ10mm	10m/φ10mm	-/φ24mm	-/φ16mm
希望小売価格	8,602円 (税抜7,820円)	12,870円 (税抜11,700円)	26,620円 (税抜24,200円)	8,602円 (税抜7,820円)

■VBPW277用とパワーコンディショナ間の変換ケーブルセット

品名	パワーコンディショナ変換ケーブルセット
品番	VBPK3C002J
希望小売価格	4,213円 (税抜3,830円)

※パワーコンディショナの通信端子がコネクタ方式の場合は必要です。

※1. 屋内・屋外兼用マルチストリング型、屋外用マルチストリング型、屋内用集中型および屋外用集中型パワーコンディショナは最大7台まで計測できます。※2. 増設パワーコンディショナは4台まで接続可能。
 ※3. 増設パワーコンディショナは、2台まで接続可能。

接続対応範囲目安

太陽電池モジュールとパワーコンディショナ、パワーステーションの接続対応範囲目安

※下記表のみで接続設計はできません。各商品ごとに仕様・条件などが異なりますので商品仕様書をご確認ください。
 ※最大接続枚数は太陽電池モジュールの直列枚数によって異なります。詳細は販売店にお問い合わせください。

■太陽電池モジュール「MODULUSブラックモデル」、「MODULUS」

①屋内屋外兼用マルチストリング型パワーコンディショナ

太陽電池モジュール「MODULUS」 ／ブラックモデル		右記全機種	VBPC244GM3T		VBPC255GM3T/VBPC255GM3H	
			入力回路数:4		入力回路数:4	
			接続枚数/回路	最小接続枚数	最大接続枚数	最小接続枚数
MS265α	ハーフ含む	3~17.5枚	3枚	19.5枚	3枚	24.5枚
MS265α	ハーフなし	3~17枚	3枚	19枚	3枚	24枚
MS470α	—	2~10枚	2枚	11枚	2枚	14枚
MS240α	ハーフ含む	3~18.5枚	3枚	22枚	3枚	27.5枚
MS240α	ハーフなし	3~18枚	3枚	22枚	3枚	27枚
MS410α	—	2~11枚	2枚	12枚	2枚	16枚

②屋外用集中型パワーコンディショナ

太陽電池モジュール「MODULUS」 ／ブラックモデル		右記全機種	VBPC255GS2/VBPC255GS2S	
			入力回路数:4※	
			接続枚数/回路	最小接続枚数
MS265α	ハーフ含む	5~17.5枚	8枚	24枚
MS265α	ハーフなし	5~17枚	8枚	24枚
MS470α	—	3~10枚	5枚	14枚
MS240α	ハーフ含む	5.5~18.5枚	8.5枚	27枚
MS240α	ハーフなし	6~18枚	9枚	27枚
MS410α	—	4~11枚	5枚	16枚

※太陽電池モジュールMS470α/MS410α/MS265α(ハーフ含む)/MS240α(ハーフ含む)は3回路の入力回路数になります。

③屋内用集中型パワーコンディショナ

太陽電池モジュール「MODULUS」 ／ブラックモデル		接続箱※	右記全機種	VBPC230NC3		VBPC240NC3		VBPC255NC3		
				接続枚数/回路	最小接続枚数	最大接続枚数	最小接続枚数	最大接続枚数	最小接続枚数	最大接続枚数
				MS265α	ハーフ含む	接続箱(2回路/3回路)	3.5~17.5枚	3.5枚	13.5枚	3.5枚
MS265α	ハーフなし	接続箱(2回路/3回路)	4~17枚	4枚	13枚	4枚	18枚	4枚	24枚	
MS470α	—	接続箱(2回路/3回路)	3~10枚	3枚	7枚	3枚	10枚	3枚	14枚	
MS240α	ハーフ含む	接続箱(2回路/3回路)	4~18.5枚	4枚	15枚	4枚	20枚	4枚	27枚	
MS240α	ハーフなし	接続箱(2回路/3回路)	4~18枚	4枚	15枚	4枚	20枚	4枚	27枚	
MS410α	—	接続箱(2回路/3回路)	3~11枚	3枚	8枚	3枚	11枚	3枚	16枚	

※入力回路数は接続箱により異なります。またVBPC230NC2接続枚数との関係により、接続箱2回路のみの接続になります。

④創蓄連携システム パワーステーションS+

太陽電池モジュール「MODULUS」 ／ブラックモデル		右記全機種	パワーステーションS+ LJRC41/LJRC42	
			太陽光入力回路数:3※	
			接続枚数/回路	最小接続枚数
MS265α	ハーフ含む	3~17.5枚	4枚	24.5枚
MS265α	ハーフなし	3~17枚	4枚	24枚
MS470α	—	2~10枚	3枚	14枚
MS240α	ハーフ含む	3~18.5枚	4.5枚	27.5枚
MS240α	ハーフなし	3~18枚	5枚	27枚
MS410α	—	2~11枚	3枚	16枚

※太陽電池モジュールの短絡電流値が大きいため、3回路までの入力となります。

⑤V2H蓄電システム eneplat

太陽電池モジュール「MODULUS」 ／ブラックモデル		右記全機種	パワーステーション LJRE32C/LJRE3HC/LJRE31B/LJRE32B	
			太陽光入力回路数:4	
			接続枚数/回路	最小接続枚数
MS265α	ハーフ含む	3~17.5枚	4枚	27枚
MS265α	ハーフなし	3~17枚	4枚	27枚
MS470α	—	2~10枚	3枚	15枚
MS240α	ハーフ含む	3~18.5枚	4.5枚	30枚
MS240α	ハーフなし	3~18枚	5枚	30枚
MS410α	—	2~11枚	3枚	17枚

通信用専用ケーブル

パワーコンディショナとモニタ、電力検出ユニットとの組み合わせにより、専用ケーブルが異なります。

発電区分		余剰・全量	
モニタ		AiSEG3	VBPM277C
電力検出ユニット			VBPW277
創 蓄 連 携 シ ス テ ム パ ワ ー コ ン デ ィ シ ョ ナ	パワーコンディショナ 2019年以降発売モデル*	A	B
	パワーステーションS+	C	D
	V2H蓄電システム	C	D

*対象機種一覧

パワーコンディショナ 2019年以降発売モデル対象機種	VBPC230NC3、VBPC240NC3、VBPC255NC3、 VBPC255GS2、VBPC255GS2S、VBPC244GM3T、VBPC244GM2、VBPC244GM2S、 VBPC255GM3T、VBPC255GM3H、VBPC255GM2、VBPC255GM2S
--------------------------------	---

オ プ シ ョ ン 品	■ パワコン間ケーブル パワーコンディショナを2台以上設置の際に必要です。	● 太陽光・増設CT用延長ケーブル 電力検出ユニット(品番:VBPW372)には、1.5m品を同梱しています。	● (電流センサ) 増設用ケーブル	● 電流センサ (CT)	● LANケーブル カテゴリ5以上をご使用ください。	
	■ パワコン・リモコン間ケーブル 屋外用パワーコンディショナと一括制御リモコンの接続に必要です。					● FCPEV (φ0.9-1P) 線をご使用ください。
	■ 主幹(電流検出用)ケーブル 電力検出ユニットには1.5m品を同梱しています。					● FCPEV (φ0.9-2P) 線をご使用ください。

A

- 一括制御リモコンを使用する場合
屋内屋外兼用マルチストリング型パワーコンディショナ
屋外用集中型パワーコンディショナ
屋内用集中型パワーコンディショナ

- 一括制御リモコンを使用しない場合
屋内屋外兼用マルチストリング型パワーコンディショナ
屋外用集中型パワーコンディショナ
屋内用集中型パワーコンディショナ

【遠隔出力制御適用の場合】

- ① エコーネットライト対応計測ユニットはAiSEG3と無線で通信します。
- ② パワーコンディショナとエコーネットライト対応計測ユニットはFCPEV (φ0.9-1P) 線 (現地調達) で接続可能です。
- ③ パワーコンディショナ間、パワーコンディショナと一括制御リモコンはFCPEV (φ0.9-2P) 線 で接続してください。

※分電盤がスマートコスモ (マルチ通信型) の場合はエコーネットライト対応計測ユニットは不要です。
※詳細は施工説明書をご確認ください。

【遠隔出力制御適用外の場合】

※インターネットへの接続は不要です。ただし、AiSEG3の機能の一部にはインターネット環境が必要です。
※エコーネットライト対応計測ユニットとリモコン、パワコン間の②、③の配線は不要です。
※リモコンを使用する場合、エコーネットライト対応計測ユニットとリモコン間の②の配線は不要です。
※リモコンを使用しない場合、エコーネットライト対応計測ユニットとリモコン間の②、③の配線は不要です。

B

- 一括制御リモコンを使用する場合
屋内屋外兼用マルチストリング型パワーコンディショナ
屋外用集中型パワーコンディショナ
屋内用集中型パワーコンディショナ

- 一括制御リモコンを使用しない場合
屋内屋外兼用マルチストリング型パワーコンディショナ
屋外用集中型パワーコンディショナ
屋内用集中型パワーコンディショナ

■ 太陽光モニタと電力検出ユニットの組み合わせ

太陽光モニタ	電力検出ユニット	
	余剰	全量
VBPM277C		VBPW277

【遠隔出力制御適用の場合】

- ① 太陽光モニタと電力検出ユニット、ルーター間は無線・有線 (LANケーブル) の選択が可能です。
- ② 電力検出ユニットと一括制御リモコン、パワーコンディショナ間はFCPEV (φ0.9-1P) 線 (現地調達) で接続してください。
- ③ 全量対応の電力検出ユニットの場合は不要です。
- ④ 余剰対応の場合は、専用オプションを使用することで外部発電電力、個別消費電力は計測できます。(いずれか1カ所)
- ⑤ 一括制御リモコンとパワーコンディショナ間はFCPEV (φ0.9-2P) 線 (現地調達) で接続してください。

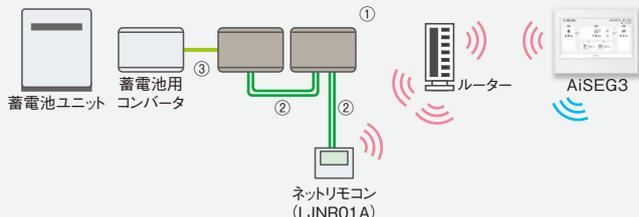
【遠隔出力制御適用外の場合】

※パソコンでデータを確認される場合は、ルーター (市販品) が必要です。なお、モニタリング可能範囲は宅内に設置されたLANの範囲となり宅外からモニタリングすることはできません。

- 太陽光モニタと電力検出ユニット間は、ルーター設置の有無に関わらず無線通信が可能です。
- ※無線LANはご使用の環境によって接続できない場合があります。無線での接続ができない場合は有線にて接続してください。
- ※詳細は施工説明書をご確認ください。

※全量買取の場合は分電盤ではなく交流集電箱に接続する場合があります。
※上図は通信用専用ケーブルの接続を示すために図式化したものです。
実際はリモコン・電力検出ユニット間ケーブルとパワコン・電力検出ユニット間ケーブルは同時に接続できません。

● V2H蓄電システム、パワーステーションのみの組み合わせの場合※1



● V2H蓄電システム、パワーステーションと2019年発売パワーコンディショナとの組み合わせの場合
屋内屋外兼用マルチストリング型パワーコンディショナ
屋内用集中型パワーコンディショナ
屋外用集中型パワーコンディショナ



【遠隔出力制御適用の場合】

- ①無線LANまたは有線LANの選択が可能です。
- ②ネットワークとパワーステーション、パワーコンディショナ間はFCPEV (φ0.9-2P) 線(現地調達)で接続してください。
- ③パワーステーションと蓄電池用コンバータ間はFCPEV (φ0.9-1P) 線(現地調達)で接続してください。

※1.V2H蓄電システムは複数台の組み合わせはできません。
※分電盤がスマートコスモ(マルチ通信型)の場合はエコネットライト対応計測ユニットは不要です。

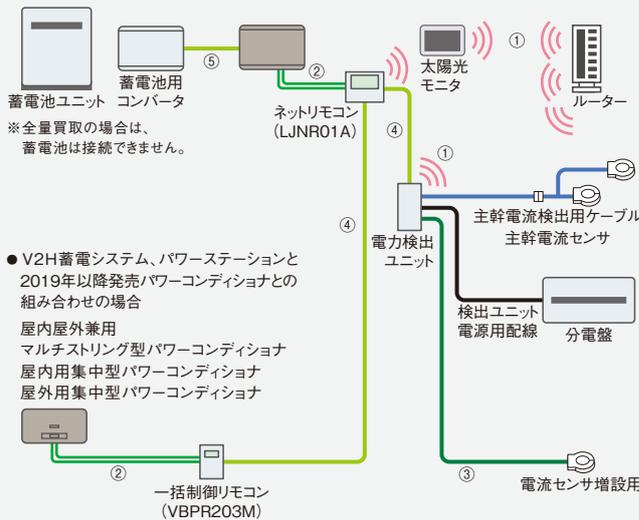
※詳細は施工説明書をご確認ください。

【遠隔出力制御適用外の場合】

※詳細は施工説明書をご確認ください。

C

● V2H蓄電システム、パワーステーションの場合



※全量買取の場合は、蓄電池は接続できません。

● V2H蓄電システム、パワーステーションと2019年以降発売パワーコンディショナとの組み合わせの場合
屋内屋外兼用マルチストリング型パワーコンディショナ
屋内用集中型パワーコンディショナ
屋外用集中型パワーコンディショナ

※全量買取の場合は分電盤ではなく交流集電箱に接続する場合があります。

※上図は通信用専用ケーブルの接続を示すために図式化したものです。

実際はリモコン・電力検出ユニット間ケーブルとパワコン・電力検出ユニット間ケーブルは同時に接続できません。

■ 太陽光モニタと電力検出ユニットの組み合わせ

太陽光モニタ	電力検出ユニット	
	余剰	全量
VBPM277C		VBPW277

【遠隔出力制御適用の場合】

- ①太陽光モニタと電力検出ユニット、ルーター間は無線・有線(LANケーブル)の選択が可能です。
- ②ネットワークとパワーステーション、一括制御リモコンとパワーコンディショナ間はFCPEV (φ0.9-2P) 線(現地調達)で接続してください。
- ③余剰対応の場合は、専用オプションを使用することで外部発電電力、個別消費電力は計測できます。(いずれか1カ所)
- ④ネットワークと電力検出ユニットおよび、一括制御リモコン間はFCPEV (φ0.9-1P) 線(現地調達)で接続してください。
- ⑤パワーステーションと蓄電池用コンバータ間はFCPEV (φ0.9-1P) 線(現地調達)で接続してください。

【遠隔出力制御適用外の場合】

※パソコンでデータを確認される場合は、ルーター(市販品)が必要です。なお、モニタリング可能範囲は宅内に設置されたLANの範囲となり宅外からモニタリングすることはできません。

※太陽光モニタと電力検出ユニット間は、ルーター設置の有無に関わらず無線通信が可能です。

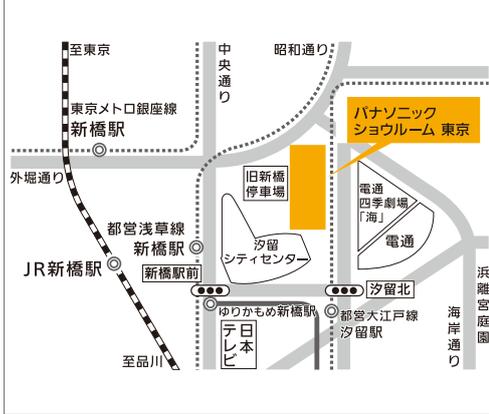
※無線LANはご使用の環境によって接続できない場合があります。無線での接続ができない場合は有線にて接続してください。

※詳細は施工説明書をご確認ください。

D

パナソニック ショールーム

パナソニック ショールーム 東京



〒105-8301
東京都港区東新橋1丁目5番1号
ナビダイヤル
0570-087-315
開館時間: 10:00~17:00
休館日: 水曜(但し、祝日は開館)・
夏季・年末年始
交通: JR新橋駅より徒歩5分
銀座線・浅草線・ゆりかもめ
新橋駅より徒歩3分
大江戸線汐留駅より徒歩2分

パナソニック ショールーム 大阪



〒540-6303
大阪市中央区城見1丁目3番7号
松下IMPビル 3階
ナビダイヤル
0570-087-118
開館時間: 10:00~17:00
休館日: 水曜(但し、祝日は開館)・
夏季・年末年始
交通: 京阪・JR・京橋駅 徒歩10分
JR環状線・大阪城公園駅 徒歩10分
JR東西線・大阪城北詰駅 徒歩10分
地下鉄・大阪ビジネスパーク駅 徒歩2分

パナソニック ショールーム ※ご来館の際には休館日・開館時間をご確認の上ご来場ください。

ナビダイヤル
東日本コールセンター 0570-087-315

- 北海道 札幌・旭川・帯広・函館
- 東北 仙台・青森・盛岡・秋田・山形・郡山
- 関東・甲信越 横浜・多摩・相模原・水戸・さいたま・熊谷・千葉・柏の葉・甲府・高崎・宇都宮・新潟・長野・松本
- 東海・北陸 名古屋・岡崎・静岡・沼津・浜松・岐阜・津・金沢・富山・福井

ナビダイヤル
西日本コールセンター 0570-087-118

- 近畿 箕面・奈良・滋賀・京都・神戸・姫路・和歌山・堺
- 中国 広島・福山・岡山・山口・米子
- 四国 香川・徳島・愛媛
- 九州・沖縄 福岡・北九州・長崎・大分・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄

リビングプラザ

米 沢 ☎0238-26-7430 鳥 取 ☎0857-22-7171 松 江 ☎0852-24-5665 浜 田 ☎0855-22-6628

<2024年12月現在>



パソコンやスマートフォンで地図や住所などが確認できます。
アドレスの直接入力でもご覧いただけます。

sumai.panasonic.jp/sr/



※ご利用の際は別途
通信料金がかかります。

販売地域	<ul style="list-style-type: none"> ●地域・住宅高さ等により設置出来ない場合があります。 ●多積雪・寒冷地・強風・塩害地域などに設置する場合は、当社にご確認、ご相談ください。 ●積雪深さが設計資料の適用表に示す上限値※を超えると、モジュール、架台を破損する恐れがあります。(※詳しくは販売店・工事店にお問い合わせください。) ●雪下ろしは販売店・工事店によくご相談の上、安全と機器の破損に注意して行ってください。
------	---

 安全に関する ご注意	<ul style="list-style-type: none"> ●ご使用の前に、「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。 ●パワーコンディショナの内部は、高電圧がかかっていますので、絶対にカバーを開けないでください。感電、けが、故障の原因となります。 ●太陽電池表面は大変滑りやすいため危険です。乗ったり、足を掛けたりしないようにしてください。 ●商品及び付属品の施工は、専門の工事が必要です。工事に不備があると、雨漏れや部材の飛散の恐れがあります。 ●高所・強風地域では屋根材が飛散することがあります。当社の高所・強風施工法を守ってください。 ●積雪時には気象状況等により落雪の恐れがあります。隣地への落雪等、周囲環境には十分配慮してください。 ●パワーステーションの内部は、高電圧がかかっていますので、絶対にカバーを開けないでください。感電、けが、故障の原因となります。 ●日本国内以外で使用しないでください。 ●蓄電池ユニット LJB1156、LJB1256、LJB1335、LJB1367、LJB1367C、蓄電システム LJSF35は室内設置モデルであり、屋外には設置できません。
--	--

取り扱い・取り外しに 関するご注意	<ul style="list-style-type: none"> ●V2Hスタンドは適合する車両以外には使用しないでください。 適合車両情報は、当社ホームページよりご確認をお願いします。 https://sumai.panasonic.jp/chikuden/eneplat/whitelist/ ●車両側の充放電操作は車両の取扱説明書もよくお読みの上、正しくお使いください。 ●イーブロック(可搬型バッテリー)は専用充放電器または専用充電器以外では使用しないでください。また、専用充放電器または専用充電器はイーブロック(可搬型バッテリー)以外を充電しないでください。電池の液漏れ、発熱、破損の原因となります。 ●太陽光発電システムの取外しには専門技術が必要です。また、取外した太陽光発電システムは原則として産業廃棄物として取扱いされます。取外し及び処分をお考えの場合は、以下の業者に相談の上、作業内容や費用について適正な契約を事前にかわされることをお勧めします。 ①販売店・工事店 ②建設業者(建物解体業者・建設業者・ゼネコン等) ③製造元(システムメーカー) 処分業者は廃棄物処理法、建設リサイクル法に沿って、太陽光発電システムを産業廃棄物として適切な方法で処分することが義務付けられています。また、廃棄処分等を行うにあたり、太陽電池モジュールの情報が必要な場合は、当社ホームページの「太陽電池モジュール化学物質の含有情報」を参照ください。 お問い合わせは裏表紙「商品のお問い合わせ」までお願いいたします。 https://www2.panasonic.biz/jp/souchikuene/solar_sales/substance/
------------------------------	--

ご購入にあたって	<ul style="list-style-type: none"> ●本カタログの希望小売価格には、配送・設置調整費・工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。 ●商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。 ●印刷物と実物とは多少色味が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。 ●近隣に太陽光発電システムが設置されていますと、電力会社から複数台連系試験データの提出を指示されます。試験実施が必要な場合は有料となることをご了承ください。(多数台連系対応単独運転防止機能を搭載したパワーコンディショナを設置される際は、複数台連系試験データの提出は不要です。) ●このカタログの内容についてのお問い合わせは、お近くの販売店にご相談ください。 ●近隣の環境変化によっては発電に影響を及ぼす恐れがあります。 ●近隣にアマチュア無線のアンテナがあるところに太陽光発電システムを設置すると、太陽光発電システムの機器や配線から発生する電氣的雑音(ノイズ)を感度の高いアマチュア無線機が受信することで通信の障害となる場合がありますので設置はお控え願います。 ●システムのさまざまな状況により、逆潮流電力(需要者側から電力系統側に送り返す電力)が制限され、太陽光発電システムからの売り電力量が少なくなる可能性があります。このような状況が頻繁に発生する場合は、対策が必要な場合がありますので販売店にご相談ください。また、その対策費用をお客様にご負担いただくことがあります。 ●設置場所等により、設置時の規制・届出などが必要な場合があります。ご確認のうえ、関連法規は必ず遵守するようお願いいたします。 ●電力系統側(住宅に電力を供給するための経路や設備等)の状況により、逆潮流電力(需要者側から電力系統側に送り返す電力)が制限され、太陽光発電システムからの売り電力量が少なくなる場合があります。そのとき、パワーコンディショナの「抑制ランプ」が点灯(点滅)します。電力系統側の電圧が正常にもどれば「抑制ランプ」は消えますが、このような状況が頻繁に発生する場合は、電力系統側との調整が必要であるため、販売店または電力会社にご相談ください。また、その対策費用をお客様にご負担いただくことがあります。パワーステーションの場合は、リモコン設定器に「抑制」が表示されます。 ●積雪により製品が埋没する場所には設置および接続はできません。(積雪地域の掘え付けの場合は、屋根・囲いなどを設けてください。) ●蓄電池ユニット LJB1156、LJB1256、LJB1335、LJB1367、LJB2363、LJB1367C、LJB2364C、LJBH364C、蓄電システムLJSF35の修理対応は、基本的には出張修理にて商品の状態を確認させていただきますが、現場で解決できない場合は「持ち帰り修理」となる場合もございます。修理中の代替品貸出しのご要望がある場合、事前に修理ご相談窓口にご相談ください。
-----------------	--

リチウムイオン 蓄電システムのご注意	<ul style="list-style-type: none"> ●医療機器・デスクトップパソコン・生物や生体組織の飼育・培養・保管機器・医療品類の保管用冷蔵庫など、電源が切れると生命や財産に損害を受けるおそれのある機器を使用しないでください。 ●停電から復帰したときに自動的に運転を開始する暖房機器・電熱機器は、接続しないでください。 ●電気機器のなかには電源投入時に大きな電流が流れるものがあります。そのときには、保護機能が働き停止することがあります。 ●蓄電システムから供給される自立出力は、系統電源と完全に同一ではありません。位相制御するタイプの調光器具などは、自立出力でお使いの際に平常時と動作が異なる場合があります。例えば、調光器具の場合は、調光レベルによってちらつきが発生する場合があります。その時は調光レベルを調節してご使用ください。 ●発電機等の出力を系統電源として蓄電システムに入力することはできません。また、蓄電システムの自立出力を発電機等と接続することはできません。
-------------------------------	--

保証書に関するお願い	<ul style="list-style-type: none"> ●ご購入の際は、必ず保証書をお受取りの上、保存ください。保証書の発行には、当社への登録が必要です。尚、店名、ご購入期日の記載のないものは無効となります。
-------------------	--

点検について	<ul style="list-style-type: none"> ●長期間、安全にお使いいただくため定期的な点検をお勧めします。お求めの販売店・工事店にご相談ください。
---------------	---

創蓄連携システム、V2H蓄電システム、 スタンドアロンタイプの廃棄について	<ul style="list-style-type: none"> ●この製品にはリチウムイオン電池が内蔵されています。製品の廃棄に関しては、当社ご相談窓口にお問い合わせください。
--	--

補修用性能部品について	<ul style="list-style-type: none"> ●太陽光発電システム及び周辺機器に関する補修用性能部品の保有期間は機種によって異なります。詳細についてはホームページでご確認をお願いします。 https://sumai.panasonic.jp/support/solar/repair/repairparts.html
--------------------	--

SMTDFC リフォームローン	リフォームローンのことならおまかせください。詳細は当社ホームページをご覧ください。 三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社 https://www.smtdfc.jp/
----------------------------	--

パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます。		詳しくはこちら 	Panasonic GREEN IMPACT
省エネ	省エネを徹底的に追求した家電製品をお客様にお届けし、商品使用時のCO2排出量削減を目指します。	省資源	新しい資源の使用量を減らし、使用済みの家電製品などから回収した再生資源を使用した商品を作り、資源循環を推進します。

詳しくはウェブサイトでもご覧いただけます。



太陽光がつくる電気であらそう
パナソニック 住宅用 太陽光発電・V2H蓄電システム・EV充電設備

sumai.panasonic.jp/solar_battery/



光熱費はどれだけおトクになる？
Webでかんたんシミュレーション「エネピタ」

sumai.panasonic.jp/solar_battery/simulation/

※スマートフォンでもご利用いただけます。(一部機種を除く)



初めてのEVライフに
V2Hナビ

sumai.panasonic.jp/v2h_chikuden/v2h_navi/



EV接続時のご注意 接続可能な電気自動車は当社公表の対応車種に限ります。

https://sumai.panasonic.jp/v2h_chikuden/eneplat/whitelist/



商品の情報はホームページでご確認ください。

パナソニック 住まい

検索

sumai.panasonic.jp

商品のお問い合わせ

■ 電設資材商品ご相談窓口

【受付時間】月～土 / 9:00～18:00 日・祝日・年末年始は休業

個人のお客様



0120-878-082

●左記番号がご利用
いただけない場合

06-6780-2551

※携帯電話からも
ご利用になります。

法人のお客様



0120-187-431

●左記番号がご利用
いただけない場合

06-6904-4574

※携帯電話からも
ご利用になります。

パナソニック 住まい サポート



<https://sumai.panasonic.jp/support/>

● FAX 0120-872-460

修理のご用命

■ 修理ご相談窓口

【受付時間】月～土 / 9:00～19:00 日・祝日・年末年始 / 9:00～18:00

フリーダイヤル



0120-872-150

●左記番号がご利用
いただけない場合

06-6906-1090

※携帯電話からも
ご利用になります。

sumai.panasonic.jp/support/repair/

※ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。※電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

パナソニックと誤認させて、電話勧誘したり、強引に販売する住宅設備・建材の訪問販売業者にご注意ください。

訪問販売や電話勧誘販売は消費者保護を目的とした法律*の適用を受けます。 ●特定商取引法(旧訪問販売法) ●消費者契約法(消費者と事業者が結んだ契約全てが対象です)*

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

AiSEG3 / スマートHEMSに
関するお問い合わせ

住宅エネルギーマネジメントシステム ご相談窓口

フリー
ダイヤル



0120-081-701

【受付時間】365日 / 9:00～18:00

※携帯電話からもご利用になります。●上記番号がご利用いただけない場合 06-6780-2099

●商品・お取扱い・修理・工事などのご相談・お問い合わせは、お買い求めの販売店・工事店へ。

パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社
電材&くらしエネルギー事業部

〒571-8686

大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2025

本書からの無断の複製はかたくお断りします。

このカタログの記載内容は
2025年3月現在のものです。